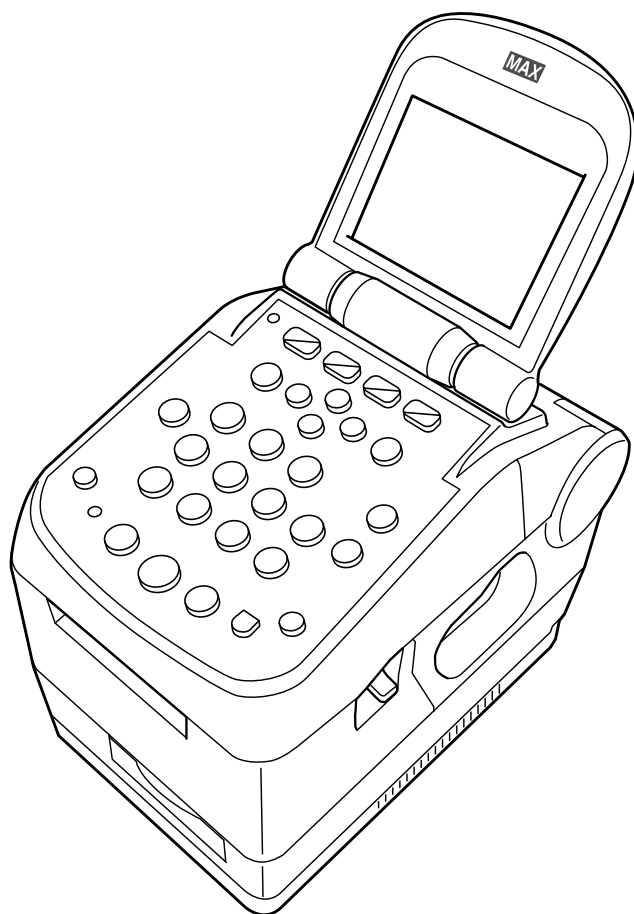


**MAX**®

LABEL PRINTER

**LP-55SⅡシリーズ**

# 取扱説明書



- ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書と保証書は必ず保管してください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載する事は禁じられています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

# はじめに

この度はラベルプリンタLP-55SIIシリーズをご購入いただき誠にありがとうございます。本機はラベル作成作業の効率化と品質の向上を目指して開発された、プリンタ単体動作とパソコン接続ができるラベルプリンタです。本機では、添付の専用Windowsソフト（楽らくラベル）をお使いいただくことで、どなたにも簡単な操作で、ご希望のラベルレイアウトができるだけでなく、本機単体での簡単な操作でスピーディにラベル発行することができます。ラベル作成作業の効率化を図り、また良きパートナーとして末永くご愛用いただくために、この取扱説明書に従ってお取り扱いいただきますようお願い申し上げます。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協会（VCCI）の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に接近して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製、転載することは禁じられています。
- 本書の内容は万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤りなどお気付きのことをございましたらご連絡ください。
- 万一、本機や本機で作成したラベルを使用したこと、および故障・修理などによりデータが消えたり変化したことで生じた損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では、一切責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

Microsoft®、Windows®は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。  
その他記載したソフトウェア名、商品名、製品名は、一般に開発元各社の商標または登録商標です。

# 目次

はじめに .....	表 2
目次 .....	1
安全にお使いいただくために .....	5
使用上の注意 .....	8

## 1 まず確認しましょう ..... 10

1.1 付属品を確認しましょう .....	10
1.2 各部の名称 .....	11
外観 .....	11
操作部 .....	13
ディスプレイ .....	15
1.3 本機でできること .....	16
本体のみでラベルを発行するモード .....	16
パソコンで使うモード .....	16
1.4 操作の流れ .....	17
1.5 動作環境 .....	20
1.6 インストールについて .....	21

## 2 ラベルプリンタを使えるようにする ..... 23

2.1 本体だけで使う場合 .....	23
楽らくラベルをインストールする .....	23
プリンタ部の準備 .....	24
プリンタドライバをインストールする .....	25
ソフトウェアの環境を設定する .....	27
2.2 パソコンで使う場合の準備 .....	30
楽らくラベルをインストールする .....	30
プリンタドライバをインストールする .....	31
2.3 ラベルをセットする .....	34
LP-55SAII、LP-55SAII /LAN の場合 .....	34
LP-55SHII の場合 .....	38

## 3 基本的な使い方をマスターする ..... 44

3.1 本体のみで使う .....	44
楽らくラベルを起動する .....	44
例文を呼び出す .....	45
ラベルデータを USB を介して本体に装着されたメモリカード (CF) に書き込む .....	47
ラベルデータをメモリカード (CF) に書き込む .....	49

メモ리카ードリーダー/ライターからメモ리카ード(CF)を取り出す .....	50
メモ리카ード(CF)を本機にセットする .....	51
ファイルを選択してラベルを発行する .....	52
<b>3.2 パソコンで使う .....</b>	<b>56</b>
楽しくラベルを起動する .....	56
例文を呼び出す .....	57
ラベルデータを保存する .....	58
ラベルを発行する .....	58
<b>3.3 バッテリーユニットで使用する .....</b>	<b>60</b>
バッテリーユニットで使用する時の注意 .....	60
バッテリーユニット (別売) をセットする .....	60

## 4 その他の機能を使いこなす ..... 62

<b>4.1 操作部の機能 .....</b>	<b>62</b>
ラベルデータを修正する .....	62
■ラベルデータについて .....	62
■文字入力について .....	62
■文字を修正する .....	72
■バーコード (JAN コード) を修正する .....	73
■バーコード (QR コード) を修正する .....	75
■インスタマーキングを修正する .....	76
■加算日を設定する .....	78
連番をつけて発行する .....	79
専用フォントを使う .....	80
予約発行する .....	81
テスト発行する .....	82
<b>4.3 パソコン上で取扱説明書を見る .....</b>	<b>83</b>
楽しくラベルの操作マニュアルを見る .....	83
LP-55SIIの取扱説明書を見る (本書のPDF マニュアル) .....	83
<b>4.4 ラベル紙を登録する .....</b>	<b>84</b>

## 5 本体のシステム設定 ..... 86

<b>5.1 設定モードについて .....</b>	<b>86</b>
設定モードの概要 .....	86
設定できる項目の一覧 .....	86
<b>5.2 初期設定でできること .....</b>	<b>88</b>
LCD 濃度 .....	88
発行形式 .....	89
入力初期モード .....	90
印字濃度 .....	91
設定値の保存 .....	92
印刷向き .....	93

<b>5.3 位置調整でできること</b> .....	<b>94</b>
送り方向の印刷位置 .....	94
幅方向の印刷位置 .....	95
カットする位置 (LP-55SAII、LP-55SAII /LANのみ) .....	96
剥離時の引き出し量 (LP-55SHIIのみ) .....	97
ティアオフ位置 (LP-55SHIIのみ) .....	98
ティアオフ後の送り (LP-55SHIIのみ) .....	99
<b>5.4 システム設定でできること</b> .....	<b>100</b>
ヘッド自己診断 .....	100
ヘッド交換確認 .....	101
発行時変更の保存 .....	102
発行時の枚数表示 .....	103
キー音 .....	104
ガードバー表示 .....	105
バックライト OFF .....	106
オートパワー OFF .....	107
バージョン情報 .....	108
<b>5.5 日付でできること</b> .....	<b>109</b>
日時設定 (時計の設定) .....	109
仮想カレンダー使用 .....	110
仮想カレンダー初期設定 .....	111
日付語句の登録 .....	112

## **6 管理機能 (発行者の管理、発行枚数の管理、発行作業の手順管理、ファイルの管理) ... 113**

<b>6.1 発行者の管理を行う</b> .....	<b>113</b>
発行者管理機能 .....	113
発行者管理方法 .....	114
<b>6.2 発行枚数を管理する (本体)</b> .....	<b>115</b>
発行記録枚数のレポートを印刷する .....	115
発行記録をファイルに保存する .....	116
<b>6.3 発行枚数を管理する (パソコン)</b> .....	<b>117</b>
発行枚数の履歴を表計算ソフトに取り込む .....	117
<b>6.4 ラベルの発行手順をカスタマイズする</b> .....	<b>118</b>
本体のシステム設定のパスワード保護 .....	118
発行時に文字や日付を変更できなくする .....	119
同じラベルを繰り返し発行する .....	119
スキャナの使いかた .....	120
<b>6.5 ファイル管理機能</b> .....	<b>122</b>
テスト発行 .....	122
お気に入り登録 .....	122
ファイル削除 .....	124

## 7 ネットワークで使う ..... 125

7.1 ネットワークプリンタとしてパソコンにインストールする (LP-55SA II /LANのみ)	125
LAN 接続時の制約事項	125
IP アドレスなどの確認 (パソコン側)	126
プリンタドライバのインストール	128
7.2 本体側の設定	131
プリンタの接続	131
IP アドレスの設定	131

## 8 ソフトウェアをパソコンから削除する (アンインストール) .... 133

8.1 楽らくラベルをアンインストールする	133
8.2 プリンタドライバをアンインストールする	134

## 9 お手入れのしかた ..... 135

お手入れについて	135
プリントヘッドのお手入れ	135
ローラーのお手入れ	136

## 10 こんなときは ..... 137

エラー表示と対処方法	137
故障かなと思う前に	142
ソフトウェアのトラブル	144

## 11 付録 ..... 146



主な仕様	146
本機で使えるラベル紙について	147
オプション品について	148
専用フィーダ (別売) で大径ロールを使う	148
巻取り機 (別売) を使う	148
ハンドラベラ (別売) を使う	148
楽らくラベル Pro (別売) を使う	148
各種サービス	149
ラベルデータの加工サービスについて	149
保証書 / 保守サービス	149
お客様登録のおすすめ	150
お問い合わせいただく前に	151

## 索引 ..... 152

# 安全にお使いいただくために

この取扱説明書および商品は、商品を安全に正しくお使いいただくためにいろいろな表示を使用しています。

その表示と意味は次のようになっています。




 <b>警告</b>	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定され、絶対に行なってはいけないことが書いてあります。
 <b>注意</b>	取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う可能性が想定され、絶対に行なってはいけないことや物的損害のみの発生が想定され、絶対に行なってはいけないことが書いてあります。また、作成したデータが消失する可能性があり、絶対に行なってはいけないことが書いてあります。

**お願い** 機械が故障し修理が必要になることが想定される操作や、現状復帰するためにリセットなどの操作が必要になるので絶対に行なってはいけないことが書いてあります。













**メモ** 操作上のポイントおよび知っていると便利なことが書いてあります。

**参照** 説明のページが異なる場合に参照するところが書いてあります。

## ■表示について






	「してはいけないこと」を意味しています。 この記号の中や近くの表示は具体的な禁止内容です。
	「気をつけるべきこと」を意味しています。 この記号の中や近くの表示は具体的な注意内容です。
	「しなければいけないこと」を意味しています。 この記号の中や近くの表示は具体的な指示内容です。

## 警告

	本機は絶対に <u>分解または改造しない</u> でください。火災、感電、故障の原因となります。
	本機の内部に <u>指、ペン、針金などの異物を差し込まない</u> でください。本機が故障したり、火災、感電の原因になります。
	<u>傷がついたり、いたんだりした電源コード、ケーブルは使わない</u> でください。火災・感電・故障の原因となります。
	<u>電源はAC100V専用コンセントを使用してください。</u> 100V以外の電源を使用すると本機が故障したり火災、感電の原因になります。
	電源は直接コンセントからとり <u>タコ足配線はしない</u> でください。火災の原因になります。
	電源コードの上に <u>重いものを絶対にのせない</u> でください。電源コードに傷がついて火災や感電の原因となります。
	<u>濡れた手で電源プラグを抜き差ししない</u> でください。感電の恐れがあります
	<u>水、薬品などが機械にかからないようにしてください。</u> 万一内部に水などが入った場合は電源プラグをコンセントからすぐに抜いて販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると本機が故障したり、火災、感電の原因になります。
 	<u>故障のまま機械を使わない</u> でください。煙が出ている、変な音やにおいがするなど、故障状態のまま使用すると火災、感電の原因になります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。
	<u>カッター部には、絶対に手や物を差し入れない</u> でください。機械の故障の原因になるばかりでなく身体上の危険を生じることがあります。
	本体は必ず <u>水平に設置してください。</u> ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に設置しないでください。倒れたり台から落ちたりして、けがや故障の原因になります。



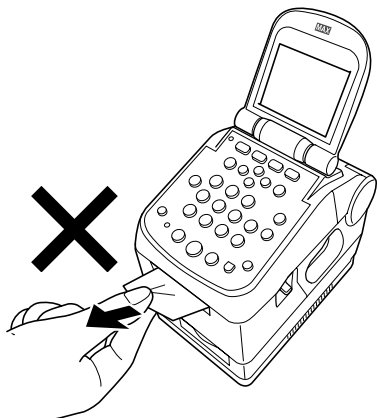
## 注 意

	<u>大きな容量を必要とする機器</u> （冷暖房機器、冷蔵庫、電子レンジ、OA機器等） <u>とコンセントは共用しないでください。</u> 電圧が下がり機械が誤動作する可能性があります。
	<u>紙や布を本機の上にかぶせたり置いたりしないでください。</u> 火災や故障の原因になります。
	<u>連休等で長期間で使用にならないときは、安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。</u>
	<u>メモ리카ード（CF）の装着脱は、必ず電源OFFの状態で行なうか、[メモ리카ード]キーを押して、[メモ리카ード]キーの点灯が消えている状態でカードを取り出してください。</u> 電源ONのまま、または[メモ리카ード]キーが点灯している状態でメモ리카ード（CF）を装着脱すると保存したデータが消失したり故障する場合があります。
	<u>電源プラグは定期的に清掃してください。</u> 長い間にホコリなどがたまり、火災や故障の原因になります。
	電源プラグを抜くときは、 <u>電源コードを引っ張らずに必ず電源プラグを持って抜いてください。</u> コードが破損して火災や感電の原因になります。
	<u>設置場所を移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。</u> 電源プラグをつないだまま移動させるとコードが傷つき、火災、感電の原因になります。
	<u>パソコンやメモ리카ード（CF）に保存した内容は、永久的な保存はできません。</u> 故障、修理などに起因するデータ消失による損害、ならびに逸失利益については、責任を負いかねます。予めご了承ください。
	<u>印字ユニットには絶対にさわらないでください。</u> 発行直後の印字ユニットは高温になっており、やけどをする恐れがあります。また、手の汚れが印字ユニットの故障の原因になることがあります。
	<u>本機内部にラベル、異物等がはさまるなどで、印字やラベルカットが正常に動作しない場合は、必ず電源を切ってから取り除いてください。</u> 機械が不意に動作したとき、けがの原因になります。
	<u>ドアカバーおよびLCDディスプレイの開閉時には手等をはさまないように注意してください。</u>
	<u>本機を移動させる時は、必ずドアカバーを閉め、本体底部を持って運んでください。</u> 落下等でけが、故障の原因になります。

## 使用上の注意

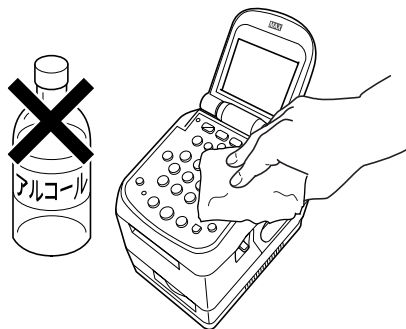
機械のトラブルを避け本機の故障を未然に防止するために、下記の事項を必ず守ってください

- 電源が入っているときに、ラベルをセットした状態で強く引っ張らないでください。



- コネクタには直接手で触れないでください。静電気により故障の原因となる場合があります。

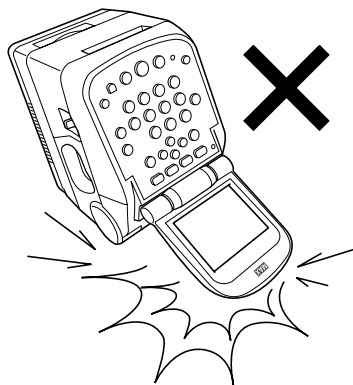
- 本機の汚れを落とす際には乾いた柔らかい布で拭いてください。  
有機溶媒(アルコール、ベンジン、シンナーなど)や濡れ雑巾などは使用しないでください。機械が変形したり、変色することがあります。



- トラブルの原因になりますので、次のような場所では使用及び保管はしないでください。

- ・ 直接日光の当たる場所やヒーター等熱源に近い場所
- ・ ホコリや湿度の多い場所
- ・ 振動や衝撃の加わる場所
- ・ 温度が5℃以下、35℃以上になる場所で使用しないでください。
- ・ 温度が0℃以下、40℃以上になる場所に保管しないでください。

- 落としたり、ぶつけたりして、強いショックを与えないでください。

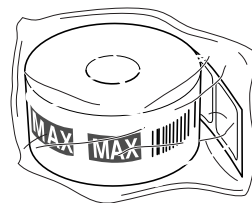


- LCDディスプレイ部を強く押さないでください。割れることがあります。

- 消耗品(ラベル)は専用のものをお使いください。その他のものをご使用になると正常に動作しなかったり、発行できない場合があります。

- ラベルにホコリやゴミ等が付着すると、本機での発行時にスジ状に印字が抜けることがあります。ラベルの保管は梱包の中に入っていたビニール袋に入れ、ホコリやゴミが付着しないようご注意ください。

なお、ホコリやゴミが付着した場合は、布などで取り除いてからご使用ください。



- 本機で使えるラベルは専用感熱紙のみです。ラベルの保管は、直射日光や高温多湿の場所を避け、冷暗所に保管してください。

## ■ バーコード入りラベルを発行するときのご注意

本機でJANコードなどのバーコードを含むラベルを発行する場合は、印字抜けにご注意ください。

### お願い

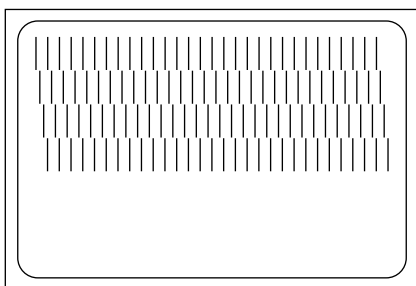
- 1日の作業開始前に、必ず以下の手順で印字抜けの状態を確認してください。

## 1 「分類」画面で、**F4** (ためす) キーを押します。

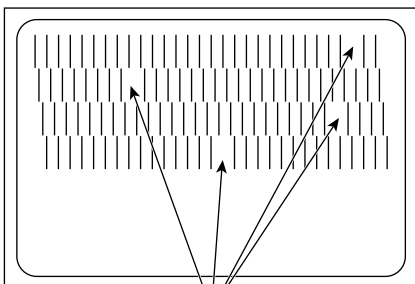
印字抜けチェックパターンが発行されます。

- 線が抜けているように見える場合は、印字抜けが発生しています。

### 印字抜けがない場合



### 印字抜けがある場合




印字抜け

## 2 印字抜けチェックパターン発行後、「分類選択」画面に戻ります。

### お願い

- 印字抜けが確認された場合は、ラベル発行を止め、印字ユニットやローラーをクリーニングしてください。再度、「印字抜けチェック」を行ない改善しない場合は、すみやかに印字ユニットを交換してください。

 クリーニング方法は、「9 お手入れのしかた」(P.135)を参照してください。

## ⚠ 注意

印字ユニットの交換はご購入販売店様までご依頼ください。

バーコードは、細バーサイズ3ドット以上でご使用になることをお奨めします。

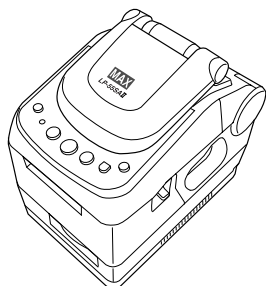
バーコード印字不良などによる損害、ならびに逸失利益については、弊社では責任を負いかねます。予めご了承ください。

# 1 まず確認しましょう

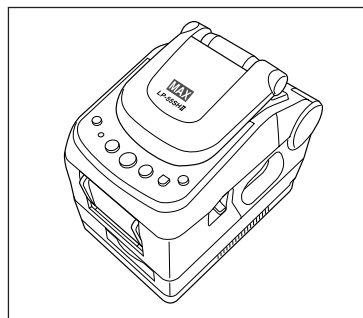
## 1.1 付属品を確認しましょう

本製品を使用される前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。万一、不足や破損がある場合は、お手数ですが、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

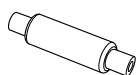
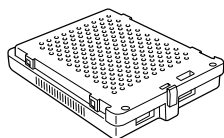
本体 (LP-55SAII、LP-55SAII /LAN)



本体 (LP-55SHIIの場合)

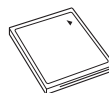


AC電源ユニット      ラベルホルダ

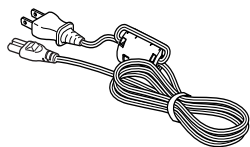


※ AC電源ユニットは本体にあらかじめセットされています。

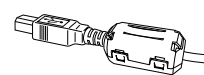
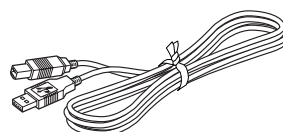
メモ리카ード (CF)



電源コード      リングコア (小)



付属ケーブル (USB ケーブル)

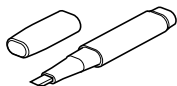


※ リングコア (小) を図のように本体側に取り付けます。

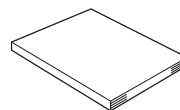
CD-ROM



ヘッドクリーナ



LP-55SII 取扱説明書 (本書)



保証書 兼 お客様登録用紙

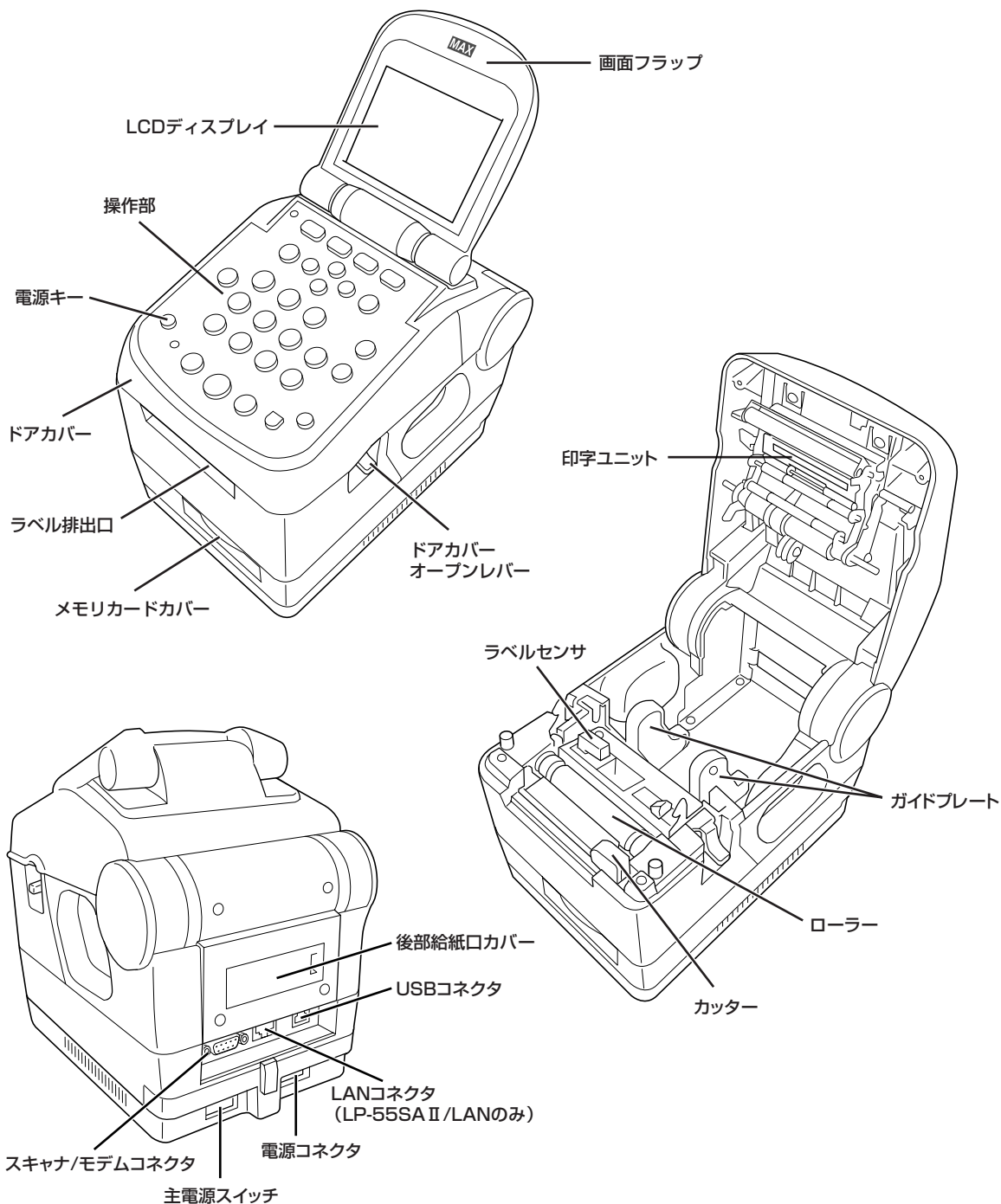
簡易取扱説明書 (LP-55SHII のみ)

クリーニングシート (LP-55SHII のみ)

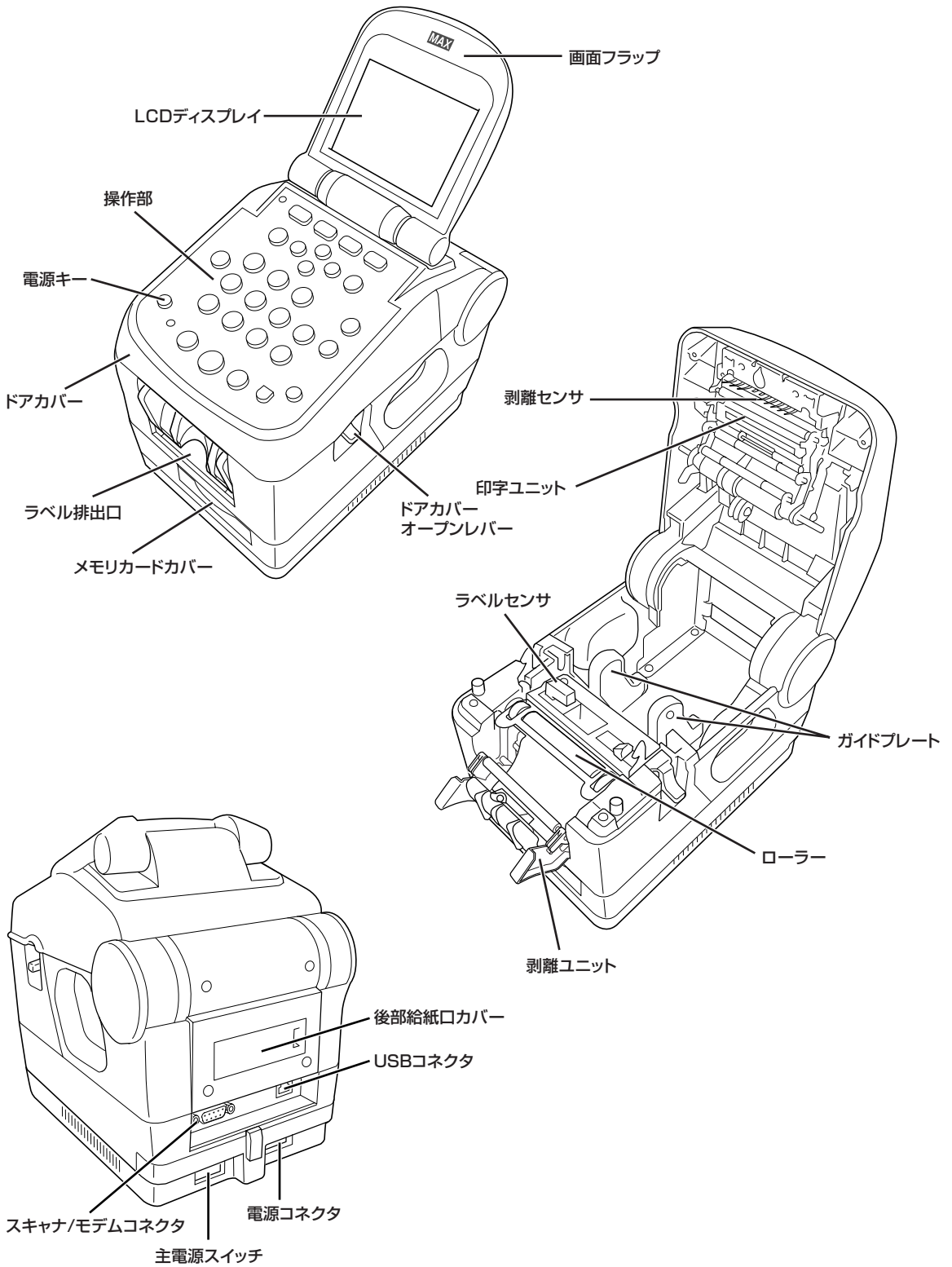
# 1.2 各部の名称

## 外観

### ■ LP-55SA II、LP-55SA II/LAN



# ■ LP-55SHII

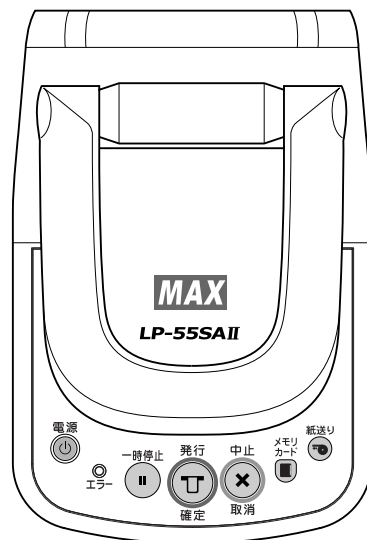
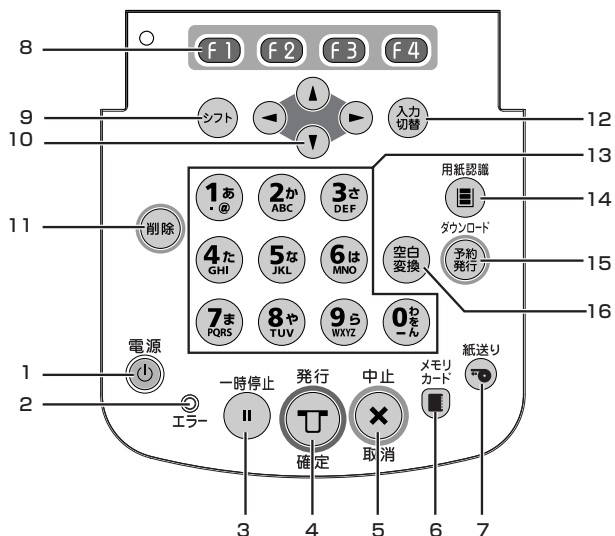


# 操作部

必ず確認  
しましょう

画面フラップを開いた状態

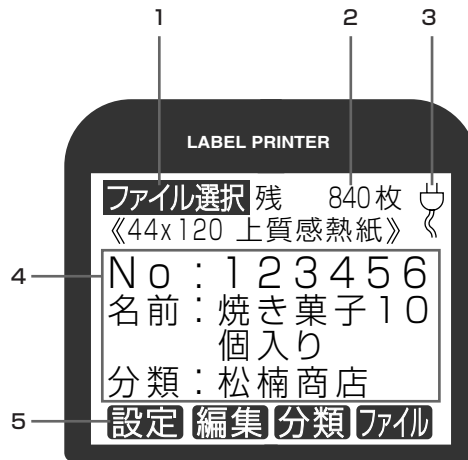
画面フラップを閉じた状態



番号	キー名称	機能	参照ページ
1	電源キー	電源 ON 時に点灯します。	—
2	エラー LED	何らかのトラブルが起こったときに点灯します。	137
3	一時停止キー	発行を一時停止するときに押します。一時停止状態になると点灯します。一時停止中に押すと発行を再開します。	—
4	発行 / 確定キー	ラベルを発行するときや、発行時の入力項目を確定するときに押します。	52 ~ 55 62 ~ 79
5	中止 / 取消キー	ラベル発行を途中でやめるときや、操作中のモードをキャンセルするときに押します。	52 ~ 55 62 ~ 79
6	メモリカードキー	メモリカード (CF) がセットされると点灯します。メモリカード (CF) を取り出すときに押します。メモリカード LED キーが消灯してからメモリカード (CF) を取り出します。	51

番号	キー名称	機 能	参照ページ
7	紙送りキー	ラベル用紙をフィードするときに押します。1枚空送りします。 ※LP-55SH IIの場合は、空送りしたラベルを排紙部から必ず取り除いてください。	—
	シフトキー+紙送りキー	ラベルをカットします。(LP-55SA II オートカッターありのみ)	—
8	F1～F4キー	モードによって、機能が異なります。LCDディスプレイに各キーの機能が表示されます。	35～41 52～55 62～79
9	シフトキー	他のキーと一緒に押すことで、別の機能を出します。	63
10	←↑→↓キー (カーソルキー)	ファイルの選択やカーソルを移動させる時、項目の選択時などに押します。	—
11	削除キー	入力した文字を削除するときに押します。	62～79
12	入力切替キー	入力モードを変えるときに押します。	62～67
13	数字/文字キー	発行枚数など数字を入力したり、ラベルデータの修正で文字を入力するとき、該当する数字で項目を選択するときに押します。	62～79
14	用紙認識キー	ラベルを交換したときなど用紙を認識させるときに押します。	35, 39
15	予約発行キー	ラベルの発行を予約するときに押します。	81
	シフトキー+予約発行キー	レイアウトのダウンロードをおこなうときに押します。	—
16	空白/変換キー	ラベルデータの修正で空白を入力するときや、漢字変換するときに押します。	62～79





番号	名称	機能	参照ページ
1	モード表示エリア	現在のモードや状態を表示します。	52～55 62
2	情報表示エリア	セットされたラベルのサイズや種類、残り枚数、入力モードなど使用するモードにあわせた情報を表示します。	52～55 62
3	電源表示エリア	AC電源またはバッテリーのアイコンで使用している電源を表示します。バッテリーの場合、残量も表示します。	60
4	テキスト表示エリア	各モードに関する情報や編集時の数値や文字を表示します。	62～79
5	機能表示エリア	F1～F4 キーの機能の内容を表示します。	35～41 52～55 62～79

## 1.3 本機でできること

本機は、お客様の環境にあわせて二種類の運用方法で使うことができます。

### 本体のみでラベルを発行するモード

パソコンで作成したラベルデータをメモリカード(CF)を介して簡単に発行できます。

- ・ あらかじめお使いのパソコンに本機のプリンタドライバをインストールしてください。
- ・ パソコンから直接ラベルを発行してレイアウトの確認ができます。(レイアウトによっては若干位置がずれることがあります。)
- ・ 作成したレイアウトをメモリカードに保存して本機にセットすると、本機単体でラベル発行できます。
- ・ 作成したレイアウトをメモリカードに保存する方法は、次のとおりです。
  - ① 本体にメモリカードをセットして、USBまたは、LAN (LP-55SA II /LANのみ) を介して保存する。
  - ② 市販のメモリカードリーダー/ライターにメモリカードをセットして保存をし、本体のメモリカードスロットに装着する。

#### ■ バーコード入りのラベルが発行できます。(JAN8/13、CODE39、CODE128、ITF、QRCODE)

バーコードの設定は、あらかじめパソコンで作成するラベルデータで行ないます。

#### ■ パソコンと非常に親和性の高い操作性を実現しています。

パソコン用のレイアウトソフト「楽らくラベル」では、本機に搭載している専用フォントをパソコン上で表示することができるほか、数値や設定なども本体で可能な範囲で入力するように制約されています。そのため、本体で実際に発行するレイアウトに近い表現を画面上で確認しながらラベルデータを作成することができます。

### パソコンで使うモード

#### ■ Windows パソコン用の感熱ラベルプリンタとして使えます。

あらかじめお使いのパソコンに本機のプリンタドライバをインストールしてください。

#### ■ パソコンから直接発行する場合は、自由なデザインでラベルを作れます。

Windows の TrueTypeFont が使用でき、バーコードの種類、文字サイズ、文字幅の選択も広がります。

#### ■ USB 接続のプリンタとして使えます。

ノートパソコンなどパラレルコネクタ(プリンタケーブルを接続するコネクタ)の無いパソコンでも簡単に接続できます。LP-55SA II /LAN モデルは、LAN 接続のプリンタとしても使えます。



- 「楽らくラベル」から他のドキュメント用プリンタに出力することも可能ですが、動作保証はしていません。

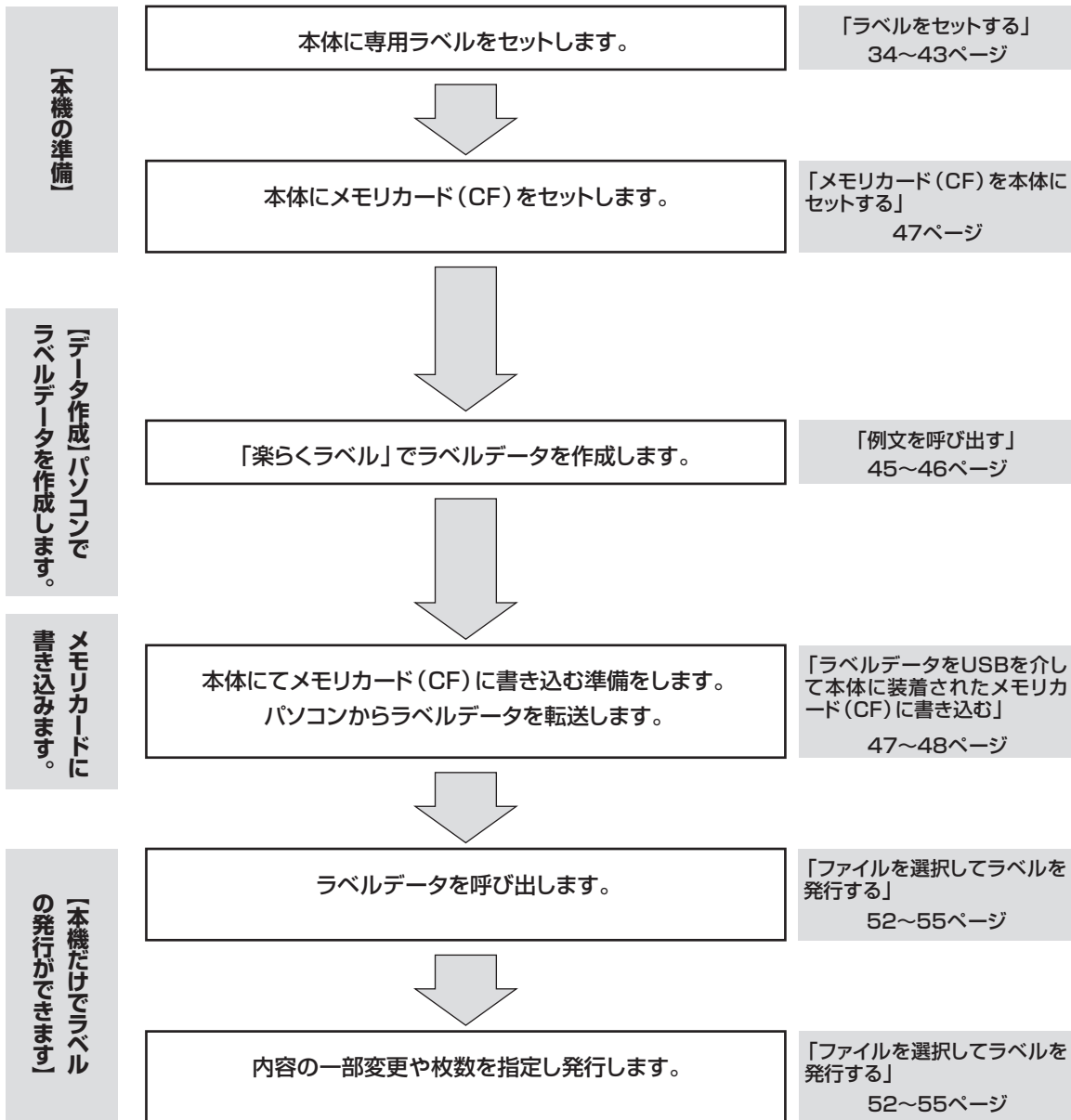
# 1.4 操作の流れ

## お願い

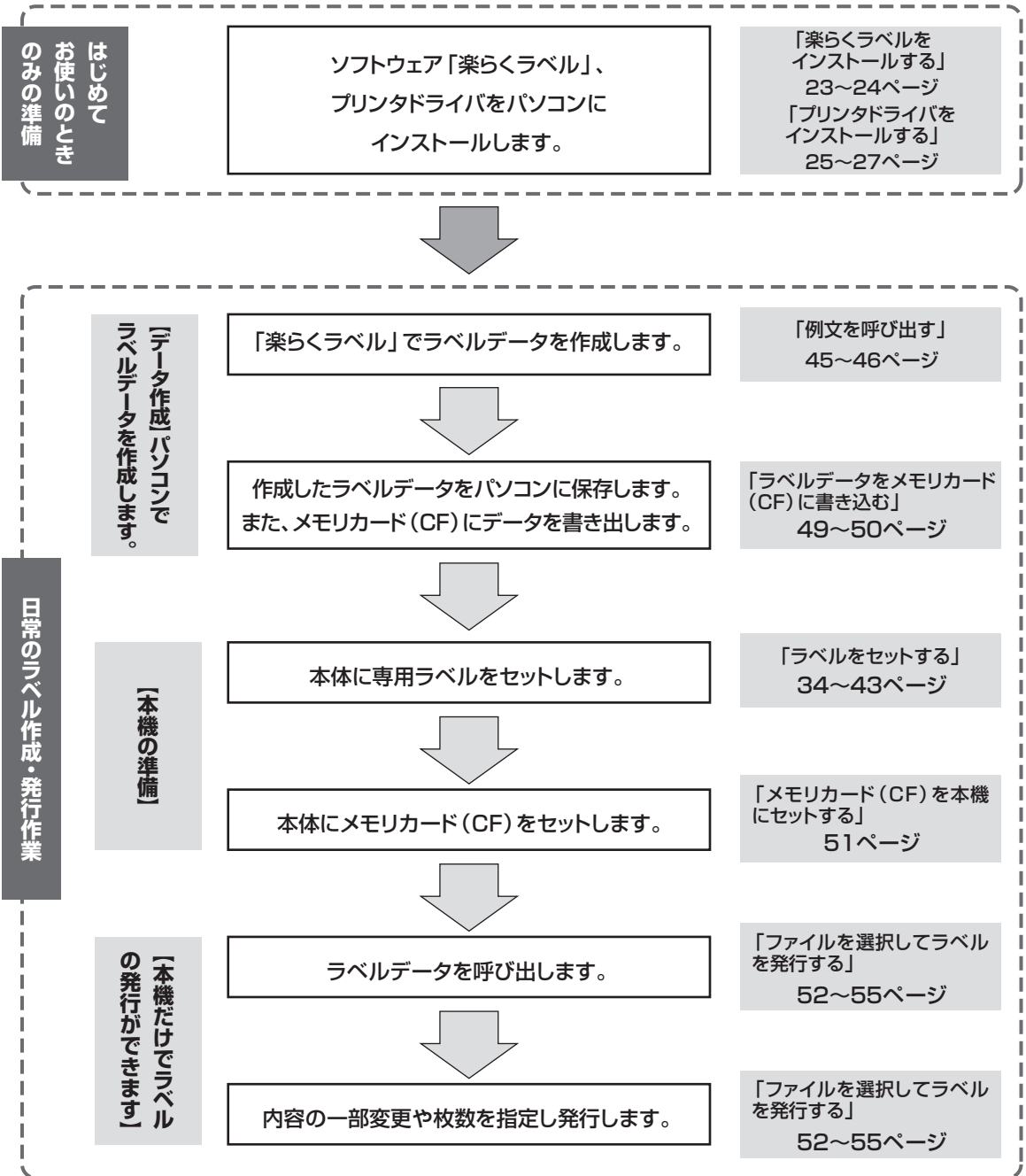
- あらかじめ添付の CD-ROM で、ソフトウェア「楽らくラベル」をインストールする必要があります。

### ■ 本体だけでラベルを発行する

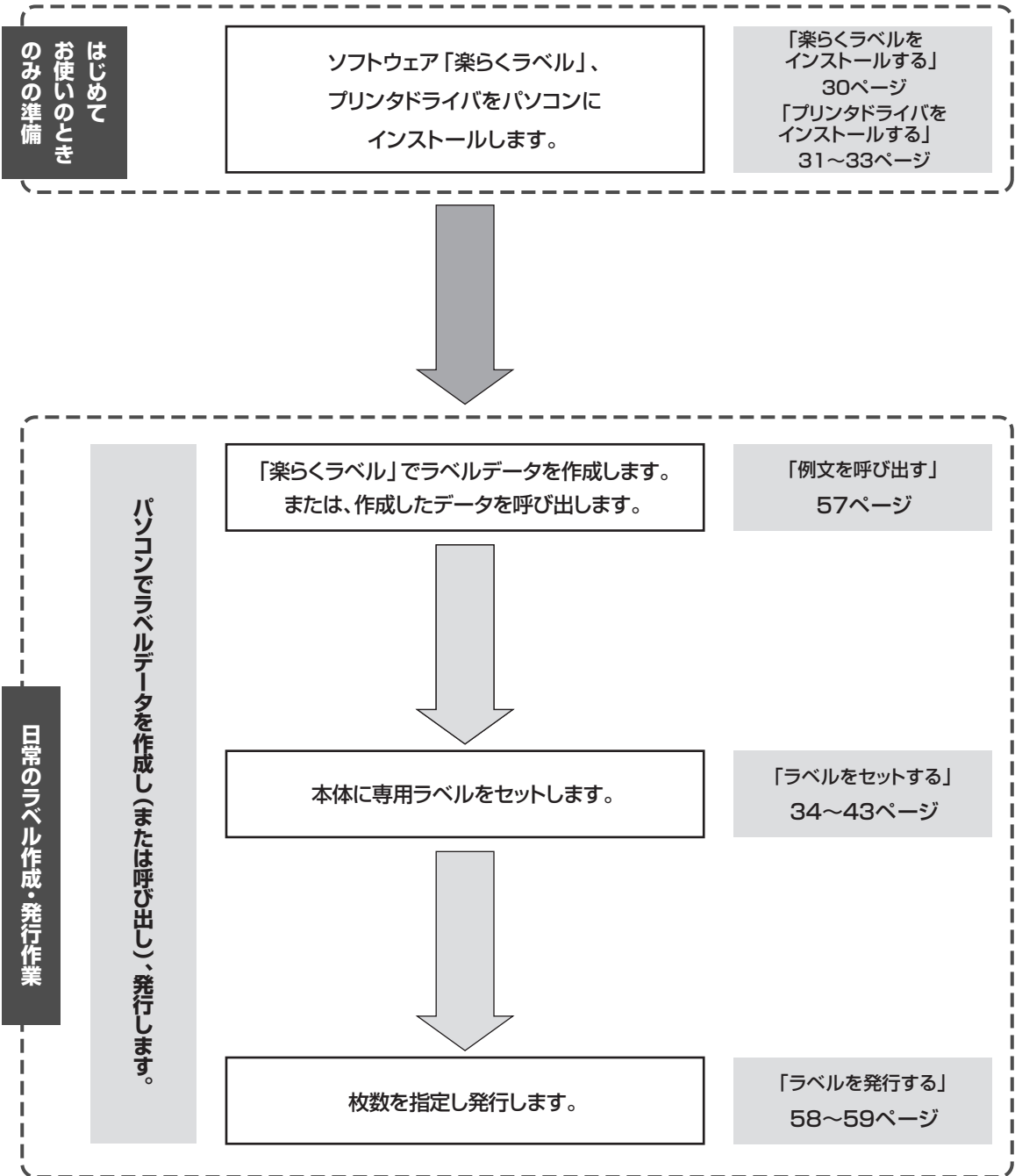
#### ① 本体に装着されたメモ리카ード (CF) に書き込む



## ②メモ리카ードリーダー/ライタを利用してメモ리카ード(CF)に書き込む



## ■ パソコンで使う



## 1.5 動作環境

以下の条件に適合したパソコンをお使いください。下記以外のパソコンでの動作は保証しかねます。

共通の使用条件	<b>「Designed for Windows」のロゴが表記されているDOS/V機</b> ※ 以下の動作環境はOSの制約により異なる場合があります。 プロセッサ : Intel Pentium III 400MHz以上、またはこれと互換のプロセッサ メモリ : 128MB以上 ハードディスク : 空き容量が300MB以上あること CD-ROMドライブを使用できること 画面サイズ : 1024×768 (SVGA) 以上
必要なコネクタ	USBコネクタ、LANコネクタ (LP-55SA II / LANのみ)
対応OS	Windows Vista / XP / 2000
対応OSに関する ご注意	※ 対応OSは、プリインストールマシンまたはクリーンインストールマシンに限っての動作保証となります。 (アップグレード版は当社の動作保証外となります。) * プリインストールマシンとは予めパソコンメーカーがWindowsをインストールした状態で工場出荷しているパソコンです。 * クリーンインストールマシンとは、各Windows動作環境を満たしたパソコンを初期化してWindowsをインストールしたパソコンです。この場合、OSが正常に動作することが確認されているパソコンに限ります。 * Windows Vista、Windows XPの64bitOSには対応しておりません。

## 1.6 インストールについて

楽らくラベルやプリンタドライバなどのインストールには、次の制約や注意事項があります。

- インストールおよび使用には「管理者」または「Administrators」グループのメンバーでのログインが必要です。
- インストール後に再起動します。複数ユーザーでログインしている場合は、管理者のみとし、他ユーザーはログオフしてからインストールしてください。
- ネットワーク（社内 LAN など）に接続してお使いのパソコンにインストールする場合はネットワーク管理者へご相談ください。

### 【ネットワーク管理者の方へのお願い事項】

LP-55SAII/LAN はネットワークプリンタとしてお使いいただけます。

添付のマニュアルにしたがってインストールしてください。

- LP-55SAII、LP-55SHII はローカルプリンタとしてご使用ください。ネットワークプリンタとしての動作はできません。
- ネットワークプリンタとしてお使いの場合は LP-55SAII/LAN をご利用ください。
- ご使用になる機種 of プリンタドライバのみをインストールしてください。  
必ず、添付の CD-ROM で起動するインストーラをお使いになりインストール、またはアンインストールしてください。

### ■ 制約事項及びその他の注意点

楽らくラベルやプリンタドライバの動作には、次の制約や注意点があります。

- 楽らくラベルを使用する場合、管理者（または Administrator）権限でログインしてご利用ください。

#### ユーザー権限でログインすると使用できません。

- メモリカードリーダー/ライターを使用する場合には、メモリカード（CF）のドライブ位置を設定してください。

本体のみでラベルを発行する場合、メモリカードリーダー/ライターを使用してメモリカード（CF）にデータを書き出すには、あらかじめメモリカード（CF）のドライブ名を設定する必要があります。

楽らくラベルをインストール後、「ファイル」－「設定」で「メモリカード」の位置を設定してください。

正しく設定されていないと、メモリカード（CF）へデータを書き出すことはできません。

また、メモリカードリーダー/ライターを使用時のみ接続してお使いの場合、メモリカード ドライブ位置が毎回変わる場合がありますので、ご確認ください。

## お願い

- インストールは、必ず本書に記載の手順通りに行なってください。  
(必ず添付の CD-ROM から起動するインストーラをお使いください。)
- 特に USB 接続する場合、インストール中に画面に指示がでるまで本体の電源は OFF にし付属ケーブルは接続しないでください。  
本書をよく読んで作業を行なってください。
- 旧バージョンからアップデートする場合は、一度本書に従ってアンインストールしてから、再度インストールしなおしてください。  
※このときお客様が作成したデータは削除されません。
- 本書とは異なる方法でインストールまたはアンインストールすると全く動作せず、修復に大変手間がかかる場合があります。わからなくなったところで、すぐにお問合せください。  
お客様相談ダイヤル 0120-510-200

## メモ

- 本機及びソフトウェアに関する最新情報が、添付の CD-ROM の README ファイルに記載されています。  
必ずご一読ください。



# 2 ラベルプリンタを使えるようにする

ラベルプリンタを使えるようにする

## 2.1 本体だけで使う場合

### 楽しくラベルをインストールする

#### お願い

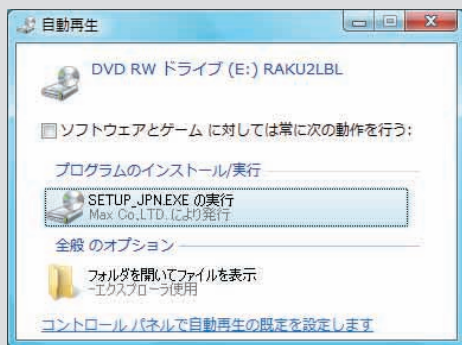
- 本書に指示があるまで、LP-55SII 本体は電源を OFF にし付属ケーブルは接続しないでください。
- あらかじめ起動しているアプリケーションソフトやウイルススキャンソフト等の常駐型ソフトをすべて終了します。

- 1 添付の CD-ROM をパソコンにセットします。

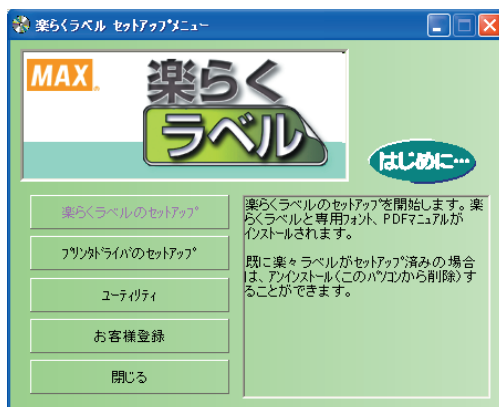
「楽しくラベル」のセットアップメニューが表示されます。

#### メモ

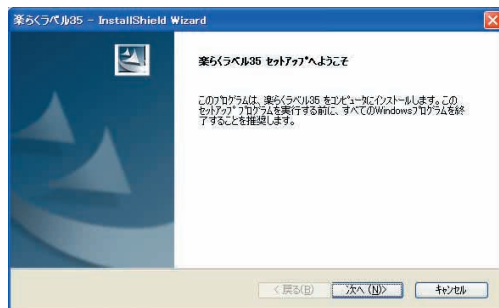
- Windows Vista の場合に下記の画面がでる場合には、[プログラムのインストール/実行] を選択してください。



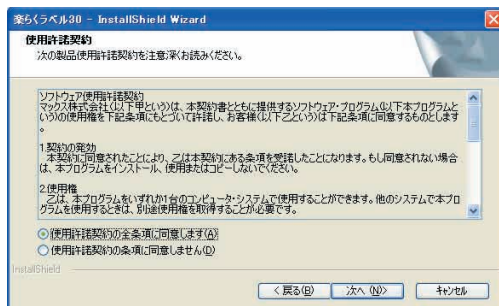
- 2 [楽しくラベルのセットアップ] をクリックします。



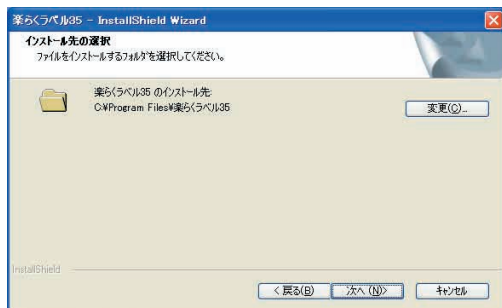
- 3 [次へ] をクリックします。



- 4 使用許諾契約をお読みいただき、ご同意いただいた上で [次へ] をクリックします。



- 5 プログラムフォルダが「楽しくラベル35」になっていることを確認し「次へ」をクリックします。



- 6 「インストール」をクリックします。インストールが始まります。



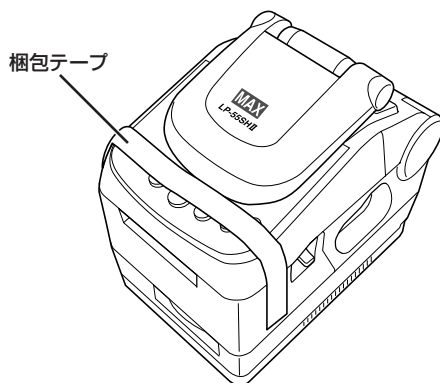
- 7 「完了」をクリックします。「楽しくラベル」セットアップメニューに戻ります。



次項へ進みます

## プリンタ部の準備

- 1 本体についている梱包テープを外します。

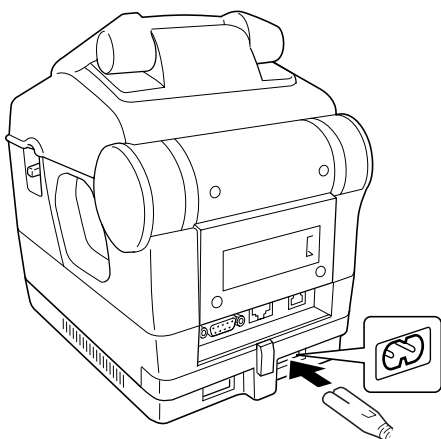


25 ページへ進みます。

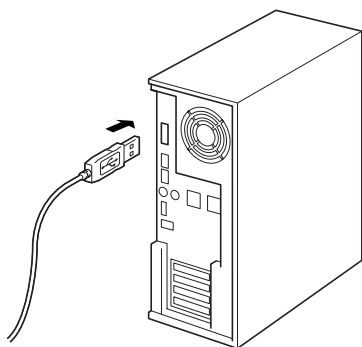
## プリンタドライバをインストールする

- 1 プリンタ本体に電源ケーブルを接続し、コンセントにつなぎます。

※ 画面フラップは閉じていてもインストールできます。



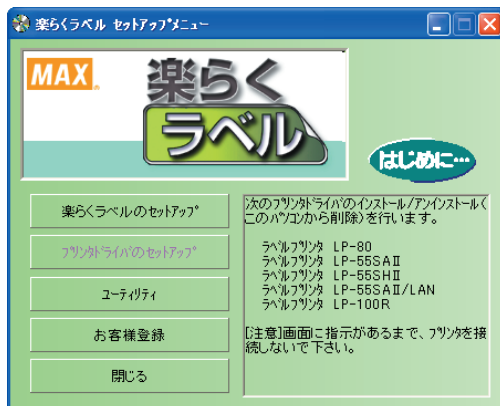
- 2 パソコンに付属ケーブル (USB ケーブル) を接続します。



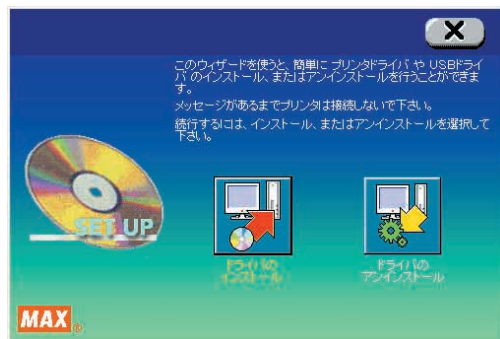
- 電源コードには、リングコアをつけてご使用ください。周囲のノイズによる誤動作を防ぎます。

- 3 添付の CD-ROM をパソコンにセットします。

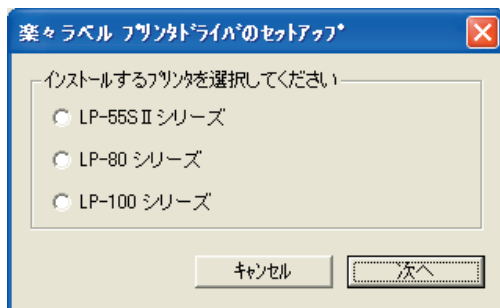
- 4 「楽しくラベル」のセットアップメニューが表示されます。[プリンタドライバのセットアップ] をクリックします。



- 5 「ドライバのインストール」をクリックします。



- 6 LP-55S II シリーズを選択して [次へ] をクリックします。



ラベルプリンタを  
使えるようにする

- 7 お使いになる機種を選択して、[次へ]をクリックします。



- 8 「USBケーブル」を選択して、[次へ]をクリックします。



- 9 「インストール」をクリックします。

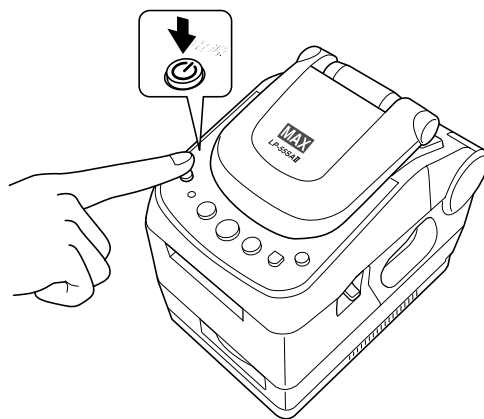


- 10 ドライバのセットアップ画面に「プリンタを接続し、電源を入れてください。」メッセージが表示されたら、付属ケーブルのコネクタを本機の裏にあるUSBコネクタに接続してください。



- 11 本体背面の主電源をONにして、本機の電源をON(約1秒長押し)にしてください。パソコンが本機を認識すると、ドライバのインストールが開始されます。

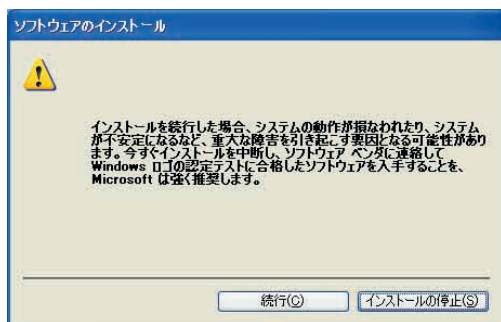
※バッテリーユニットを使用した状態でインストールを行なう場合は、背面の主電源スイッチはありません。⏻(電源)キーを押して、本機の電源をONにしてください。



### メモ

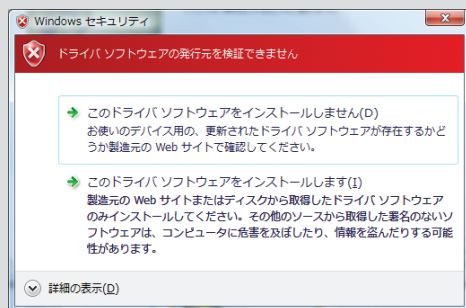
- USBハブを用いて本機をパソコンに接続する場合は、使用されるハブによっては正しく認識されないときがあります。このような場合は、パソコンのUSBコネクタに直接本機を接続してください。

- 12 下記のメッセージが出た場合 [続行] をクリックします。



### メモ

- Windows Vista の場合には、[このドライバソフトウェアをインストールします] を選択します。



- 13 「はい、直ちに再起動します」を選んで [完了] をクリックします。

パソコンを再起動するまでプリンタは正しく動作しません。必ず再起動してください。



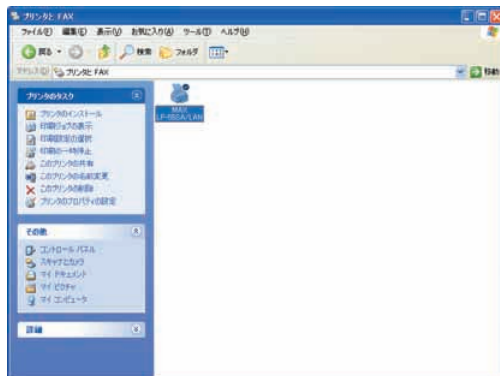
次項へ進みます

## ソフトウェアの環境を設定する

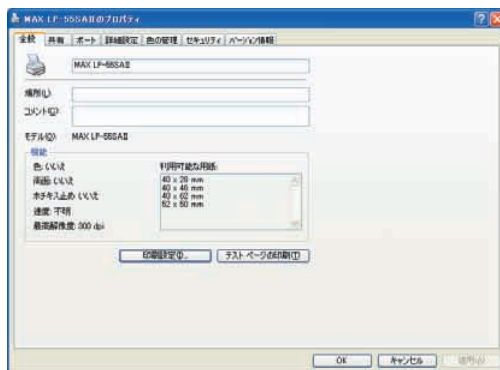
### ■ ラベルを設定する

楽しくラベルを起動したとき最初に表示されるラベルサイズを設定します。

- 1 「スタート」 - 「設定」 - 「プリンタとFAX」を開きます。「プリンタとFAX」ウィンドウが表示されます。



- 2 インストールしたプリンタアイコンの上で右クリックし、「プロパティ」を開きます。ここでは「LP-55SA II /LAN」を例にしています。



ラベルプリンタを  
使えるようにする

- 3 「印刷設定」をクリックします。  
LP-55SIIシリーズ・プリンタドライバの印刷設定画面が表示されます。
- 4 「ラベルサイズ」で、はじめに表示したい用紙サイズを選び「OK」をクリックします。
- 5 「OK」をクリックしてプロパティ画面を閉じます。

### メモ

- ご使用になれるラベル紙は専用のラベル紙のみです。
- 特注のラベル紙をお使いの場合は、用紙サイズの登録が必要です。  
手順③の「印刷設定」画面で、ユーザー定義名、ラベルサイズ（幅と長さ）、ラベルの種類を設定し、「登録」ボタンをクリックして、用紙サイズを登録します。

次項へ進みます

## ■メモリカード（CF）のドライブを設定する

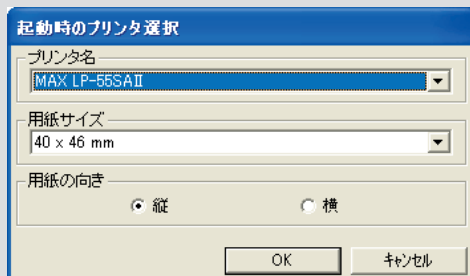
メモリカードリーダー/ライタを使用する場合に、メモリカードドライブの位置を設定します。

- 1 市販のメモリカードリーダー/ライタを接続します。
- 2 「楽らくラベル」を起動します。  
「楽らくラベルメニュー」画面が表示されます。
- 3 「本体のみでラベル発行するデータを作る」ボタンをクリックします。



### メモ

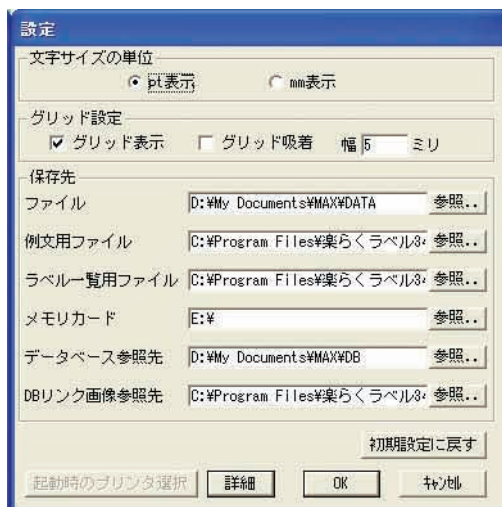
- ほかのマックスラベルプリンタ（LP-80やELP-60Sなど）のプリンタドライバがインストールされているときは、楽らくラベル起動時に次の画面が毎回表示されます。機種名、用紙サイズ（ラベルサイズ）を選んで「OK」をクリックし起動してください。



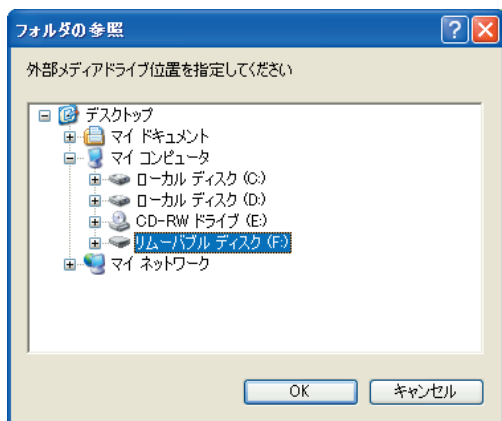
- 4 「ファイル」 - 「設定」を開きます。



- 5 設定画面が開きます。保存先「メモリカード」の右にある[参照]をクリックします。

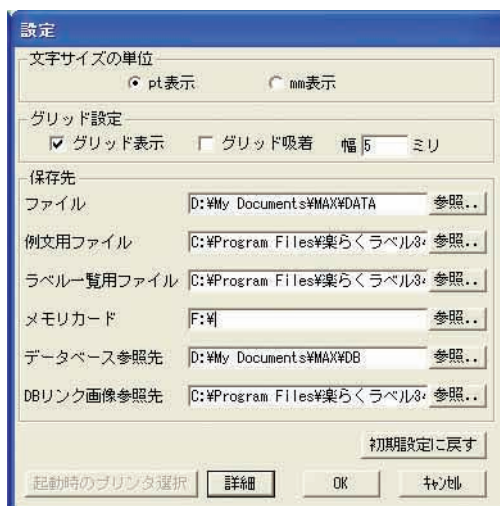


- 6 「フォルダの参照」画面が開きます。接続したメモリカードリーダー/ライタのドライブを選択し、[OK]をクリックします。



- 7 「メモリカード」が指定どおりになっていることを確認し、[OK]をクリックします。

レイアウト画面に戻ります。



ラベルプリンタを  
使えるようにする

34 ページへ進みます。

### メモ

- この設定が誤っていると、メモリカードへのデータの書き出しができません。必ず正しく設定してください。
- お客様のパソコンの設定環境によってドライブ名（右端に表示されるアルファベット）は異なります。
- ノートPCなどの場合は、メモリカードリーダー/ライタを接続するたびに、ドライブ名が変わる場合があります。

## 2.2 パソコンで使う場合の準備

### 楽しくラベルをインストールする

#### お願い

- 本書に指示があるまで、LP-55SII 本体は電源 OFF にし付属ケーブルは接続しないでください。
- あらかじめ起動しているアプリケーションソフトやウィルススキャンソフト等の常駐型ソフトをすべて終了します。

#### 1 添付の CD-ROM をパソコンにセットします。

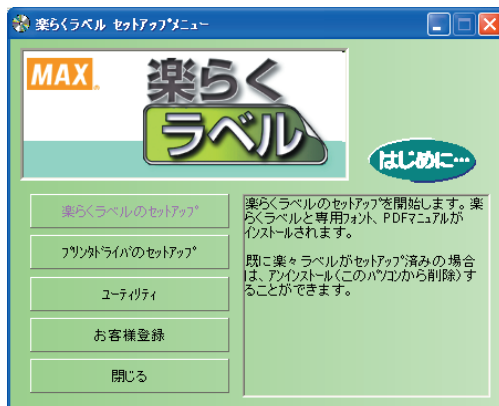
「楽しくラベル」のセットアップメニューが表示されます。

#### メモ

- Windows Vista の場合に下記の画面がでる場合には、[プログラムのインストール/実行] を選択してください。



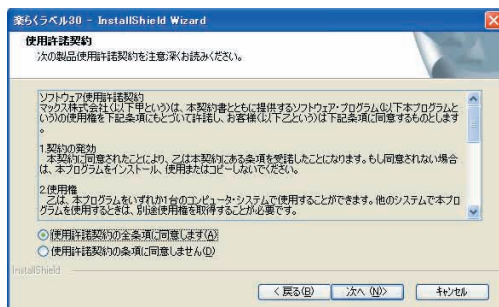
#### 2 [楽しくラベルのセットアップ] をクリックします。



#### 3 [次へ] をクリックします。

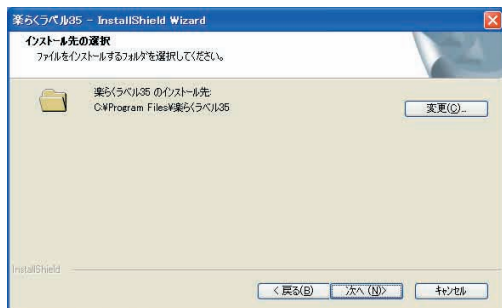


#### 4 使用許諾契約をお読みいただき、ご同意いただいた上で [次へ] をクリックします。





- 5 プログラムフォルダが「楽しくラベル35」になっていることを確認し[次へ]をクリックします。



- 6 [インストール] をクリックします。インストールが始まります。

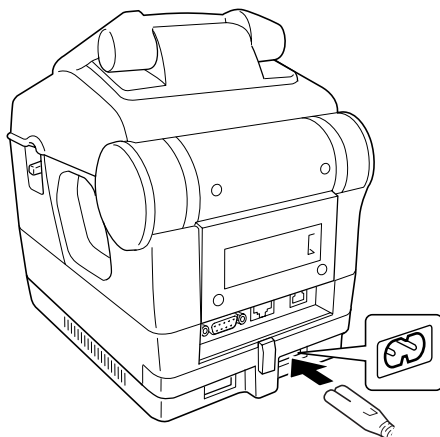


- 7 [完了] をクリックします。「楽しくラベル」セットアップメニューに戻ります。



## プリンタドライバをインストールする

- 1 プリンタ本体に電源ケーブルを接続し、コンセントにつなぎます。

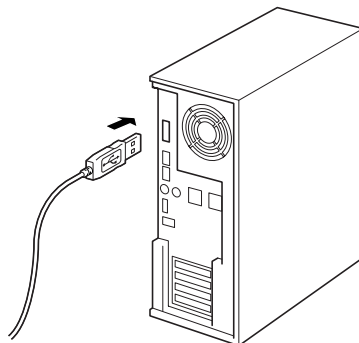


ラベルプリンタを  
使えるようにする

### メモ

- プリンタ端末としてお使いの場合は、画面フラップは閉じたままお使いいただけます。

- 2 パソコンに付属ケーブル（USBケーブル）を接続します。

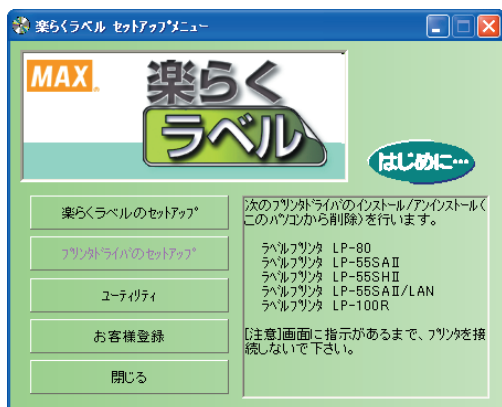


### メモ

- 付属ケーブルの本体への接続はここでは行わないでください。あとの手順で行ないます。

3 添付のCD-ROM をパソコンにセット  
します。

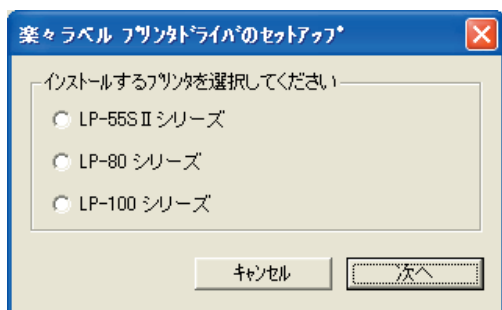
4 「楽しくラベル」のセットアップメニュー  
が表示されます。[プリンタドライバの  
セットアップ] をクリックします。



5 「ドライバのインストール」をクリック  
します。



6 LP-55S II シリーズを選択して [次へ]  
をクリックします。



7 お使いになる機種を選択して、[次へ]  
をクリックします。



8 「USBケーブル」を選択して、[次へ]  
をクリックします。



9 [インストール] をクリックします。

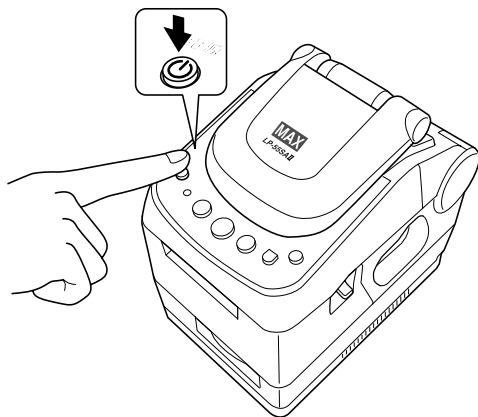


- 10 ドライバのセットアップ画面に「プリンタを接続し、電源を入れてください。」メッセージが表示されたら、付属ケーブルのコネクタを本機の裏にある USB コネクタに接続してください。



- 11 本体背面の主電源をONにして、本機の電源をON(約1秒長押し)にしてください。パソコンが本機を認識すると、ドライバのインストールが開始されます。

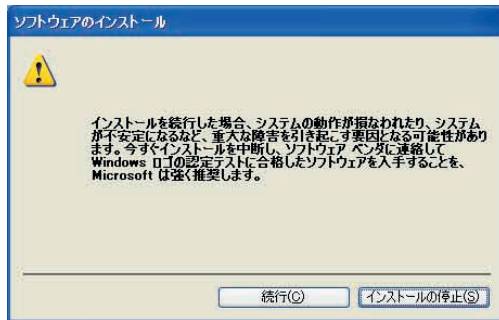
※ バッテリーパックを使用した状態でインストールを行なう場合は、背面の主電源スイッチはありません。⏻(電源)キーを押して、本機の電源をONにしてください。



### メモ

- USB ハブを用いて本機をパソコンに接続する場合は、使用されるハブによっては正しく認識されないときがあります。このような場合は、パソコンの USB コネクタに直接本機を接続してください。

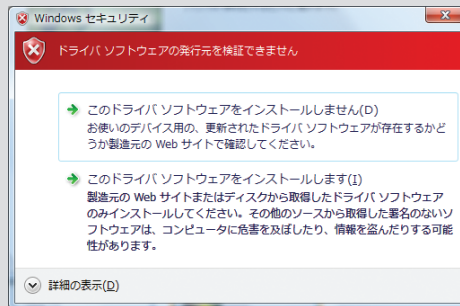
- 12 [続行] をクリックします。



ラベルプリンタを  
使えるようにする

### メモ

- Windows Vista の場合には、[このドライバソフトウェアをインストールします]を選択します。



- 13 「はい、直ちに再起動します」を選んで [完了] をクリックします。パソコンを再起動するまでプリンタは正しく動作しません。必ず再起動してください。



34 ページへ進みます。

## 2.3 ラベルをセットする

機種によってセットおよびその後の操作方法が異なります。お使いになる機種に応じたページを参照ください。


LP-55SIIシリーズは専用ラベルをお使いいただくことによって、用紙種類に応じた設定を自動で行なったり、残り枚数の目安がわかるようになっています。

必ず純正のラベル紙をお使いいただくようお願い申し上げます。

### お願い

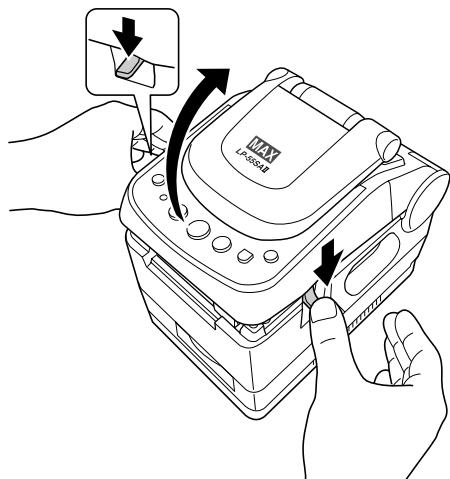
純正ラベル紙以外はセットしてもお使いになることはできません。ご注意ください。

### LP-55SAII、LP-55SAII/ LANの場合

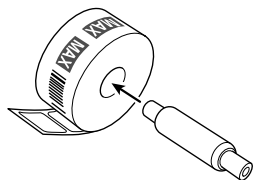
 LP-55SHIIの場合は、38ページを参照してください。

#### ■ プリンタにラベルをセットする

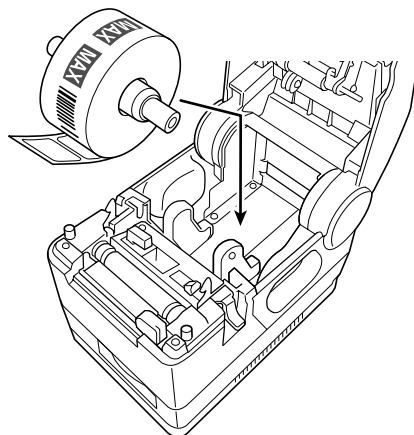
- 1 本体左右のドアカバーオープンレバーを同時に押し下げて、ドアカバーを開けます。



- 2 ラベルホルダーにラベルをセットします。

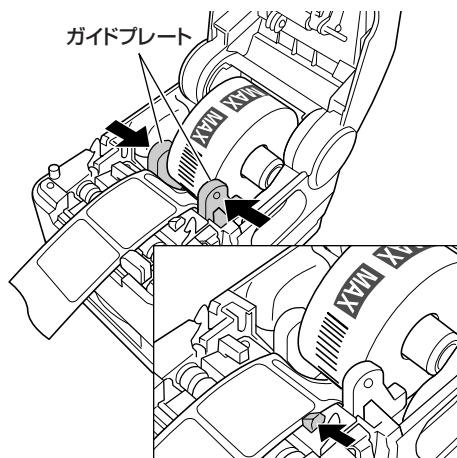


- 3 ラベルホルダーを本体にセットします。



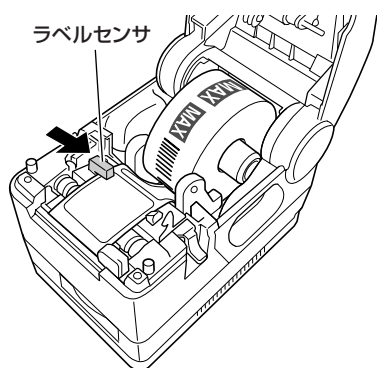
- 4 下図のようにラベル幅にあわせてガイドプレートの下部を指で押し動かして、ラベル紙をはさみます。

このとき、ラベル紙を左右の戻しガイドローラーと黒いラベルガイドの下を通すようにします。

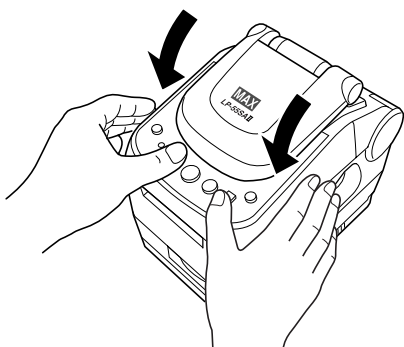


## 5 ラベルセンサ(青色)をラベル剥離紙の幅に合わせます。

このとき、ラベル先端は本体に示されている矢印の位置より先に出します。

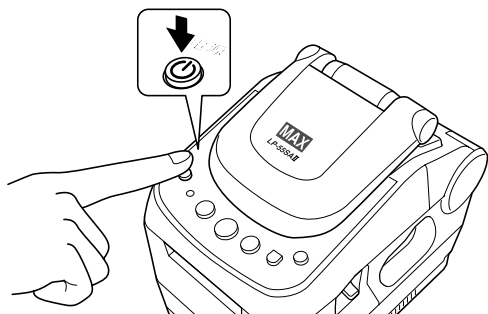


## 6 しっかりとドアカバーを閉めます。



## 7 本体背面の主電源をONにして、本機の電源をON(約1秒長押し)にしてください。

※ バッテリーパックを使用した状態でインストールを行なう場合は、**電源**キーを押して、本機の電源をONにしてください。背面の主電源スイッチはありません。



## ■ 用紙の自動認識

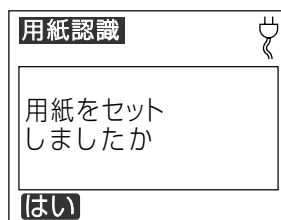
### メモ

- 残り枚数が0になると、ラベル紙があるにもかかわらず印刷できない場合が生じます。正しくセットしてください。
- 残り枚数表示はおおよその目安を示す機能です。正確な枚数ではありません。
- 残り枚数表示を使いやすいものとするため、使いかけのラベルは順にお使いください。(使いかけラベルが増えたとラベル交換時の作業が面倒になります。)

ラベルプリンタを  
使えるようにする

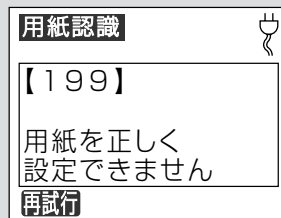
## 1 「用紙認識」画面が表示されます。

**F1** (はい)キーを押します。

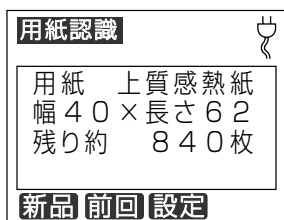


### メモ

- 次の画面が表示される場合は、**F1** (再試行)キーを押して、手順②の画面になるまで用紙の自動認識動作を行なってください。



## 2 用紙認識が正常に終了すると用紙の設定内容が表示されます。



- 新しいラベルをセットした場合： **F1** (新品) キーを押します。  
新品時の残り枚数がセットされます。
- 前回使いかけのラベルをセットした場合： **F2** (前回) キーを押します。  
前回使いかけのラベルは、各ラベルサイズごとに1種類を本機が記憶しています。

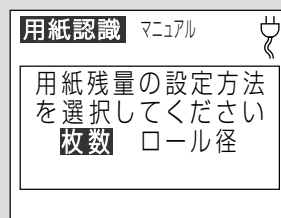


- 本機では、同じサイズの複数の使いかけラベルの管理はできません。  
複数ある場合は、次の **F3** (設定) キーでおよその残り枚数を設定してください。

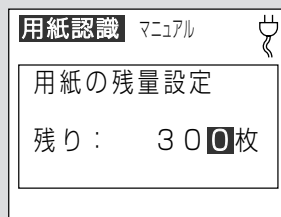
- 大径ロールをセットした場合、または前回セットとしたのとは異なるラベルをセットした場合： **F3** (設定) キーを押します。  
前回使いかけのラベルは、各ラベルサイズごとに1種類を本機が記憶しています。  
大径ロールをセットした場合は、このキーを必ず押します。  
また、同一サイズで複数の使いかけラベルがある場合は、このキーを押して残り枚数を設定します。



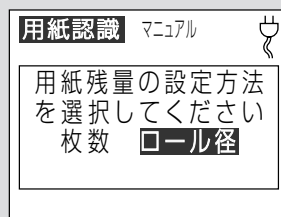
- 残り枚数を「枚数」で設定する場合  
(1) 手順 2 で **F3** (設定) キーを押します。  
(2) **←** キーで「枚数」を選択して **⊕** (確定) キーを押します。



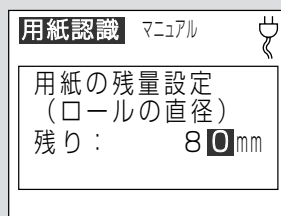
- (3) ラベル用紙の残り枚数を [数字] キーで入力し、**⊕** (確定) キーを押します。



- 残り枚数を「ロール径」で設定する場合 (40m 巻ラベル用紙のみ)  
(1) 手順 2 で **F3** (設定) キーを押します。  
(2) **←** キーで「ロール径」を選択して **⊕** (確定) キーを押します。



- (3) ラベル用紙の直径 (mm 単位) を定規などで計り、[数字] キーで入力し、**⊕** (確定) キーを押します。





**お願い**

- 本機では専用ラベルをお使いいただくことによって、さまざまな便利な機能を実現しています。専用ラベル以外はお使いになれません。
- 本機はラベルの残り枚数を管理する仕様となっています。残り枚数が無くなるとラベルが発行できなくなりますので、必ず上記の残り枚数設定を行なってください。

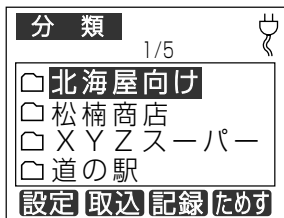
**メモ**

- 修正するときは、再度該当するキーを押し残り枚数を修正します。

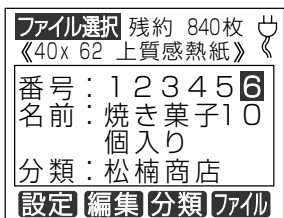
**3 「分類」画面が表示されます。**

- メモリカードがセットされている場合は、以下のいずれかの画面になります。

(有効な分類フォルダが複数ある場合)



(有効な分類フォルダがひとつだけの場合はファイル選択画面が表示されます。)


**メモ**

- 用紙認識時に出てきたラベルを巻き戻す場合は、ドアカバーを開け、ロールをまわしてラベル紙先端が本体に示されている矢印の位置まで巻き戻してください。
- 残り枚数を再セットする場合は、[用紙認識]キーを押して用紙認識をやり直してください。

本体のみで使う場合は、  
44 ページへ進んでください。

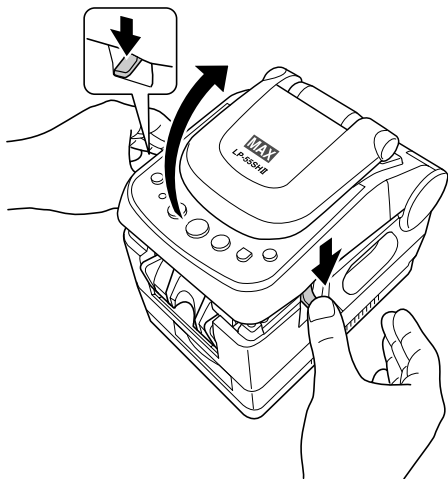
パソコンで使う場合は、  
56 ページへ進んでください。

## LP-55SHIIの場合

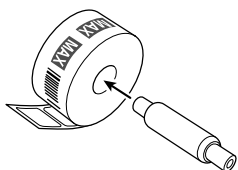
 LP-55SAII、LP-55SAII /LANの場合、34ページを参照してください。

### ■ プリンタにラベルをセットする

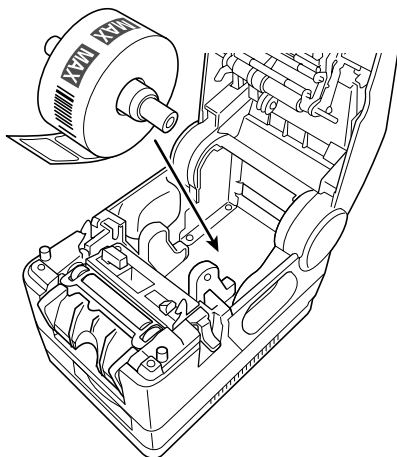
- 1 本体左右のドアカバーオープンレバーを同時に押し下げて、ドアカバーを開けます。



- 2 ラベルホルダーにラベルをセットします。

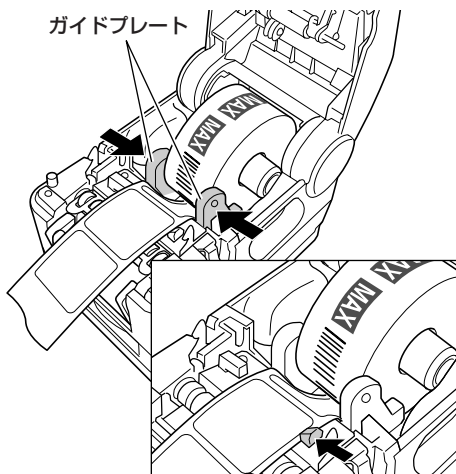


- 3 ラベルホルダーを本体にセットします。

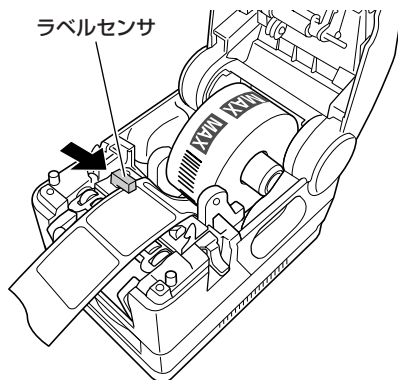


- 4 下図のようにラベル幅にあわせてガイドプレートの下部を指で押し動かして、ラベル紙をはさみます。

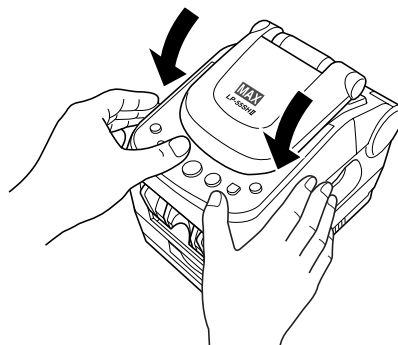
このとき、ラベル紙を黒いラベルガイドの下を通すようにします。



- 5 ラベルセンサ(青色)をラベル剥離紙の幅に合わせます。



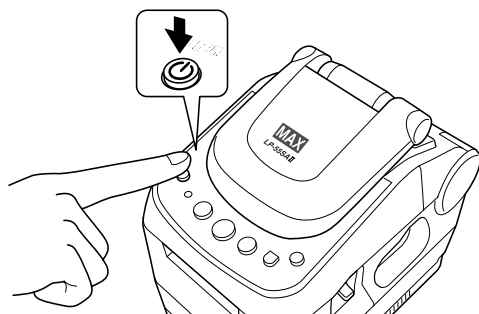
- 6 しっかりとドアカバーを閉めます。





- 7 本体背面の主電源をONにして、本機の電源をON(約1秒長押し)にしてください。

※バッテリーパックを使用した状態でインストールを行なう場合は、**⏻**(電源)キーを押して、本機の電源をONにしてください。背面の主電源スイッチはありません。



次項へ進みます。

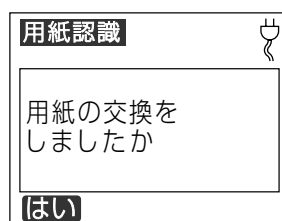
## ■ 用紙の自動認識



- 残り枚数が0になると、ラベル紙があるにもかかわらず印刷できない場合が生じます。正しくセットしてください。
- 残り枚数表示はおおよその目安を示す機能です。正確な枚数ではありません。
- 残り枚数表示を使いやすいものとするため、使いかけのラベルは順にお使いください。(使いかけラベルが増えたとラベル交換時の作業が面倒になります。)

ラベルプリンタを  
使えるようにする

- 1 「用紙認識」画面が表示されます。**f1** (はい) キーを押します。

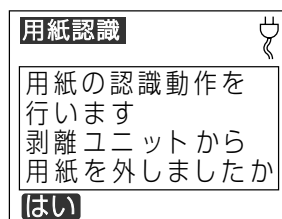


- 用紙交換をしていない場合は、**f4** (いいえ) キーを押します。(バッテリーユニット使用時のみ)

「分類」画面 (P.41 の手順 5) が表示されます。

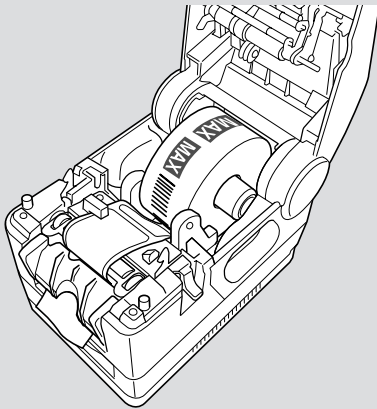
- 初めてお使いの場合は、この画面は表示されません。

- 2 **f1** (はい) キーを押します。

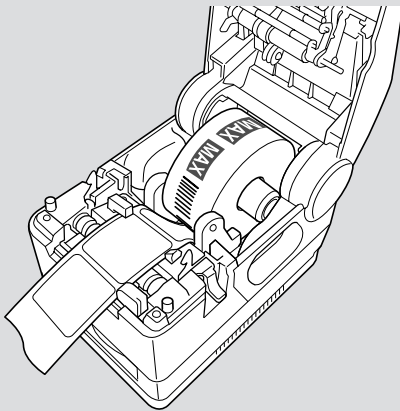


## お願い

- 剥離ユニットにラベル紙をセットしたまま用紙認識動作はできません。必ず剥離ユニットからラベル紙を外した状態で用紙認識を行なってください。

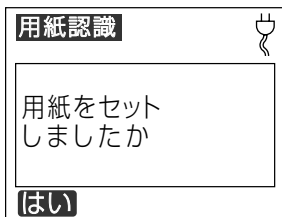


(剥離ユニットのセットされた状態)



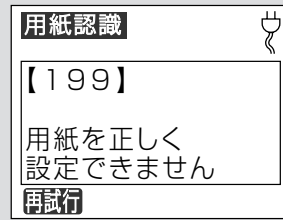
(剥離ユニットからラベル紙を外してセットした状態)

- 3** **f1** (はい) キーを押します。

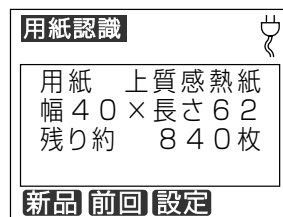


## メモ

- 次の画面が表示される場合は、**f1** (再試行) キーを押して、手順**4**の画面になるまで用紙の自動認識動作を行なってください。



- 4** 用紙認識が正常に終了すると用紙の設定内容が表示されます。



- 新しいラベルをセットした場合：**f1** (新品) キーを押します。  
新品時の残り枚数がセットされます。
- 前回使いかけのラベルをセットした場合：**f2** (前回) キーを押します。  
前回使いかけのラベルは、各ラベルサイズごとに1種類を本機が記憶しています。

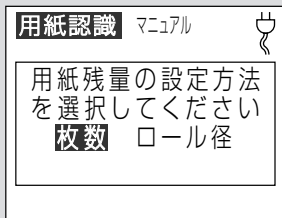
## メモ

- 本機では、同じサイズの複数の使いかけラベルの管理はできません。  
複数ある場合は、次の**f3** (設定) キーでおよその残り枚数を設定してください。

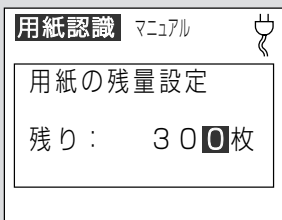
- 大径ロールをセットした場合、または前回セットとしたのとは異なるラベルをセットした場合：**f3** (設定) キーを押します。  
前回使いかけのラベルは、各ラベルサイズごとに1種類を本機が記憶しています。  
大径ロールをセットした場合は、このキーを必ず押します。  
また、同一サイズで複数の使いかけラベルがある場合は、このキーを押して残り枚数を設定します。

**メモ**

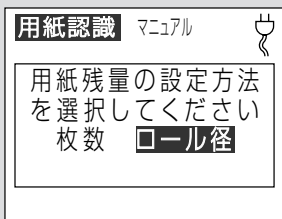
- 残り枚数を「枚数」で設定する場合
  - (1) 手順④で **F3** (設定) キーを押します。
  - (2) **0** キーで「枚数」を選択して **OK** (確定) キーを押します。



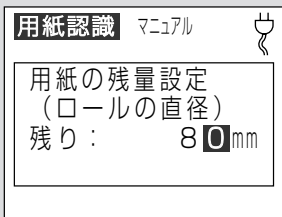
- (3) ラベル用紙の残り枚数を [数字] キーで入力し、**OK** (確定) キーを押します。



- 残り枚数を「ロール径」で設定する場合 (40m 巻ラベル用紙のみ)
  - (1) 手順④で **F3** (設定) キーを押します。
  - (2) **0** キーで「ロール径」を選択して **OK** (確定) キーを押します。



- (3) ラベル用紙の直径 (mm 単位) を定規などで計り、[数字] キーで入力し、**OK** (確定) キーを押します。

**お願い**

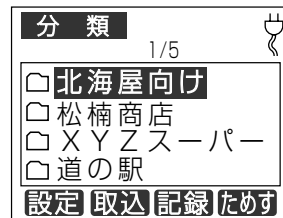
- 本機では専用ラベルをお使いいただくことによって、さまざまな便利な機能を実現しています。必ず、専用ラベル紙をお使いください。
- 本機はラベルの残り枚数を管理する仕様となっています。残り枚数が無くなるとラベルが発行できなくなりますので、必ず上記の残り枚数設定を行なってください。

**メモ**

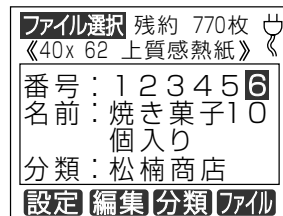
- 修正するときは、再度該当するキーを押し残り枚数を修正します。

**5 「分類」画面が表示されます。**

- メモリカードがセットされている場合は、以下のいずれかの画面になります。  
(有効な分類フォルダが複数ある場合)



- (有効な分類フォルダがひとつだけの場合はファイル選択画面が表示されます。)



## メモ

- 用紙認識時に出てきたラベルを巻き戻す場合は、ドアカバーを開け、ラベルロール紙をまわしてラベル紙先端が本体に示されている矢印の位置まで巻き戻してください。
- 残り枚数を再セットする場合は、[用紙認識]キーを押して用紙認識をやり直してください。
- 剥離モードで使う場合は、次項を参照してください。

剥離モードでお使いの場合は、  
次項に進んでください。

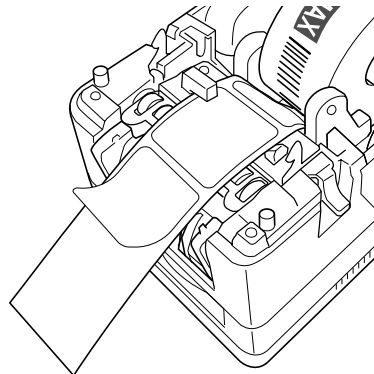
ティアオフモードでお使いの  
場合は、準備終了です。  
本体のみで使う場合は、  
44 ページへ進んでください。  
パソコンで使う場合は、  
56 ページへ進んでください。

## ■ 剥離ユニットにラベルをセットする (剥離モードで使う場合)

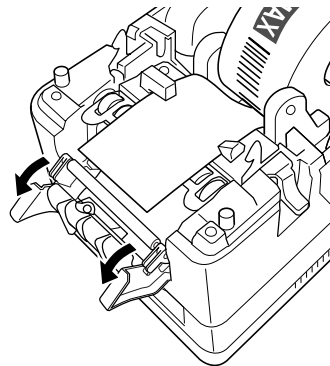
前項の用紙認識が終了した後、続けて以下の手順で剥離ユニットに用紙をセットします。

1 ドアカバーを開けます。

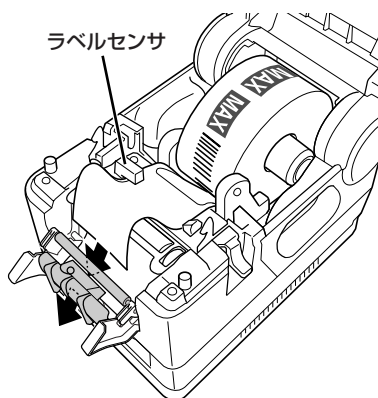
2 先頭の 10～15cm 程度 (ラベルサイズ W40×P62 で 3 枚程度) を引き出し、ラベルを剥がします。



3 剥離ユニットを開けます。

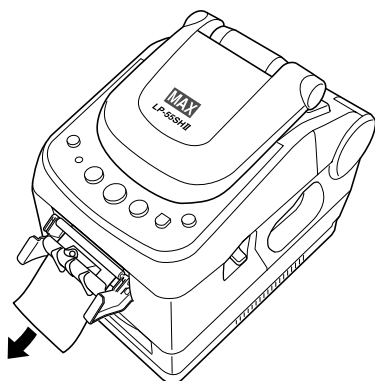


- 4 図のように、剥離紙を剥離ユニットに通し（白いバーの奥側に剥離紙を通します）、ラベルの1枚目がラベルセンサの手前（ロール側）になるようラベルをセットします。

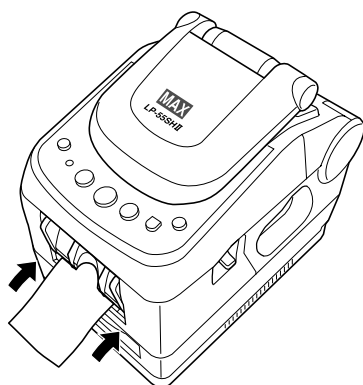


- 5 ドアカバーを閉めます。

- 6 剥離紙を軽く引っ張りたるみを取ります。



- 7 剥離ユニットを押し込んで閉じます。

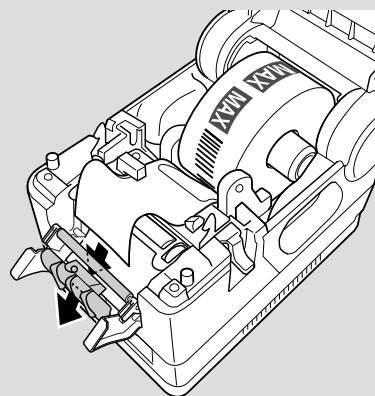


### メモ

● 剥離紙のたるみ除去方法

多くの枚数を使っていると、剥離紙が出口側にふくらむようにたるむ場合があります。このときは、以下の手順でたるみを取り除いてください。

- (1) ドアユニットを開けます。
- (2) 剥離ユニットを開けます。
- (3) 図のようにラベルをセットしなおします。



- (4) ドアユニットを閉めます。
- (5) 剥離紙を軽く引っ張りたるみを取ります。
- (6) 剥離ユニットを閉じます。

本体のみで使う場合は、  
44 ページへ進んでください。

パソコンで使う場合は、  
56 ページへ進んでください。

ラベルプリンタを  
使えるようにする

# 3 基本的な使い方をマスターする

## 3.1 本体のみで使う

はじめにパソコンでラベルデータを作成しておきます。  
作成したラベルデータをメモリカードに書き出すことで、本体でのみで使うことができますようになります。

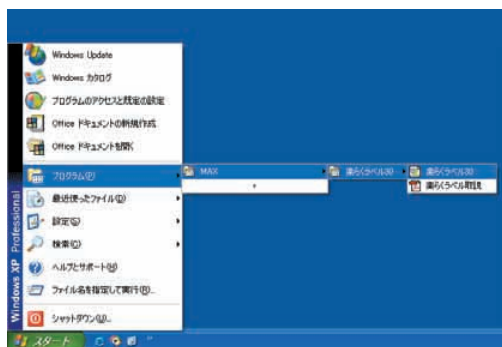


- メモリカードに書き出したデータ形式は、パソコン上で保存した編集可能なデータの形式と異なります。したがって、パソコン上で作成したデータをメモリカードにコピーしても本体ではラベル発行できません。また、メモリカードに書き出したデータはパソコン上では編集できません。あらかじめパソコン上でもわかりやすい名前をつけて保存するようにしてください。

### 楽しくラベルを起動する

- 1 デスクトップの楽しくラベル 35 アイコンをダブルクリックして楽しくラベルを起動します。  
(デスクトップにアイコンがない場合)「楽しくラベル」を起動するには、[スタート] - [すべてのプログラム (プログラム)] - [MAX] - [楽しくラベル 35] - [楽しくラベル 35] をクリックします。

「楽しくラベルメニュー」画面が表示されます。



### お願い

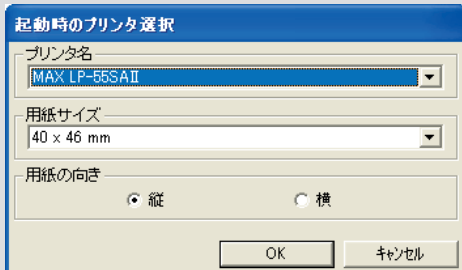
- 楽しくラベルは改良のため予告なくバージョンアップすることがあります。この場合、「楽しくラベル 35」の「35」が異なる数字になります。

- 2 [本体のみでラベル発行するデータを作る] を選択します。  
「楽しくラベル」が起動します。



## メモ

- ほかのマックスラベルプリンタ (LP-80 や ELP-60S など) のプリンタドライバがインストールされているときは、楽らくラベル起動時に次の画面が毎回表示されます。機種名、用紙サイズ (ラベルサイズ) を選んで [OK] をクリックし起動してください。

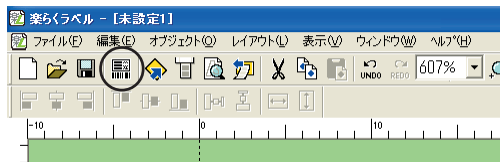


- はじめに表示される用紙サイズ (ラベルサイズ) を変更したいときは、「スタート」-「プリンタ (またはプリンタとFAX)」- (お使いの機種) で右クリックしプロパティを開きます。「印刷設定」をクリックして用紙サイズを選択し [OK] をクリックします。

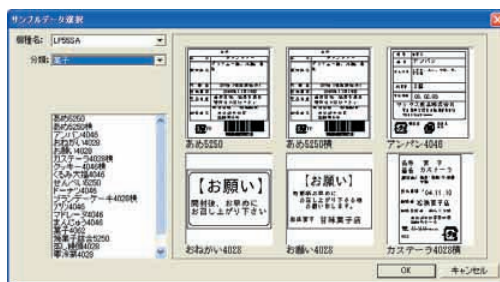
## 例文を呼び出す

- 1 楽らくラベルの [例文呼出] アイコンをクリックします。

サンプルデータ選択ウィンドウが表示されます。

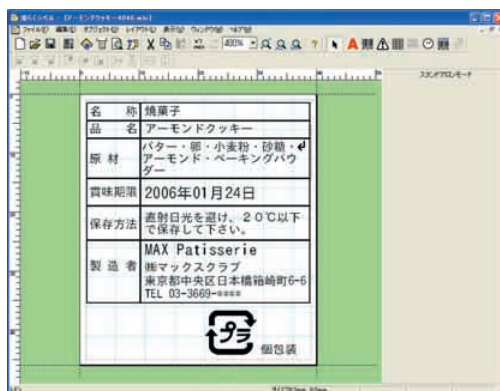


- 2 機種名、分類を選択します。ここでは機種名「LP-55SII」、分類「菓子」を選択します。



- 3 参考にするラベルデータを選択します。ここでは「クッキー」を選択して、[OK] をクリックします。

レイアウト画面に例文が呼び出されます。




- 4 ラベルの内容を修正します。



- 5 付属ケーブルでLP-55SIIを接続している場合は、ここで【ファイル】－【発行】を選び、「発行」画面で【OK】をクリックするとテスト発行できます。

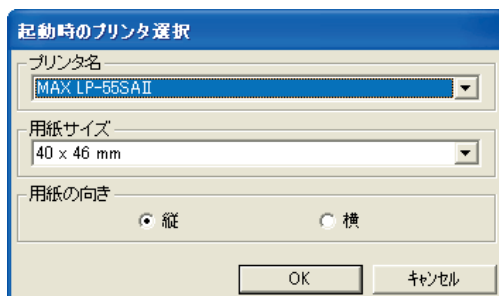
### メモ

- 文字を修正するには、該当する文字枠の上でダブルクリックします。カーソルが中に表示されますので、文字を追加・削除して修正します。
- 文字枠を削除した場合は、楽らくラベルの「文字枠作成」アイコン（A）をクリックし、文字を入力したい範囲をドラッグします。
- 本体でのラベル発行時に毎回項目を修正したい場合は、変更したいオブジェクトを選択したときに画面右側に表示されるプロパティの「発行時変更」にチェックします。ラベル発行時に毎回、入力を促す画面が表示されます。また、このときプロパティの「本体で編集する」にチェックし「本体での表示名」にわかりやすい名前を付けておくと、本体で画面に表示されたとき、つけた名前と一緒に表示され、何を修正しようとしているかがわかりやすくなります。
- 本体でのラベルの内容を修正・登録する可能性がある場合は、変更したいオブジェクトを選択したときに画面右側に表示されるプロパティの「本体で編集する」にチェックします。本体の編集機能の対象となります。また、このときプロパティの「本体での表示名」にわかりやすい名前を付けておくと、本体での編集作業時につけた名前が画面と一緒に表示され、何を修正しようとしているかがわかりやすくなります。
- 各オブジェクトの詳しい設定方法・内容については、「楽らくラベル」の操作マニュアルを参照してください。

 「楽らくラベルの操作マニュアルを見る」(P.83)

- ほかの弊社ラベルプリンタ用に作成されたデータ（LP80用、ELP-60S用など）を開くと、次の画面が表示されます。

プリンタ名と用紙サイズ、用紙の向きを選んで【OK】をクリックすると、ファイルを開きます。





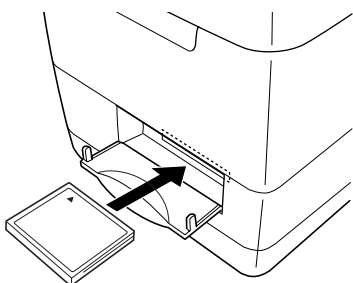
## ラベルデータを USB を介して 本体に装着されたメモリカード (CF) に書き込む

- 1 付属のUSBケーブルでパソコンと本体を接続します。
- 2 本体の電源を入れます。ラベルがセットされていない場合には、用紙認識の作業をおこなってください。

### 参照

- ラベルのセット方法については、2.3ラベルをセットする を参照してください。(P.34)

- 3 メモリカード (CF) を表面を上にして本機の正面にあるメモリカードスロットにまっすぐ装着します。



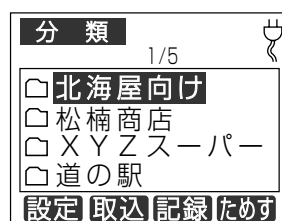
### メモ

- メモリカード (CF) はしっかり奥まで差し込んでください。
- 表裏を間違えてたり、斜めに無理に差し込むと、ピン折れなどの深刻な故障の原因となります。よくお確かめの上セットしてください。
- メモリカード (CF) を取り出すときは、[メモリカード] キーを押し、点灯 が消えてからカードを取り出してください。[メモリカード] キー が点灯しているときにカードを取り出すと内部のデータが失われることがあります。また、メモリカード (CF) の故障の原因となります。

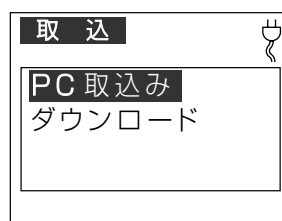
- 4 正しくメモリカードが装着されると[メモリカード]キーが点灯します。

- 5 分類画面を表示します。ファイル選択画面の場合には [F3] (分類) キーを押します。

- 6 [F2] (取込) キーを押します。



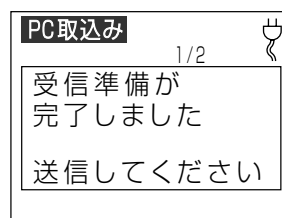
- 7 「PC取込」を選択し、[確定]キーを押します。



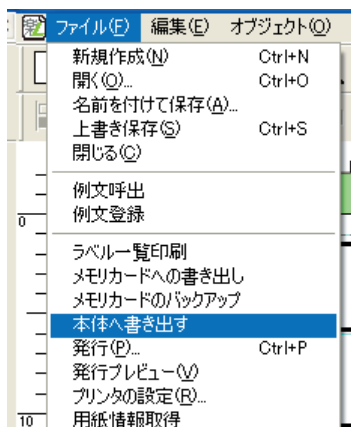
### メモ

- LP-55SA II /LANの場合には、「USB」または、「LAN」の選択画面が表示されます。

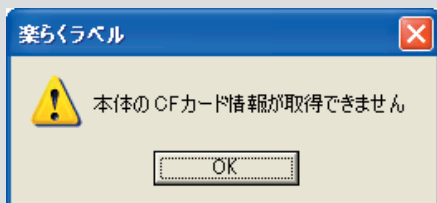
- 8 「受信準備が完了しました。送信してください。」の本体画面の表示を確認します。



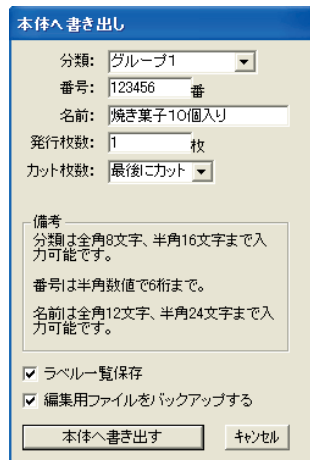
- 9 「楽らくラベル」のファイルメニューで [ファイル]-[本体へ書き出す] をクリックします。



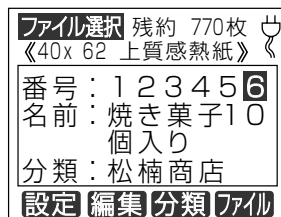
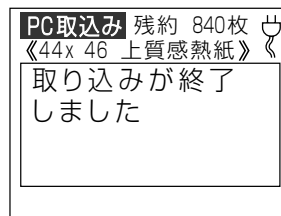
- 下のメッセージが表示された場合には、次の事が考えられます。
  - 1) 本体とパソコンが接続されていない。
  - 2) メモリカード (CF) が装着されていない。
  - 3) 本体の電源が OFF になっている。



- 10 プリンタ本体で呼び出すときの番号、名前、よく発行する枚数 (発行時にも変更できます)、カット枚数 (何枚ずつカットするか。LP-5SH II では設定できません。) を入力して、[本体へ書き出す] を押します。

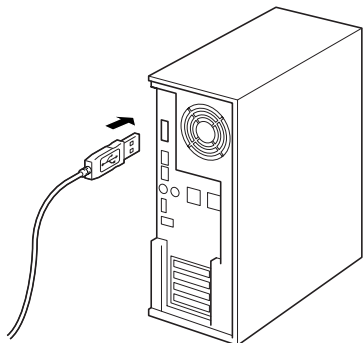


- 11 正常に取り込みが終了すると、[取り込みが終了しました] と終了メッセージを約3秒間表示した後、ファイル選択画面に戻ります。

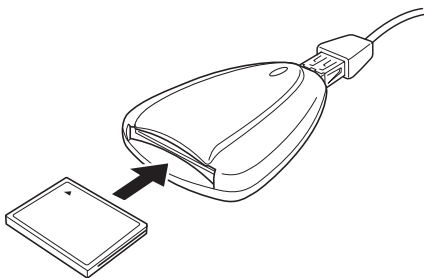


## ラベルデータをメモ리카ード (CF) に書き込む

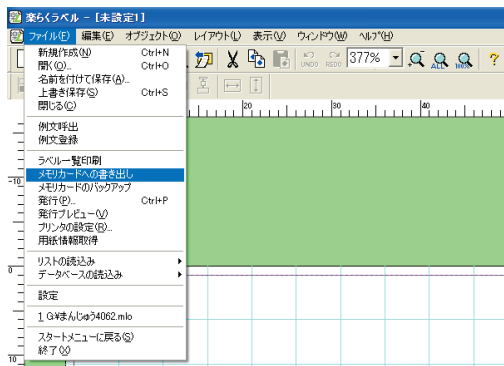
- 1 市販のメモ리카ードリーダー/ライタをパソコンのUSBコネクタに接続します。パソコンがメモ리카ードリーダー/ライタを認識するまで数秒待ちます。



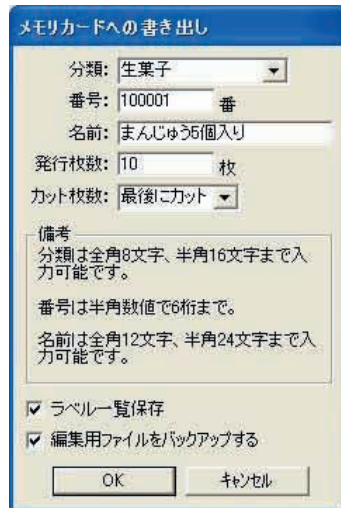
- 2 メモ리카ード (CF) をメモ리카ードリーダー/ライタにセットします。



- 3 「楽しくラベル」のファイルメニューで「ファイル」-「メモ리카ードへの書き出し」をクリックします。



- 4 プリンタ本体で呼び出すときの分類、番号、名前、よく発行する発行枚数（発行時にも変更できます）、カット枚数（何枚ずつカットするか。LP-55SHIIでは設定できません。）を入力し、[OK]をクリックします。



基本的な使い方をマスターする

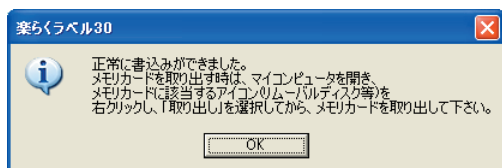
### メモ

- 番号は半角数字で6桁、名前は全角12文字、半角24文字以内（全角半角混在も可能）で入力します。
- メモ리카ード(CF)へ書き出したデータ(拡張子: .mif) は直接パソコンで編集することはできません。
- 楽しくラベルで編集可能なラベルデータ(.mloファイル)は、[ファイル] - [名前をつけて保存] でパソコンに保存します。
- 「編集用ファイルをバックアップする」をチェックするとPC編集用のバックアップデータを自動保存します。保存先は下記のとおりです。

保存先:

Cドライブ - Documents and Settings - (ログインユーザー名) - My Documents - MAX - mlobackup

- 5 メモリカード (CF) に本体用ラベルデータが書き出され、確認メッセージが表示されます。[OK] をクリックします。



- 6 続けてラベルデータを書き出す場合は、「例文を呼び出す」または新規作成から繰り返します。

## メモリカードリーダー/ライターからメモリカード (CF) を取り出す

- 1 [スタート] - [マイコンピュータ] を開きます。
- 2 コンパクトフラッシュまたはリムーバブルディスクのアイコンを右クリックし、[取り出し] を選びます。
- 3 メモリカード (CF) をメモリカードリーダー/ライターから取り出します。

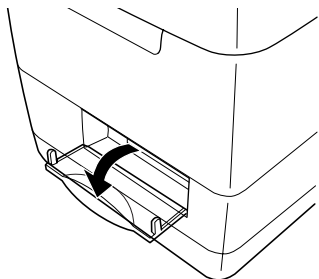
### メモ

- 上記操作を行わないと、書き込んだラベルデータが壊れたり、メモリカード (CF) が故障する場合があります。
- OS によっては、リムーバブルディスクではなくコンパクトフラッシュなどと表示される場合があります。

## メモ리카ード(CF)を本機にセットする

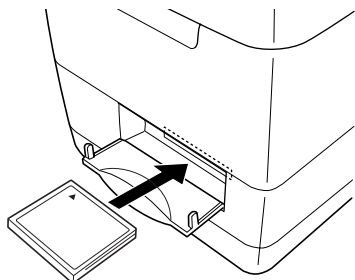
1 LP-55SII 本体の電源を ON にします。

2 本体のメモ리카ードスロットのカバーを開けます。



3 ラベルデータを保存したメモ리카ード (CF) を、表面を上にして本機の正面にあるメモ리카ードスロットにまっすぐ装着します。

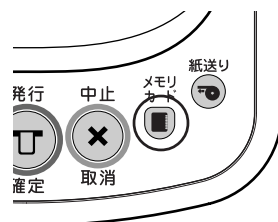
※スロット左側の取り出しボタンと同じ位置になれば、正しい位置です。



### メモ


- メモ리카ード (CF) はしっかり奥まで差し込んでください。
- 表裏を間違えてたり、斜めに無理に差し込むと、ピン折れなどの深刻な故障の原因となります。よくお確かめの上セットしてください。
- メモ리카ード (CF) を取り出すときは、[メモ리카ード] キーを押し、キーの点灯が消えてからカードを取り出してください。  
[メモ리카ード] キーが点灯しているときにカードを取り出すと内部のデータが失われることがあります。また、メモ리카ード (CF) の故障の原因となります。

4 [メモ리카ード] キーが点灯し、画面にファイル選択 (または分類選択) が表示されます。



## ファイルを選択してラベルを発行する




### ■ LP-55SAII、LP-55SAII/LANの場合

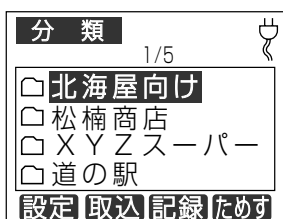
- 1 画面フラップを開きます。
- 2 操作部の  を押して本体の電源を ON にします。

タイトル画面の後、「用紙認識」画面が表示されます。

#### メモ



- 通常のご使用時は、キー操作部の電源キーで ON/OFF することを推奨します。電源 ON 時の起動が早くなるほか、ラベル紙を交換していない場合は用紙認識動作をせずにすぐに1枚目から無駄なく使える状態になります。
- 電源が入らない場合は、主電源スイッチが ON になっているかご確認ください。
- 主電源 OFF から ON にした場合やラベル紙の交換を検出した場合は用紙認識動作をします。詳しくは「ラベルをセットする」34ページを参照してください。

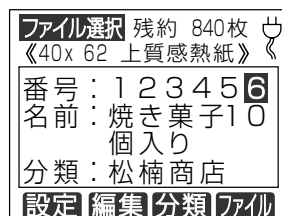
- 3  キーまたは  キーを押して発行したいファイルのある分類フォルダを選択し、 (確定) キーを押します。






#### メモ


- メモリカード内に有効なフォルダ（有効なデータを一つ以上保存してあるフォルダ）がひとつしかないときは、「分類選択」画面は表示されません。手順 4 に進みます。


- 4  キーまたは  キーを押して画面をスクロールし、発行したいファイルを表示します。

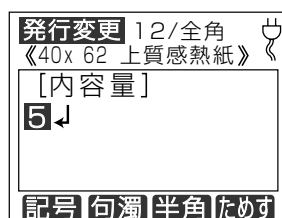


#### メモ

-  キーを押すごとに、メモリカード内の前のファイル番号を表示します。 キーを押すごとに、メモリカード内の次のファイル番号を表示します。
- 数字キーで直接番号を入力してファイル呼び出すこともできます。
-  (分類) キーを押すと、「分類」画面が表示されます。分類フォルダがひとつしかない場合でも、「分類」画面を表示します。

- 5 「発行時変更」を設定している入力項目がある場合は、入力画面が表示されます。必要項目を入力し、 (確定) キーを押します。


指定項目数分だけ入力画面が表示されますので、必要項目を入力し  (確定) キーを押します。



## メモ

- 楽らくラベルで「発行時変更」を設定すると、本体でのラベル発行時に設定した項目について修正入力する画面が毎回表示されるようになります。
- 「発行時変更」は、楽らくラベルでラベルデータを作成する際に、文字枠などのプロパティにある「発行時変更」設定をチェックすることで設定できます。(本体では設定できません。)
- 「発行時変更」のあるデータで、ラベル発行時に修正入力画面を表示したくない場合は、「設定」－「システム設定」－「発行時変更」で「しない」に設定します。

参照 119 ページ

- 6 数字キーで枚数(発行枚数)とカット枚数(オートカット枚数)を入力し、キー  (発行) を押します。

発行	残約 840枚	
《40x 62 上質感熱紙》		
番号	1 2 3 4 5 6	
枚数	:	1枚
カット	:	0枚
終カット	カット無	ためす

## メモ

- はじめに表示される発行枚数とカット枚数は、ラベルデータ作成時(メモリカードへの書出し時)に設定します。
- カット枚数とは、自動でカットする枚数の単位です。例えば、発行枚数100枚、カット枚数10枚とした場合は、10枚ずつカットして100枚(10枚の短冊を10個)発行します。

- 7 指定枚数分のラベルが発行されます。(ティアオフモードの場合)


このとき画面に発行状況と目次の残り所要時間が表示されます。

発行中	残約 840枚	
《40x 62 上質感熱紙》		
[Progress bar]		
枚数	50 / 100枚	
残り	約 002 分	

## メモ

- ラベルの残り枚数が少なく、途中で用紙切れになる場合ははじめにメッセージが表示されます。




## ■ LP-55SHII の場合


- 1 画面フラップを開きます。
- 2 操作部の  を押して本体の電源を ON にします。  
タイトル画面の後、「用紙認識」画面が表示されます。

基本的な使い方をマスターする

## メモ

- 通常のご使用時は、キー操作部の電源キーで ON/OFF することを推奨します。  
電源 ON 時の起動が早くなるほか、ラベル紙を交換していない場合は用紙認識動作をせずにすぐに1枚目から無駄なく使える状態になります。
- 電源が入らない場合は、主電源スイッチが ON になっているかご確認ください。
- 主電源 OFF から ON にした場合やラベル紙の交換を検出した場合は用紙認識動作をします。詳しくは「ラベルをセットする」34ページを参照してください。

- 3  キーまたは  キーを押して発行したいファイルのある分類フォルダを選択し、 (確定) キーを押します。

分類	1/5		
<input type="checkbox"/>	北海屋向け		
<input type="checkbox"/>	松楠商店		
<input type="checkbox"/>	X Y Z スーパー		
<input type="checkbox"/>	道の駅		
設定	取込	記録	ためす

## メモ

- メモリカード内に有効なフォルダ(有効なデータを一つ以上保存してあるフォルダ)がひとつしかないときは、「分類選択」画面は表示されません。手順 4 に進みます。



- 4 ①キーまたは②キーを押して画面をスクロールし、発行したいファイルを表示します。

ファイル選択 残約 840枚 ④  
 《40x 62 上質感熱紙》 ④

番号：1 2 3 4 5 6  
 名前：焼き菓子10  
           個入り  
 分類：松楠商店

設定 編集 分類 ④

メモ

- ①キーを押すごとに、メモ리카ード内の前のファイル番号を表示します。②キーを押すごとに、メモ리카ード内の次のファイル番号を表示します。
- 数字キーで直接番号を入力してファイル呼び出すこともできます。
- **F3** (分類) キーを押すと、「分類選択」画面が表示されます。分類フォルダがひとつしかない場合でも、「分類選択」画面を表示します。

- 5 「発行時変更」を設定している入力項目がある場合は、入力画面が表示されます。必要項目を入力し、③(確定)キーを押します。

指定項目数分だけ入力画面が表示されますので、必要項目を入力し③(確定)キーを押します。

発行変更 12/全角 ④  
 《40x 62 上質感熱紙》 ④

[内容量]  
 5 ↓

記号 句濁 半角 ためす

メモ

- 楽らくラベルで「発行時変更」を設定すると、本体でのラベル発行時に設定した項目について修正入力する画面が毎回表示されるようになります。
  - 「発行時変更」は、楽らくラベルでラベルデータを作成する際に、文字枠などのプロパティにある「発行時変更」設定をチェックすることで設定できます。(本体では設定できません。)
  - 「発行時変更」のあるデータで、ラベル発行時に修正入力画面を表示したくない場合は、「設定」－「システム設定」－「発行時変更」で「しない」に設定します。
- 参照 119ページ

- 6 数字キーで枚数(発行枚数)を入力し、③(発行)キーを押します。

発行 残約 840枚 ④  
 《40x 62 上質感熱紙》 ④

番号：1 2 3 4 5 6  
 枚数：          1枚  
 カット：          0枚

連続 手動 ④のためす

メモ

- はじめに表示される発行枚数は、ラベルデータ作成時(メモ리카ードへの書出し時)に設定します。



## 7 指定枚数分のラベルが発行されます。

(ティアオフモードの場合)

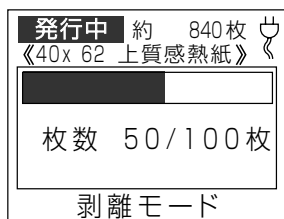
このとき画面に発行状況と目安の残り所要時間が表示されます。



(剥離モードの場合)

1枚ラベル発行し、待機状態になります。発行されたラベルを取ると次のラベルが発行されます。

指定枚数までこの動作を繰り返します



### メモ

- ラベルの残り枚数が少なく、途中で用紙切れになる場合ははじめにメッセージが表示されます。
- 剥離モードには、3つの発行方法があります。
  - 1) 通常剥離モード  
枚数を指定して発行します。2枚目以降の日時は、1枚目の日時になります。
  - 2) 連続剥離モード  
枚数の指定はおこなわずに、連続して発行します。日時は、発行した時の日時になります。発行の操作は **f1** (連続) キーを押します。
  - 3) 剥離手動モード  
枚数の指定はおこなわずに、1枚毎[発行]キーを押してラベルを発行します。日時は、発行した時の日時になります。発行の操作は **f2** (手動) キーを押します。

## 3.2 パソコンで使う

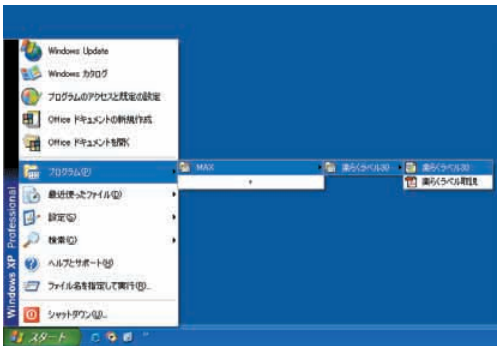
### 楽しくラベルを起動する

- 1 デスクトップの楽しくラベル 35 アイコンをダブルクリックして楽しくラベルを起動します。

(デスクトップにアイコンがない場合)

「楽しくラベル」を起動するには、[スタート] - [すべてのプログラム (プログラム)] - [MAX] - [楽しくラベル 35] - [楽しくラベル 35] をクリックします。

「楽しくラベルメニュー」画面が表示されます。

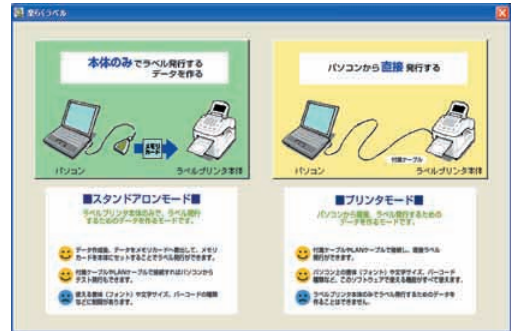


### お願い

- 楽しくラベルは改良のため予告なくバージョンアップすることがあります。この場合、「楽しくラベル 35」の末尾二ケタの数字が変わります。

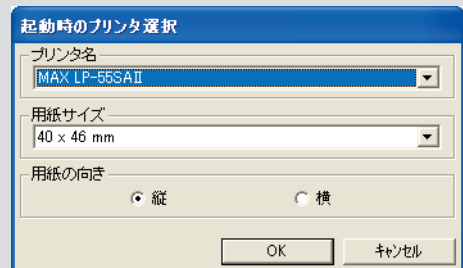
- 2 [パソコンから直接発行する] を選択します。

「楽しくラベル」が起動します。



### メモ

- ほかのマックスラベルプリンタ (LP-80 や ELP-60S など) のプリンタドライバがインストールされているときは、楽しくラベル起動時に次の画面が毎回表示されます。機種名、用紙サイズ (ラベルサイズ) を選んで [OK] をクリックし起動してください。

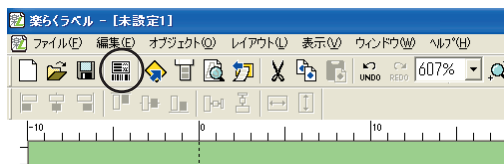


- はじめに表示される用紙サイズ (ラベルサイズ) を変更したいときは、「スタート」-「プリンタ (またはプリンタとFAX)」- (お使いの機種) で右クリックしプロパティを開きます。「印刷設定」をクリックして用紙サイズを選択し [OK] をクリックします。

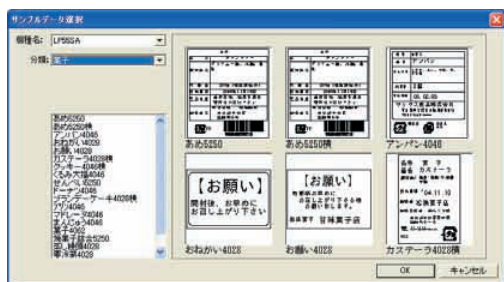
## 例文を呼び出す

### 1 楽しくラベルの【例文呼出】アイコンをクリックします。

サンプルデータ選択ウィンドウが表示されます。

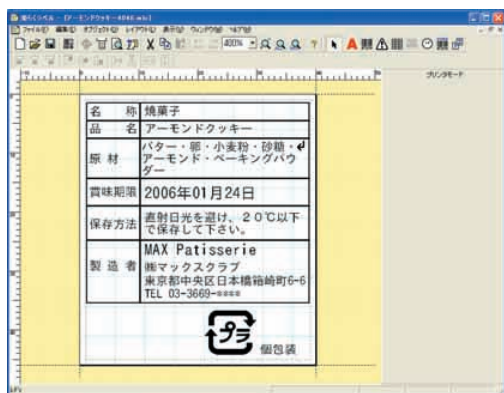


### 2 機種名、分類を選択します。ここでは機種名「LP-55S II」、分類「菓子」を選択します。



### 3 参考にするラベルデータを選択します。ここでは「クッキー」を選択します。


レイアウト画面に例文が呼び出されます。



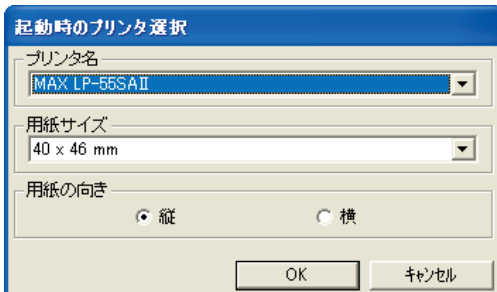
### 4 ラベルの内容を修正します。

## メモ

- 文字を修正するには、該当する文字枠の上でダブルクリックします。カーソルが中に表示されますので、文字を追加・削除して修正します。
- 文字枠を削除した場合は、楽しくラベルの「文字枠作成」アイコン (A) をクリックし、文字を入力したい範囲をドラッグします。
- 本体でのラベル発行時に毎回項目を修正したい場合は、変更したいオブジェクトを選択したときに画面右側に表示されるプロパティの「発行時変更」にチェックします。ラベル発行時に毎回、入力を促す画面が表示されます。また、このときプロパティの「本体で編集する」にチェックし「本体での表示名」にわかりやすい名前を付けておくと、本体で画面に表示されたとき、つけた名前と一緒に表示され、何を修正しようとしているかがわかりやすくなります。
- 本体でのラベルの内容を修正・登録する可能性が場合は、変更したいオブジェクトを選択したときに画面右側に表示されるプロパティの「本体で編集する」にチェックします。本体の編集機能の対象となります。また、このときプロパティの「本体での表示名」にわかりやすい名前を付けておくと、本体での編集作業時につけた名前が画面と一緒に表示され、何を修正しようとしているかがわかりやすくなります。
- 各オブジェクトの詳しい設定方法・内容については、「楽しくラベル」の操作マニュアルを参照してください。

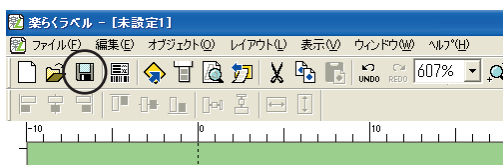
 「楽しくラベル」の操作マニュアルを見る (P.83)

- ほかの弊社ラベルプリンタ用に作成されたデータ (LP80用、ELP-60S用など) を開くと、次の画面が表示されます。プリンタ名と用紙サイズ、用紙の向きを選んで [OK] をクリックすると、ファイルを開きます。

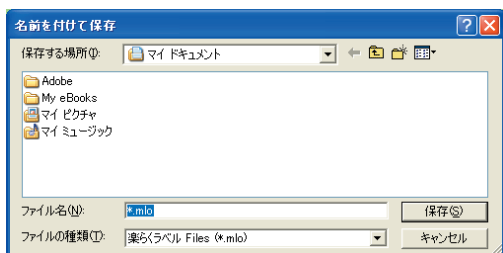


## ラベルデータを保存する

- 1 [名前を付けて保存] アイコンをクリックします。

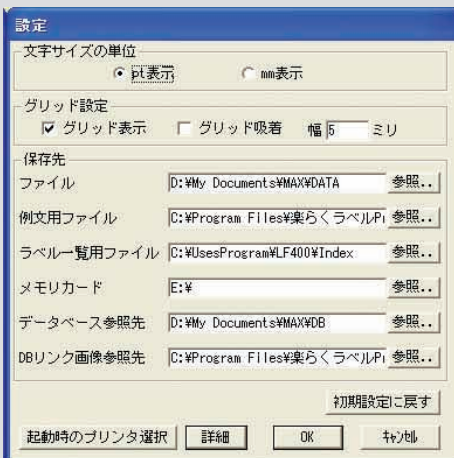


- 2 保存する場所を確認して、ファイル名をつけ [保存] をクリックします。  
ラベルデータが保存されます。



### メモ

- 保存する場所（この操作で開くフォルダ）をあらかじめ設定しておくことができます。設定する場合は、楽しくラベルのメニューバーから [ファイル] - [設定] で設定ウィンドウを開き、保存先「ファイル」の右にある [参照] をクリックして保存場所にするフォルダを選択してください。



## ラベルを発行する

- 1 「楽しくラベル」のファイルメニューで [ファイル] - [発行] をクリックします。
- 2 プリンタ名が接続されている機種 (MAX LP-55SA II など) になっていることを確認します。



### メモ

- 他のプリンタが表示されているときは、以下の手順でプリンタの選択を変更してください。
  - (1) [キャンセル] をクリックし、発行ダイアログを一旦終了します。
  - (2) 作成したラベルデータを保存後、「ファイル」 - 「スタートメニューに戻る」を選び、楽しくラベルを再起動します。
  - (3) 「起動時のプリンタ選択」画面で正しい機種を選び、楽しくラベルを起動します。
  - (4) 手順 (2) で保存したラベルを呼び出します。
  - (5) 再度、「ファイル」 - 「発行」を選びます。

- 3 発行する部数を指定して [OK] をクリックします。

指定した枚数のラベルが発行されます。指定枚数ごとにカットしたい場合は下記メモを参照してください。

## メモ

- オートカット枚数を設定したい場合は、[プロパティ] をクリックし、設定します。  
オートカット枚数（カット枚数）は、発行部数以内でのみ設定できます。先に発行部数を入力してからカット枚数を設定してください。
- オートカット枚数を指定したときのラベル発行のされ方：  
発行部数100枚、カット枚数10枚と設定した場合、10枚ずつカットして10個の短冊状にラベルが発行されます。
- LP-55SHII ではオートカット枚数の設定はできません。
- 楽々ラベルの印刷操作から変更したプリンタ設定項目は、一度楽々ラベルを終了すると変更前に戻ります。戻らないようにする場合は下記を参照ください。
- 楽らくラベルの印刷操作から変更したプリンタの設定項目は、一度楽らくラベルを終了すると変更前に戻ります。戻らないようにプリンタのプロパティの初期値を変えたいときは、下記に従って設定を行なってください。
  - (1) プリンタフォルダを開きます。（[スタート]－[設定]－[プリンタとFAX]）
  - (2) LP-55SII（お手持ちの機種）のプリンタドライバのアイコンの上で右クリックします。
  - (3) 「プロパティ」を選びます。
  - (4) 変えたい項目を設定します。
  - (5) [OK] ボタンをクリックします。

## 3.3 バッテリーユニットで使用する

本機は別売のバッテリー(LP-BT55)を接続することで、コンセントがない場所でも使用できます。

### バッテリーユニットで使用する ときの注意

#### お願い

- バッテリーユニットをご使用の場合は、バッテリーユニットに同梱の取扱説明書をよくお読みの上ご使用ください。

バッテリーユニット使用時は主電源スイッチがありません。⏻キーのみ有効になります。

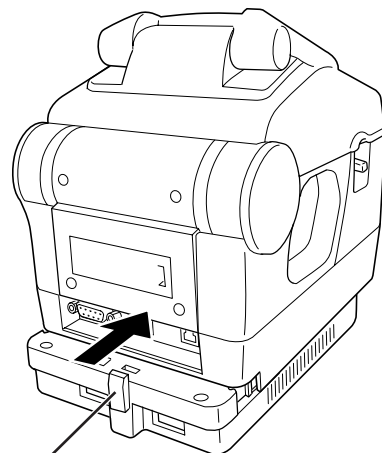
#### メモ

- 低温環境で使用するとバッテリーでの稼働時間や発行枚数が少なくなります。

### バッテリーユニット（別売）を セットする

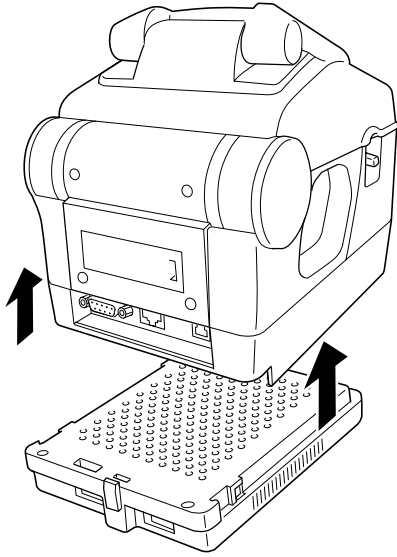
AC電源ユニットやバッテリーユニットのはずし方、取り付け方は次のとおりです。

- 1 本体の電源をOFFにし、電源ケーブルを外します。(バッテリーユニットの場合は不要です。)
- 2 背面のスライドロックを押し下げながら、本体を前にずらします。

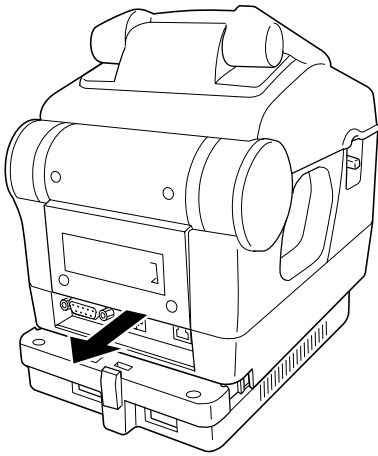


スライドロック

- 3 本体を持ち上げてAC電源ユニットを取り外します。



- 4 バッテリーの溝にあわせて本体を載せてスライドします。



- 5 カチッと音がしてバッテリーが固定されたことを確認します。



# 4. その他の機能を使いこなす

## 4.1 操作部の機能

「楽しくラベル」ではラベルの内容を自在に修正できますが、本機だけでも簡単なラベルデータの修正が行なえます。修正内容を確認するテスト発行や発行記録を管理することもできます。

### ラベルデータを修正する

#### ■ ラベルデータについて

本機ではラベルデータの一部を本機だけで修正することができます。

本機では明瞭な印字を実現するため、本体のみで使う場合、印字に使用するフォント（書体）は本機に搭載したビットマップフォントを使って印字しています。

そのため、本機内でのラベルデータの修正は、レイアウトされた枠内での文字の修正などに制限されます。

**本機ではラベルデータを新たに作成することはできません。**新たにラベルデータを作成する場合は添付のパソコン用ソフト「楽しくラベル」をお使いください。

#### ● 本機だけで修正できる項目

- ・ 文字
- ・ JAN コード
- ・ QR コード（256文字以内の場合のみ）
- ・ ITF コード
- ・ CODE39
- ・ CODE128

#### ● 本機だけでは修正できない項目

- ・ 新しいオブジェクトの作成
- ・ 文字サイズ、文字枠の大きさ、書体
- ・ 表や罫線の変更
- ・ 画像データ（ロゴ、マークなど）の変更
- ・ 各オブジェクトのレイアウト移動
- ・ ラベルサイズの変更

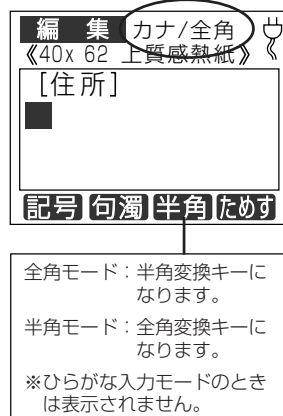
#### ■ 文字入力について

文字入力は、発行時変更で修正する場合、または編集モードで入力されている文字を修正する場合に可能です。

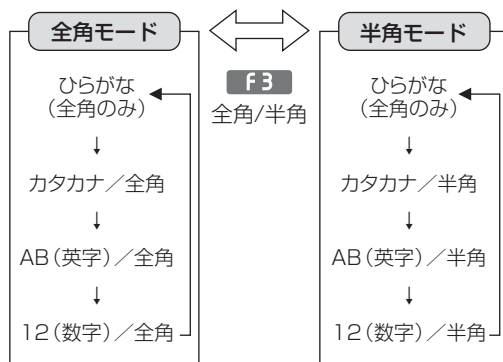
#### ● 入力モードの切り替え

##### 1 [入力切替]キーを押します。

画面右上の入力モードが切り替わります。



● [入力切替]キーを押すごとに下記の順番で入力モードが変わります。







- **F1** キーで記号入力モードになります。
- ひらがな入力は全角のみです。**F3** キーには何も表示されません。
- はじめに表示するモードを設定することができます。  
 90 ページ。

### ● 入力キーで入力される文字

キーを押すと次の表のように入力される文字が順に切り替わります。

【ひらがな、カタカナ】

キー	ひらがな (全角のみ)	カタカナ (全角/半角とも)
1. あ ①	あ→い→う→え→お→あ→い→う→ え→お→あ・・・	ア→イ→ウ→エ→オ→ア→イ→ウ→ エ→オ→ア・・・
2. か ②	か→き→く→け→こ→か→け→か・・・	カ→キ→ク→ケ→コ→カ→ケ→カ・・・
3. さ ③	さ→し→す→せ→そ→さ・・・	サ→シ→ス→セ→ソ→サ・・・
4. た ④	た→ち→つ→て→と→っ→た・・・	タ→チ→ツ→テ→ト→ッ→タ・・・
5. な ⑤	な→に→ぬ→ね→の→な・・・	ナ→ニ→ヌ→ネ→ノ→ナ・・・
6. は ⑥	は→ひ→ふ→へ→ほ→は・・・	ハ→ヒ→フ→ヘ→ホ→ハ・・・
7. ま ⑦	ま→み→む→め→も→ま・・・	マ→ミ→ム→メ→モ→マ・・・
8. や ⑧	や→ゆ→よ→や→ゆ→よ→や・・・	ヤ→ユ→ヨ→ヤ→ユ→ヨ→ヤ・・・
9. ら ⑨	ら→り→る→れ→ろ→ら・・・	ラ→リ→ル→レ→ロ→ラ・・・
0 わをん ⑩	わ→を→ん→わ→ー (長音) →ゐ→ ゑ→わ・・・	ワ→ヲ→ン→ワ→ー (長音) →ヰ→ ヱ→ワ・・・

※ [シフト] キーを押しながら上記キーを押すと、小文字の先頭からはじまります。

【数字、英字】

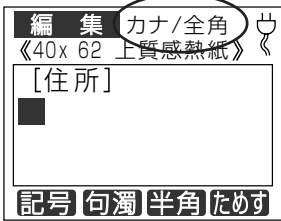
キー	数字 (全角/半角とも)	英字 (全角/半角とも)
1. あ ①	1	. →@→, →¥→. ....
2. か ②	2	A→B→C→a→b→c→A....
3. さ ③	3	D→E→F→d→e→f→D....
4. た ④	4	G→H→I→g→h→i→G....
5. な ⑤	5	J→K→L→j→k→l→J....
6. は ⑥	6	M→N→O→m→n→o→M....
7. ま ⑦	7	P→Q→R→S→p→q→r→s→P....
8. や ⑧	8	T→U→V→t→u→v→T....
9. ら ⑨	9	W→X→Y→Z→w→x→y→z→W....
0 わをん ⑩	0	(何も入力されません)

※ [シフト] キーを押しながら上記キーを押すと、小文字の先頭からはじまります。

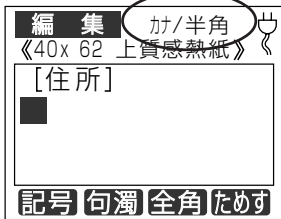
その他の機能を  
使いこなす

● 半角・全角の切り替え

- 1 カタカナ入力モード、英字入力モード、数字入力モードのいずれかになっていることを確認します。



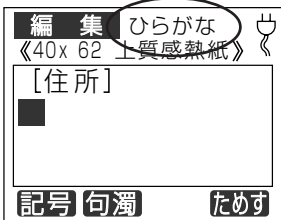
- 2 **F3** キーを押します。  
画面右上の入力モードが切り替わります。



● ひらがな入力

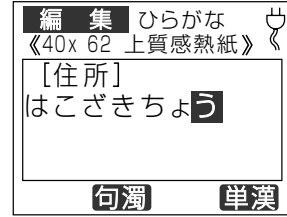
「はこぞきちょう」と入力してみます。

- 1 ひらがな入力モードになっていることを確認します。

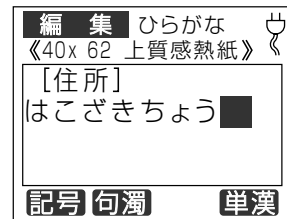


- 2 **6** は **MNO** キーを1回押します。
- 3 **2** か **ABC** キーを5回押します。
- 4 **3** さ **DEF** キーを1回押します。
- 5 **F2** (句濁) キーを1回押します。
- 6 **2** か **ABC** キーを2回押します。

- 7 **4** た **GHI** キーを2回押します。
- 8 **8** や **TUV** キーを6回押します。
- 9 **1** あ **@** キーを3回押します。



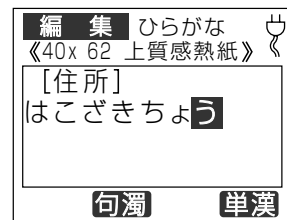
- 10 **Ⓗ** (確定) キーを押します。  
文字が確定し、入力されます。



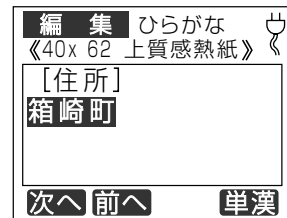
● 漢字変換

「箱崎町」と入力してみます。

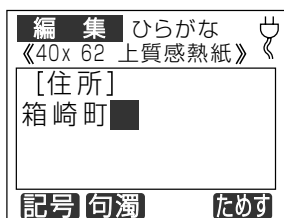
- 1 ひらがな入力の手順9まで、同じように入力します。



- 2 **空白/変換** キーを押します。



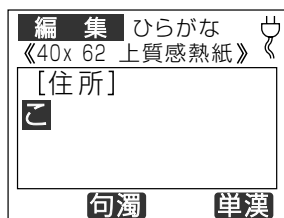
- 3 **Ⓜ**(確定) キーを押します。  
文字が確定し、入力されます。



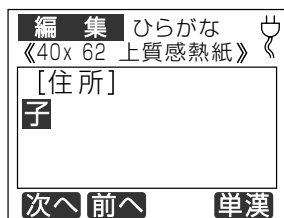
● 単漢字変換

「個」と入力してみます。

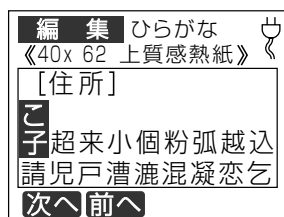
- 1 ひらがな入力の要領で、「こ」と入力します。



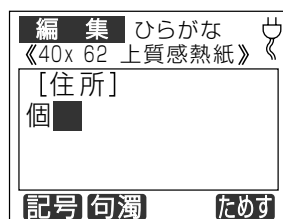
- 2 **空白/変換** キーを押します。



- 3 **F4** (単漢) キーを押します。



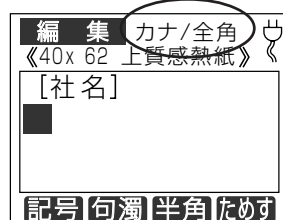
- 4 カーソルキー (▲ ▼ ◀ ▶) で、「個」を選択し、**Ⓜ**(確定) キーを押します。  
文字が確定し、入力されます。



● カタカナ入力～全角

「マックス」(全角)と入力してみます。

- 1 [入力切替] キーを数回押して「カタカナ全角」入力モードにします。

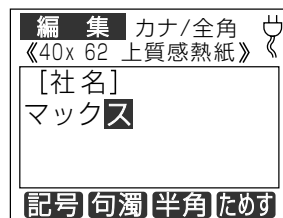


- 2 **7** <sup>ま</sup><sub>PQRS</sub> キーを1回押します。

- 3 **4** <sup>た</sup><sub>GHI</sub> キーを6回押します。

- 4 **2** <sup>か</sup><sub>ABC</sub> キーを3回押します。

- 5 **3** <sup>さ</sup><sub>DEF</sub> キーを3回押します。



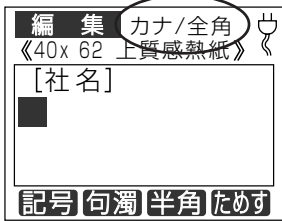
- ひらがな入力の状態で [入力切替] キーを押すと  
あ→ア (カタカナ全角) →ア (カタカナ半角) →  
あ・・・  
のように切り替わります。

その他の機能を  
使いこなす

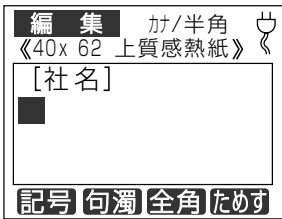
● カタカナ入力～半角

「マックス」(半角)と入力してみます。

- 1 [入力切替] キーを数回押して「カタカナ全角」入力モードにします。



- 2 **F3** キー (半角) を1回押して「カタカナ半角」入力モードにします。

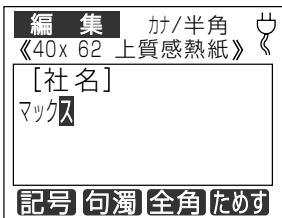


- 3 **7** <sup>ま</sup><sub>PQRS</sub> キーを1回押します。

- 4 **4** <sup>た</sup><sub>GHI</sub> キーを6回押します。

- 5 **2** <sup>か</sup><sub>ABC</sub> キーを3回押します。

- 6 **3** <sup>さ</sup><sub>DEF</sub> キーを3回押します。



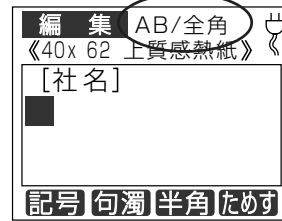
**メモ**

- ひらがな入力の状態で [入力切替] キーを押すと  
あ→ア(カタカナ全角)→ア(カタカナ半角)→あ・・・  
のように切り替わります。

● 英 大文字入力～全角

「MAX」(全角)と入力してみます。

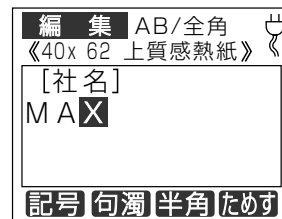
- 1 [入力切替] キーを数回押して「AB/全角」入力モードにします。



- 2 **6** <sup>は</sup><sub>MNO</sub> キーを1回押します。

- 3 **2** <sup>か</sup><sub>ABC</sub> キーを1回押します。

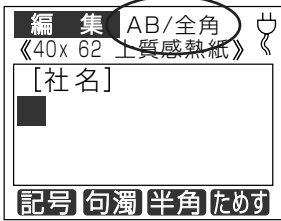
- 4 **9** <sup>ら</sup><sub>WXYZ</sub> キーを2回押します。



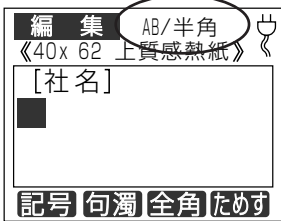
● 英 大文字入力～半角

「MAX」(半角) と入力してみます。

- 1 [入力切替] キーを数回押して「AB/全角」入力モードにします。



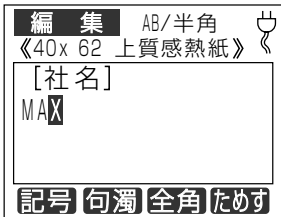
- 2 **F3** (半角) キーを押して、「AB/半角」入力モードにします。



- 3 **6** (は MNO) キーを 1 回押します。

- 4 **1** (あ @) キーを 1 回押します。

- 5 **9** (ら WXYZ) キーを 2 回押します。

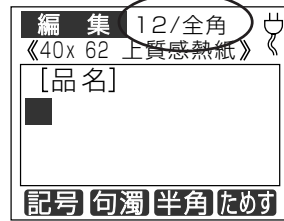


● 全角に戻すには、**F3** (全角) キーを押します。

● 数字入力～全角

「380」(全角) と入力してみます。

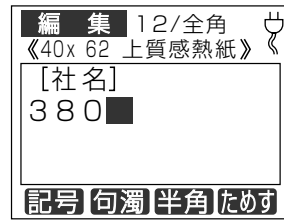
- 1 [入力切替] キーを数回押して「12/全角」入力モードにします。



- 2 **3** (さ DEF) キーを 1 回押します。

- 3 **8** (や TUV) キーを 1 回押します。

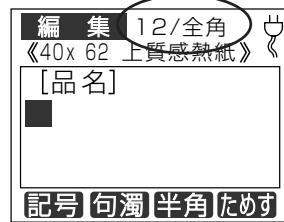
- 4 **0** (わをん) キーを 1 回押します。



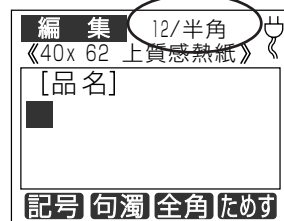
● 数字入力～半角

「380」(半角) と入力してみます。

- 1 [入力切替] キーを数回押して「12/全角」入力モードにします。



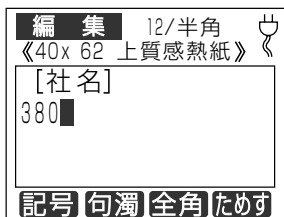
- 2 **F3** キーを押して「12/半角」入力モードにします。



3 **3**<sub>DEF</sub> キーを1回押します。

4 **8**<sub>TUV</sub> キーを1回押します。

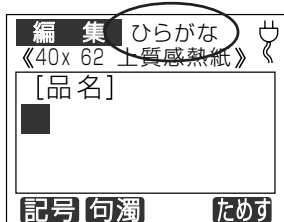
5 **0**<sub>わをん</sub> キーを1回押します。



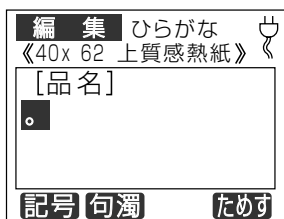
### ● 句読点入力

「。」と入力してみます。

1 ひらがな入力モードになっていることを確認します。



2 **F2** (句濁) キーを2回押します。



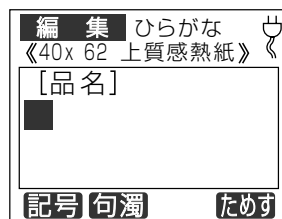
### メモ

- 読み候補がある場合は濁点・半濁点の入力になります。
- **F2** キーを押すごとに「、」「。」「,」「.」が切り替わります。
- 英数字入力モード時は「,」「.」が先に表示されます。

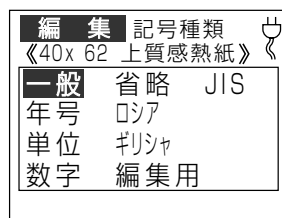
### ● 記号入力

「:」と入力してみます。

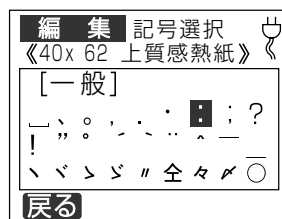
1 次の画面で **F1** (記号) キーを押します。



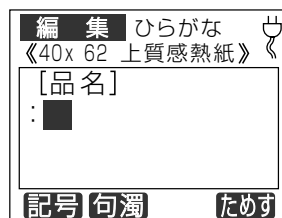
2 カーソルキー (▲ ▼ ◀ ▶) で、「一般」を選択し、**Enter** (確定) キーを押します。



3 **Enter** キーを押して「:」を選択します。



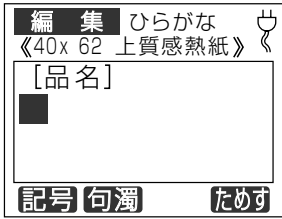
4 **Enter** (確定) キーを押します。  
文字が確定し、入力されます。



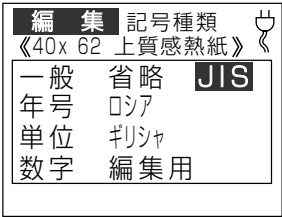
● JISコード入力

「食」と入力してみます。

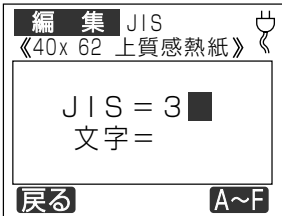
- 1 次の画面で **F1** (記号) キーを押します。



- 2 カーソルキー(▲ ▼ ◀ ▶)で、「JIS」を選択し、**Ⓣ**(確定) キーを押します。



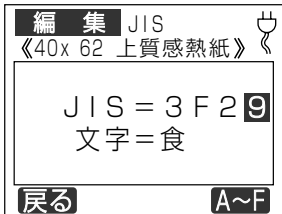
- 3 「食」のJISコードを入力します。JISコードは「3F29」です。**Ⓝ**キーを押します。



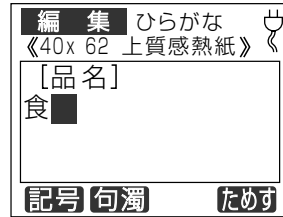
- 4 **F4** (A ~ F) キーを6回押します。

- 5 **2** <sup>か</sup> <sub>ABC</sub> キーを押します。

- 6 **9** <sub>WXYZ</sub> キーを押します。

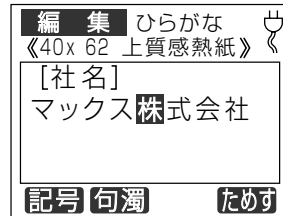


- 7 **Ⓣ**(確定) キーを押します。  
文字が確定し、入力されます。

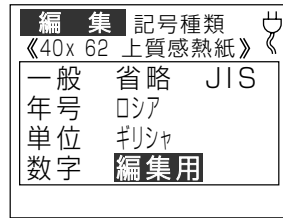


● 改行入力

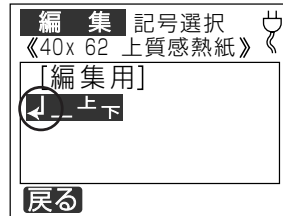
- 1 カーソルキー(▲ ▼ ◀ ▶)で改行したい位置にカーソルをあわせ、**F1** (記号) キーを押します。



- 2 カーソルキー(▲ ▼ ◀ ▶)で、「編集用」を選択し、**Ⓣ**(確定) キーを押します。

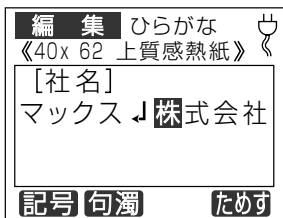


- 3 カーソルキー(▲ ▼ ◀ ▶)で、「改行記号」を選択し、**Ⓣ**(確定) キーを押します。



その他の機能を  
使いこなす

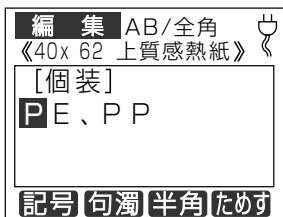
4 編集用記号が入力されます。



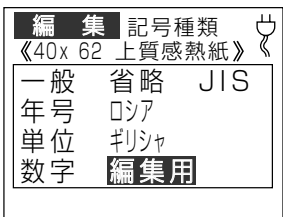
- 編集用記号は印字されません。

● 下線入力

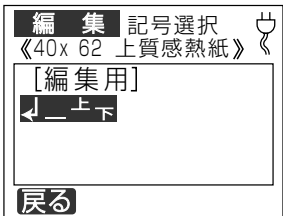
1 カーソルキー (▲ ▼ ◀ ▶) で下線を引きたい文字の先頭にカーソルをあわせ、**F1** (記号)キーを押します。



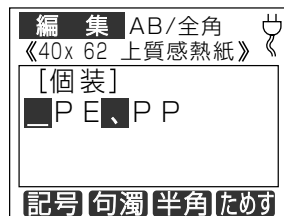
2 カーソルキー (▲ ▼ ◀ ▶) で、「編集用」を選択し、**Ⓢ** (確定) キーを押します。



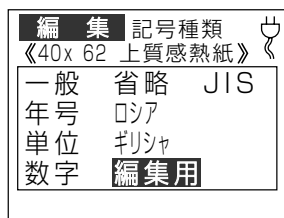
3 カーソルキー (▲ ▼ ◀ ▶) で、「**■**」を選択し、**Ⓢ** (確定) キーを押します。



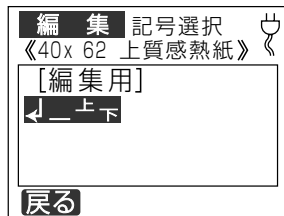
4 カーソルキー (▲ ▼ ◀ ▶) で下線を引きたい文字の後ろにカーソルをあわせ、**F1** (記号)キーを押します。



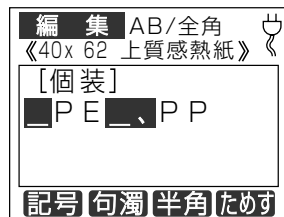
5 カーソルキー (▲ ▼ ◀ ▶) で、「編集用」を選択し、**Ⓢ** (確定) キーを押します。



6 カーソルキー (▲ ▼ ◀ ▶) で、「**■**」を選択し、**Ⓢ** (確定) キーを押します。



7 編集用記号が入力されます。



- 下線の編集用記号ではさまれた文字に下線が印字されます。

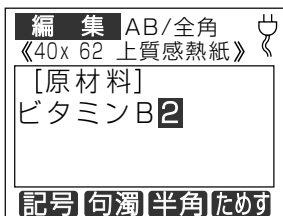


- 編集用記号は印字されません。
- 下線は改行マークを含んで設定できます。

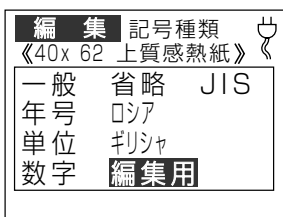


● 上付き・下付き文字入力

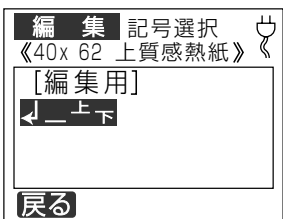
- 1 カーソルキー (▲ ▼ ◀ ▶) で上付きまたは下付きにする文字の先頭にカーソルをあわせ、**f1** (記号)キーを押します。



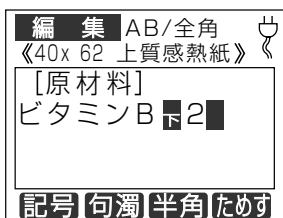
- 2 カーソルキー (▲ ▼ ◀ ▶) で、「編集用」を選択し、**Ⓢ** (確定) キーを押します。



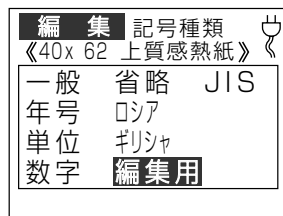
- 3 カーソルキー (▲ ▼ ◀ ▶) で、「下付き記号」を選択し、**Ⓢ** (確定) キーを押します。



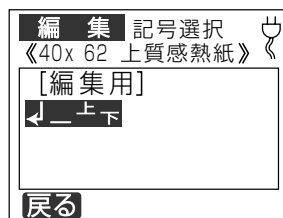
- 4 カーソルキー (▲ ▼ ◀ ▶) で下付きにする文字の後ろにカーソルをあわせ、**f1** (記号)キーを押します。



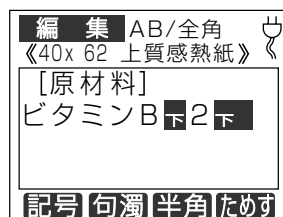
- 5 カーソルキー (▲ ▼ ◀ ▶) で、「編集用」を選択し、**Ⓢ** (確定) キーを押します。



- 6 カーソルキー (▲ ▼ ◀ ▶) で、「下付き記号」を選択し、**Ⓢ** (確定) キーを押します。



- 7 編集用記号が入力されます。



- 上付きまたは下付きの編集用記号ではさまれた文字が上付きまたは下付きで印字されます。

**メモ**

- 編集用記号は印字されません。
- 上付き文字、下付き文字は数字にのみ設定できます。
- 上付き文字、下付き文字は、書体をTBゴシックRに設定している文字枠にのみ有効です。POP\_Aなど他の書体に設定している場合は、設定は無視して印字されます。

その他の機能  
使いこなす

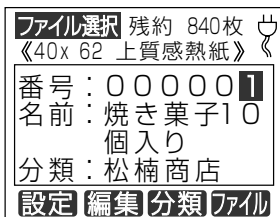
## ■文字を修正する

本機では、パソコン上での設定により特定のテキストボックスの文字情報を修正できます。

### メモ

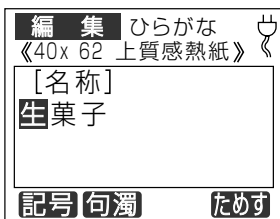
- 「楽らくラベル」上でオブジェクトの「本体で編集する」をチェックしていない項目は編集できません。  
(チェックしなければ編集対象外にできます。)
- 「楽らくラベル」上で作成した時計オブジェクトは編集モードでは編集できません。
- テキストボックスの大きさは変わりませんが、同じ文字数もしくはテキストボックスの大きさに収まる範囲で文字を差し替えてください。

- 1 変更するラベルデータの番号を数字キーで入力します。



- 2 ラベル名を確認し、**F2** (編集) キーを押します。

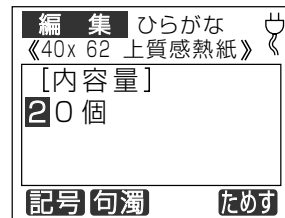
変更可能なテキストボックスのうち先頭のもの(左上に近いもの)が表示されます。



- 3 **⏏** (確定) キーを押して変更したい項目まで移動します。

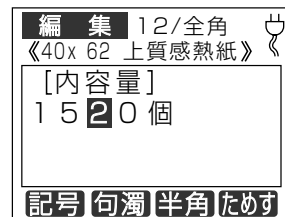
① キーを押すとひとつ前の項目に戻ります。

② キーを押すとひとつ次の項目に移動できます。

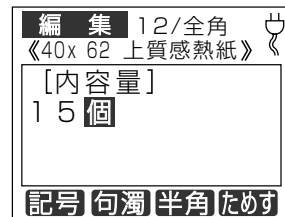


- 4 「20個」を「15個」に変更してみます。数字入力モードにしてから「1」「5」と入力します。

「15」が挿入されます。



- 5 [削除] キーを押して「20」を削除します。



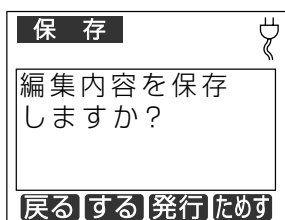
- 6 **⏏** (確定) キーを押します。次の項目に変わります。

### メモ

- **⏏** キーで移動すると変更内容は反映されません。

- 7 ほかに変更がなければ、**⏏** (確定) キーを数回押します。

- 8 保存画面が表示されます。**F2** (する) キーを押します。



- **F1** (戻る) キーを押したときは、ひとつ前の画面に戻ります。

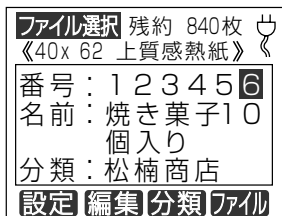
### メモ

- 手順7の画面で **F4** (ためす) キーを押すと、ラベルを1枚発行し手順7の画面に戻ります。編集した内容を確認できます。

- 9 保存する番号を入力し **Ⓢ** (確定) キーを押します。

別名で保存する場合は使っていない番号を入力します。

- ここでは「103」と入力します。

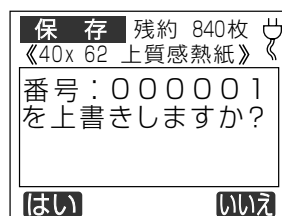


### メモ

- 名前を変更するときは **F2** (名前) キーを押します。
- 保存先の分類 (フォルダ) や分類名は変更できません。

すでに登録されている番号を入力した場合、上書き確認画面が表示されます。

- **F1** (はい) を押します。



- **F1** (はい) 上書きします。
- **F4** (いいえ) 手順9の画面に戻ります。

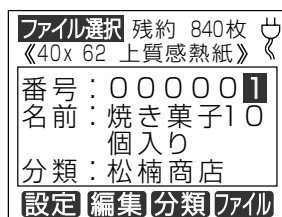
- 10 保存が終了し、「ファイル選択」画面に戻ります。

### メモ

- 「保存」を選択していない修正は、編集モードを抜けるとクリアされます。

## ■ バーコード (JANコード) を修正する

- 1 変更するラベルデータの番号を数字キーで入力します。



- 2 ラベル名を確認し、**F2** (編集) キーを押します。

**3** **Ⓢ**(確定) キーを押して変更したいバーコードまで移動します。

① キーを押すとひとつ前の項目に戻ります。

② キーを押すとひとつ次の項目に移動できます。

編集 残約 840枚 ㊦  
《40x 62 上質感熱紙》  
[バーコード]  
123456789012  
ためす

**4** 「123」を「987」に変更してみます。「9」「8」「7」と入力します。「987」に置き換わります。

編集 残約 840枚 ㊦  
《40x 62 上質感熱紙》  
[バーコード]  
987456789012  
ためす

**5** **Ⓢ**(確定) キーを押します。次の項目に変わります。ほかに変更がなければ、**Ⓢ**(確定) キーを数回押します。

**6** 保存画面が表示されます。**F2**(保存) キーを押します。

保存 ㊦  
編集内容を保存  
しますか?  
戻る する 発行 ためす

● **F1**(戻る) キーを押したときは、ひとつ前の画面に戻ります。

**メモ**

- 手順**6**の画面で **F4**(ためす) キーを押すと、ラベルが1枚発行され、編集した内容を確認できます。

**7** 保存する番号を入力し**Ⓢ**(確定) キーを押します。

別名で保存する場合は使っていない番号を入力します。

● ここでは「104」と入力します。

保存 残約 840枚 ㊦  
《40x 62 上質感熱紙》  
番号: 000104  
名前: 焼き菓子10  
個入り  
分類: 松楠商店  
名前

**メモ**

- 名前を変更するときは **F2**(名前) キーを押します。
- 保存する分類(フォルダ)や分類名は変更できません。

すでに登録されている番号を入力した場合、上書き確認画面が表示されます。

**F1**(はい) を押します。

未登録の番号を入力した場合は手順**8**に進みます。

保存 残約 840枚 ㊦  
《40x 62 上質感熱紙》  
番号: 000001  
を上書きしますか?  
はい いいえ

**F1**(はい) 上書きします。

**F4**(いいえ) 手順**7**の画面に戻ります。

**8** 保存が終了し、「ファイル選択」画面に戻ります。

**メモ**

- 「保存」を選択していない修正は、編集モードを抜けるとクリアされます。

## ■バーコード（QRコード）を修正する

- 1 変更するラベルデータの番号を数字キーで入力します。

ファイル選択	残約 840枚	🗑️
《40x 62 上質感熱紙》		
番号:	00010	4
名前:	QR入りラベル	
分類:	松楠商店	
設定	編集	分類
ファイル		

- 2 ラベル名を確認し、**F2**（編集）キーを押します。

- 3 **Ⓜ**（確定）キーを押して変更したいQRコードの項目まで移動します。

▲ キーを押すとひとつ前の項目に戻ります。

▼ キーを押すとひとつ次の項目に移動できます。

編集	12/全角	🗑️
《40x 62 上質感熱紙》		
[QRコード]		
http://www.max-ltd.co.jp/op/		
記号	句濁	半角
ためす		

- 4 「op」を「label」に変更してみます。  
[入力切替] キーを数回押して「AB/全角」（英字全角入力モード）にし、**F3**（半角）キーを押して「AB/半角」（英字半角入力モード）にします。

- 5 カーソルキー（▲ ▼ ◀ ▶）でカーソルを「o」の位置に移動し、「l」「a」「b」「e」「l」「/」と入力します。

編集	AB/半角	🗑️
《40x 62 上質感熱紙》		
[QRコード]		
http://www.max-ltd.co.jp/		
記号	句濁	全角
ためす		



- **F1**（記号）キーを押すと、「/」を入力できます。

- 6 **Ⓜ**（確定）キーを押します。次の項目に変わります。ほかに変更がなければ、**Ⓜ**（確定）キーを数回押します。

- 7 保存画面が表示されます。**F2**（する）キーを押します。

保存	🗑️
編集内容を保存しますか？	
戻る	する
発行ためす	

- **F1**（戻る）キーを押したときは、ひとつ前の画面に戻ります。



- 手順6の画面で**F4**（ためす）キーを押すと、ラベルが1枚発行され、編集した内容を確認できます。

- 8 保存する番号を入力し**Ⓜ**（確定）キーを押します。

別名で保存する場合は使っていない番号を入力します。

- ここでは「103」と入力します。

ファイル選択	残約 840枚	🗑️
《40x 62 上質感熱紙》		
番号:	12345	6
名前:	焼き菓子10	
	個入り	
分類:	松楠商店	
設定	編集	分類
ファイル		



- 名前を変更するときは**F2**（名前）キーを押します。
- 保存先の分類（フォルダ）や分類名は変更できません。

すでに登録されている番号を入力した場合、上書き確認画面が表示されます。

**F1** (はい) を押します。

未登録の番号を入力した場合は手順⑨に進みます。

保存 残約 840枚 ㊄  
《40x 62 上質感熱紙》  
番号：000104  
を上書きしますか？  
はい いいえ

**F1** (はい) 上書きします。

**F4** (いいえ) 手順⑧の画面に戻ります。

**9** 保存が終了し、「ファイル選択」画面に戻ります。



- 「保存」を選択していない修正は、編集モードを抜けるとクリアされます。

## ■ インストアマーキングを修正する

**1** 変更するラベルデータの番号を数字キーで入力します。

ファイル選択 残約 840枚 ㊄  
《40x 62 上質感熱紙》  
番号：000001  
名前：インストア  
分類：松楠商店  
設定 編集 分類 ファイル

**2** ラベル名を確認し、**F2** (編集) キーを押します。

**3** **⏏** (確定) キーを押して変更したい項目まで移動します。

① キーを押すとひとつ前の項目に戻ります。

② キーを押すとひとつ次の項目に移動できます。

編集 残約 840枚 ㊄  
《40x 62 上質感熱紙》  
[バーコード]  
区分<フラグ>  
0212345-----  
次区 ためす

**4** **F2** (次区) キーを押して区分に「商品コード」と表示する位置まで送ります。

編集 残約 840枚 ㊄  
《40x 62 上質感熱紙》  
[バーコード]  
区分<商品コード>  
0212345-----  
前区 次区 ためす

- 5 「12345」を「20001」に変更してみます。「2」「0」「0」「0」「1」と入力します。

編集 残約 840枚 ㊄  
 《40x 62 上質感熱紙》  
 [バーコード]  
 区分く商品コード  
 0220001-----  
 前区 ためす

- 6 (確定) キーを押します。次の項目に変わります。ほかに変更がなければ、(確定) キーを数回押します。

- 7 保存画面が表示されます。F2 (する) キーを押します。

保存 ㊄  
 編集内容を保存  
 しますか？  
 戻る する 発行 ためす

- F1 (戻る) キーを押したときは、ひとつ前の画面に戻ります。

**メモ**

- 手順6の画面で F4 (ためす) キーを押すと、ラベルが1枚発行され、編集した内容を確認できます。

- 8 保存する番号を入力し (確定) キーを押します。

別名で保存する場合は使っていない番号を入力します。

- ここでは「103」と入力します。

保存 残約 600枚 ㊄  
 《40x 62 上質感熱紙》  
 番号：000103  
 名前：インスタ  
 分類：松楠商店  
 名前

**メモ**

- 名前を変更するときは F2 (名前) キーを押します。
- 保存先の分類 (フォルダ) や分類名は変更できません。

すでに登録されている番号を入力した場合、上書き確認画面が表示されます。

F1 (はい) を押します。

未登録の番号を入力した場合は手順9に進みます。

保存 残約 840枚 ㊄  
 《40x 62 上質感熱紙》  
 番号：000103  
 を上書きしますか？  
 はい いいえ

F1 (はい) 上書きします。

F4 (いいえ) 手順3の画面に戻ります。

- 9 保存が終了し、「ファイル選択」画面に戻ります。

**メモ**

- 「保存」を選択していない修正は、編集モードを抜けるとクリアされます。

その他の機能を  
使いこなす



## ■ 加算日を設定する

- 1 変更するラベルデータの番号を数字キーで入力します。

ファイル選択	残約 840枚	🔌
《40x 62 上質感熱紙》		
番号：000001		
名前：アーモンドク ッキー		
分類：松楠商店		
設定	編集	分類
ファイル		

- 2 ラベル名を確認し、**F2** (編集) キーを押します。

- 3 **Ⓢ** (確定) キーを押して設定したい加算日まで移動します。

- ① キーを押すとひとつ前の項目に戻ります。
- ② キーを押すとひとつ次の項目に移動できます。

編集	残約 840枚	🔌
《40x 62 上質感熱紙》		
[消費期限]		
00年 00月 014日		
00時 00分		
を今の時間に加算		
日付	語句	
ためす		

- 4 加算日を「10日」で設定してみます。カーソルキー (⬆️ ⬇️ ⬅️ ➡️) で、該当する箇所を選択し、数字キーで設定します。

編集	残約 840枚	🔌
《40x 62 上質感熱紙》		
[消費期限]		
00年 00月 010日		
00時 00分		
を今の時間に加算		
日付	語句	
ためす		

- 5 **F1** (日付) キーを押します。

印刷される日付が表示されるので確認します。

編集	残約 840枚	🔌
《40x 62 上質感熱紙》		
[消費期限]		
06. 04. 25.		
午後 6時30分		
[印刷される日付]		
加算 語句		
ためす		

- 6 **Ⓢ** (確定) キーを押します。次の項目に変わります。ほかに変更がなければ、**Ⓢ** (確定) キーを数回押します。

- 7 保存画面が表示されます。**F2** (する) キーを押します。

保存	🔌
編集内容を保存 しますか?	
戻る	する
発行	
ためす	

- **F1** (戻る) キーを押したときは、ひとつ前の画面に戻ります。

### メモ

- 手順 5 の画面で **F4** (ためす) キーを押すと、ラベルが1枚発行され、編集した内容を確認できます。
- 時刻を印刷しない設定にしている場合は時刻は表示されません。

## 8 保存する番号を入力し(確定)キーを押します。

別名で保存する場合は使っていない番号を入力します。

- ここでは「103」と入力します。

保存	残約 840枚	ウ
《40x 62 上質感熱紙》		
番号:	000103	3
名前:	アーモンドクッキー	
分類:	松楠商店	
名前		

### メモ

- 名前を変更するときは **F2** (名前)キーを押します。
- 保存先の分類(フォルダ)や分類名は変更できません。

すでに登録されている番号を入力した場合上書き確認画面が表示されます。

**F1** (はい) を押します。

未登録の番号を入力した場合は手順 **9** に進みます。

保存	残約 840枚	ウ
《40x 62 上質感熱紙》		
番号:	000001	
を上書きしますか?		
はい		いいえ

- F1** (はい) 上書きします。
- F4** (いいえ) 手順 **8** の画面に戻ります。

## 9 保存が終了し、「ファイル選択」画面に戻ります。

### メモ

- 「保存」を選択していない修正は、編集モードを抜けるとクリアされます。

## 連番をつけて発行する

楽しくラベルで連番設定した文字枠があると、連番をつけたラベルを発行できます。

連番設定には次の制約があります。(楽しくラベルでのデータ作成時)

- 連番を設定できる桁数:最大5桁(任意の連続した数字に設定できます。)
- 増加数(インクリメント):1~9  
※増加数とは1カウントあたり加算される数です。

## 1 ファイル選択画面で予約発行するファイルを選択して、(発行)キーを押します。

ファイル選択	残約 840枚	ウ
《40x 62 上質感熱紙》		
番号:	123456	6
名前:	焼き菓子10個入り	
分類:	松楠商店	
設定 編集 分類 ファイル		

## 2 「発行時変更」を設定している入力項目がある場合は、入力画面が表示されます。必要項目を入力し、(確定)キーを押します。

## 3 数字キーでカウント数を入力し、(確定)キーを押します。

発行変更	残約 840枚	ウ
《40x 62 上質感熱紙》		
番号:	000001	
カウント:	0001	1
ためす		

## 4 数字キーで発行枚数とカット枚数を入力し、[発行](発行)キーを押します。

発行	残約 840枚	ウ
《40x 62 上質感熱紙》		
番号:	123456	6
枚数:	0100	0
カット:	0010	0
終カット カット無 ためす		

その他の機能を使いこなす

## メモ

- 設定例：  
文字枠の「05」に、増加数=2で連番設定した場合、カウント=4、発行枚数=2枚とすると、次のようになります。  
「05」「05」「07」「07」「09」「09」「11」「11」と印刷されます。

## 専用フォントを使う

本機に搭載している特殊な書体（PRICE、POP\_A、POP\_B）では、「¥」「円」「円（小さい円）」を印刷することができます。それぞれ、通常の文字入力とは異なり下表に従って入力します。

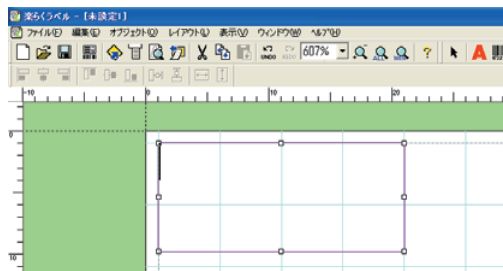
### ● 特殊文字の入力のしかた（規則表）

キーボード上の割付文字	入力方法	PRICE	POP_A	POP_B
0	「0」	0	0	0
1	「1」	1	1	1
2	「2」	2	2	2
3	「3」	3	3	3
4	「4」	4	4	4
5	「5」	5	5	5
6	「6」	6	6	6
7	「7」	7	7	7
8	「8」	8	8	8
9	「9」	9	9	9
¥	「¥」	¥	¥	¥
⌋	「Shift」「¥」		¥	¥
#	「Shift」「3」	円	円	円
\$	「Shift」「4」		円	円
.	「.」	,	,	,
_	「Shift」「\」	-	-	-

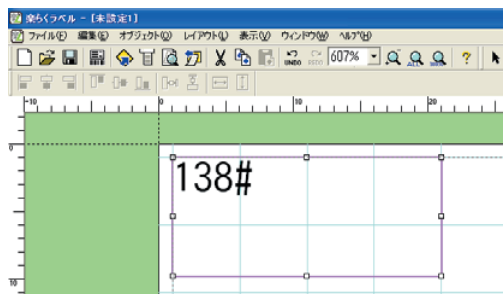
### ● 専用フォント表示例

書体名 PRICE	380円	¥380
書体名 POP_A	380円	¥380
書体名 POP_B	380円	¥380

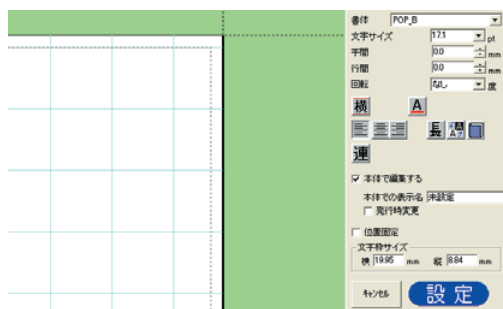
- 1 ツールバーの文字枠作成アイコン(A)をクリックし、用紙上でドラッグして文字枠を作ります。



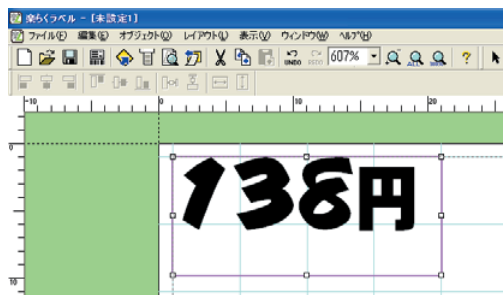
- 2 半角数字で「138 #」と入力します。



- 3 画面右に表示される文字枠の書体を変更し、[設定] ボタンをクリックします。ここでは、「POP\_B」にしてみます。



- 4 設定した書体で表示されます。



## 予約発行する

予約した複数のラベルをまとめて発行できます。

- 1 ファイル選択画面で予約発行するファイルを選択して、**(F)** (発行) キーを押します。

<b>ファイル選択</b>	残約 600枚	👤
《40x 62 上質感熱紙》		
番号:	1 2 3 4 5 <b>6</b>	
名前:	焼き菓子10	
	個入り	
分類:	松楠商店	
設定	編集	分類
	<b>ファイル</b>	

- 2 「発行時変更」を設定している入力項目がある場合は、入力画面が表示されます。必要項目を入力し、**(F)** (確定) キーを押します。

<b>発行変更</b>	12/全角	👤
《40x 62 上質感熱紙》		
[入り数]		
<b>1</b>	0 個	
記号	句濁	半角
	<b>ためす</b>	

- 3 数字キーで発行枚数とカット枚数を入力し、[予約発行] キーを押します。

<b>発行</b>	残約 840枚	👤
《40x 62 上質感熱紙》		
番号:	1 2 3 4 5 6	
枚数:	0 1 0 <b>0</b> 枚	
カット:	0 0 1 0枚	
終カット	カット無	ためす



- この画面から**(F)** (発行) キーを押して通常発行すると、予約内容はクリアされます。

- 4 **F4** (追加) キーを押して、ファイル選択画面に戻ります。

<b>予約状況</b>	予約数 1	👤
順	ファイル名	枚数
<b>1</b>	123456	200枚
<b>削除</b>	<b>クリア</b>	<b>追加</b>

- 予約を追加しないときは、[予約発行] キーを2回押して発行を開始します。



- 予約は同じ分類の中のファイルのみ登録できます。
- 予約できるファイル数は最大20です。
- 同じファイルを予約したときは後から予約した内容で上書きされます。
- ラベルサイズの異なるファイルは予約できません。

その他の機能を  
使いこなす

- 5 手順 **1** ~ **4** を繰り返します。

- 6 予約するファイルの指定が終わったら、**(F)** (発行) キーまたは [予約発行] キーを押して発行します

<b>予約状況</b>	予約数 5	👤
順	ファイル名	枚数
<b>1</b>	.123456	200枚
<b>2</b>	. 623	50枚
<b>3</b>	. 8654	500枚
<b>削除</b>	<b>クリア</b>	<b>追加</b>

- 7 まとめてラベルを発行します。





発行状況が次のように表示されます。残り時間はおおよその目安です。。

<b>発行中</b>	残 1000枚	👤
《40x 62 上質感熱紙》		
[Progress Bar]		
枚数	500/1000 枚	
予約	2/5 ファイル	
残り	約 030 分	

## メモ

- 予約発行が終了すると、予約内容はクリアされます。
- 予約発行の途中で停止すると、予約内容はクリアされます。ただし、一時停止の場合はクリアされません。
- 予約ファイルがあるときは、オートパワーOFF設定は無効になります。

## ■ 予約状況を確認する

予約状況確認画面で、カーソルキー（   ）を使うと、予約リストの内容をスクロールさせてみたり、予約を削除することができます。

予約状況		残約 840枚	ウ
《40x 62 上質感熱紙》			ウ
順.	ファイル名	枚数	
1.	123456	200枚	
2.	623	50枚	
3.	8654	500枚	
削除 クリア		追加	

予約リストは以下の形式で構成されています。

順	ファイル名	枚数	カット	連番
1	123456	100	10	—
2	123	50	10	50
3	5432	20	—	—
4	98765	35	2	35
5	1	10	1	—
	⋮			
	⋮			

## メモ

- **F1**（削除）キー：  
選択している番号のラベルを削除した予約リストに修正されます。
- **F2**（クリア）キー：  
すべての予約しているファイルを削除し、ファイル選択画面に戻ります。

## テスト発行する

編集モードでは、テスト発行することができます。テスト発行では、内容を変更したとき、1枚だけ発行して確認できます。

### ■ テスト発行できるモード

編集モード

詳細は「文字を修正する」(72 ページ)、「バーコードを修正する」(73、75 ページ)を参照してください。

### ■ テスト発行するには

#### 1 **F4**（ためす）キーを押します。

編集画面など：ラベルが1枚発行されます。

設定モードの：ラベルが2枚発行位置調整の各項目 されます。

## 4.3 パソコン上で取扱説明書を見る

### 楽しくラベルの操作マニュアルを見る

- 1 [スタート] – [すべてのプログラム] – [MAX] – [楽しくラベル35] – [楽しくラベル取説] をクリックします。

AcrobatReader が起動し、「楽しくラベル取説」が表示されます。



### LP-55S II の取扱説明書を見る (本書の PDF マニュアル)

- 1 [スタート] – [すべてのプログラム] – [MAX] – [楽しくラベル35] – [LP-55SII取説] をクリックします。

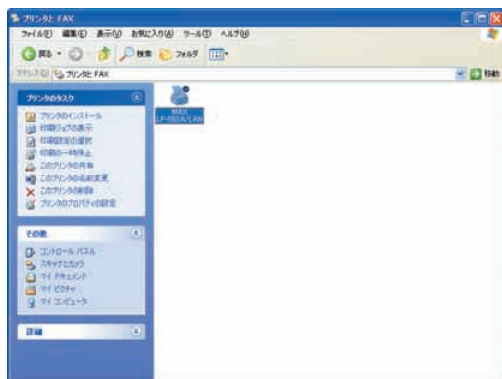
AcrobatReader が起動し、「LP-55SII取説」が表示されます。

その他の機能を  
使いこなす

## 4.4 ラベル紙を登録する

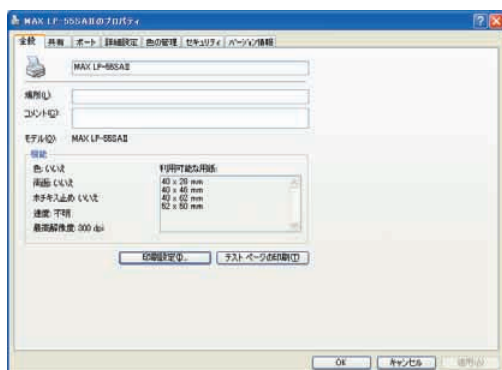
特注ラベルなど標準以外のラベル紙をご使用の場合は、次の方法でラベルサイズを登録します。

- 1 画面左下の [スタート] から [コントロールパネル] - [プリンタとFAX] をクリックします。

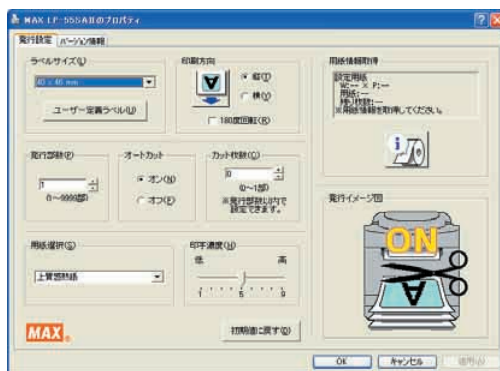


- 2 「MAX LP-55SII」のアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。

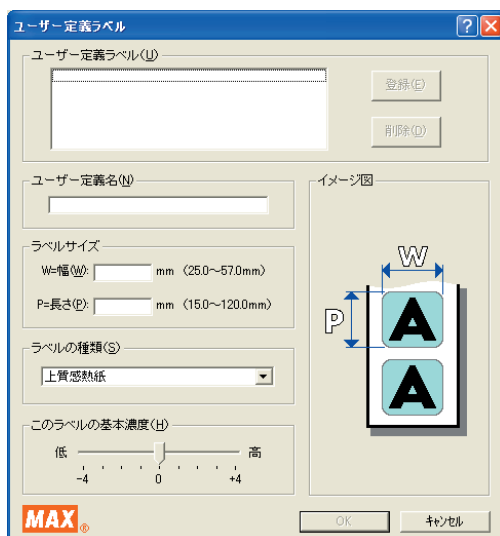
- 3 「全般」タブで [印刷設定] をクリックします。  
「MAX LP-55SII の印刷設定」ウィンドウが表示されます。



- 4 [ユーザー定義ラベル] をクリックします。  
「ユーザー定義ラベル」ウィンドウが表示されます。

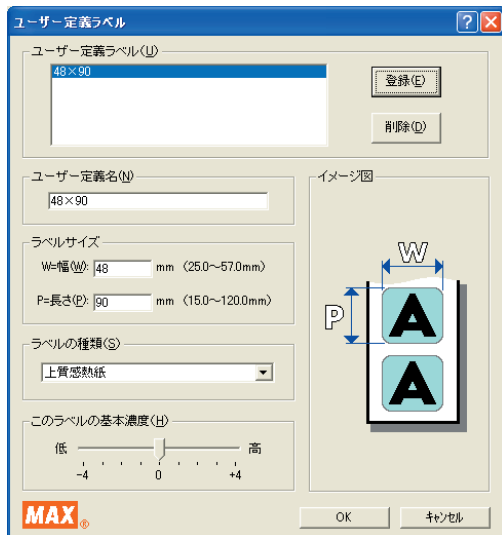


- 5 ラベル幅 (W)、長さ (P)、名前を入力します。  
ここでは W48、P90、名前「48×90」とします。





6 [登録] をクリックします。



7 [OK] をクリックします。

8 用紙方向で横方向をクリックし、[OK] をクリックします。

9 [OK] をクリックし、ラベル紙の登録は完了です。

# 5 本体のシステム設定

## 5.1 設定モードについて

### 設定モードの概要

プリンタ本体に関する機能や初期値を設定できます。  
設定した内容は、電源を OFF にしても保持されます。

### 設定できる項目の一覧

設定できる項目は、下表のように機種によって若干異なります。

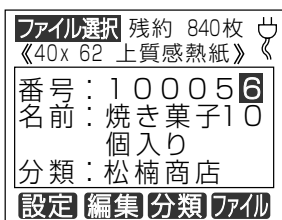
分類	機能名	SAI SAI/LAN	SH II	参照 ページ
初期設定	LCD 濃度	○	○	88
	発行形式 ※ SH は設定内容が異なります	○	○	89
	入力初期モード	○	○	90
	印字濃度	○	○	91
	設定値の保存	○	○	92
	印刷向き	○	○	93
	発行者管理機能	○	○	113
	発行者管理方法	○	○	114
位置調整	送り方向の印刷位置	○	○	94
	幅方向の印刷位置	○	○	95
	カットする位置	○	—	96
	剥離時の引き出し量	—	○	97
	ティアオフ位置	—	○	98
	ティアオフ後の送り	—	○	99
システム	パスワード設定	○	○	118
	ヘッド自己診断	○	○	100
	ヘッド交換確認	○	○	101
	発行時変更の許可	○	○	119
	発行時変更の保存	○	○	102
	発行時の枚数表示	○	○	103

分類	機能名	SAII SAII/LAN	SH II	参照 ページ
システム	発行後の戻り先	○	○	119
	キー音	○	○	104
	ガードバー表示	○	○	105
	バックライトOFF	○	○	106
	オートパワーOFF	○	○	107
	スキャナ入力確認	○	○	114
	端末IPアドレス	SAII/LANのみ	—	131
	端末番号	○	○	—
	サーバ選択	SAII/LANのみ	—	—
	サーバとの接続方法	SAII/LANのみ	—	—
	サーバIPアドレス	SAII/LANのみ	—	—
	ログインID	SAII/LANのみ	—	—
	ログインパスワード	SAII/LANのみ	—	—
	ダイヤル方式	○	○	—
	バージョン表示	○	○	108
日付	日時設定	○	○	109
	仮想カレンダー使用	○	○	110
	仮想カレンダー初期設定	○	○	111
	日付語句の登録	○	○	112

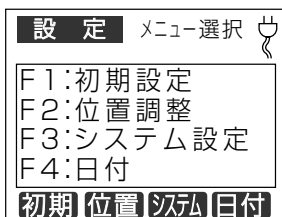
## 5.2 初期設定でできること

### LCD 濃度

- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



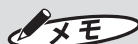
- 2 **F1** (初期) キーを押します。



- 3 カーソルキー(← →)で機能を選択し、**Enter** (確定) キーを押します。



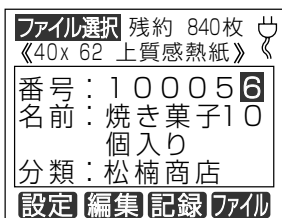
- 4 次の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには **Exit** (取消) キーを押します。



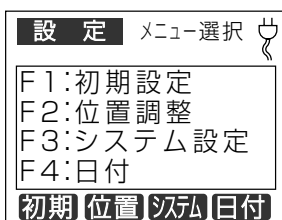
- **F1** (メニュー) キー：  
設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。  
メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。  
メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。

## 発行形式

- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



- 2 **F1** (初期) キーを押します。



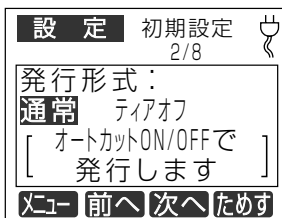
- 3 **F3** (次へ) キーを1回押します。



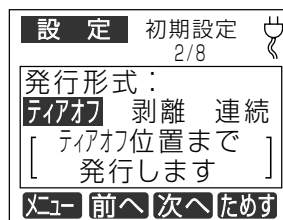
- 4 形式を選択して、**⊞**(確定) キーを押します。

お使いの機種により画面の内容が異なります。

□LP-55SAII、LP-55SAII/LANの場合



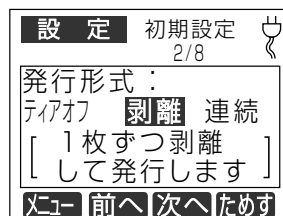
□LP-55SHIIの場合



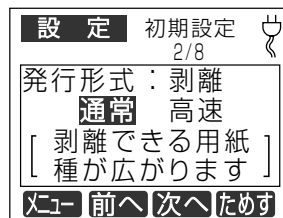
- 5 次の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには **⊞** (取消) キーを押します。

□LP-55SHIIで剥離モードを選んだ場合

- 1 「剥離」を選択して **⊞** (確定) キーを押します。



- 2 「通常」を選択して **⊞** (確定) キーを押します。



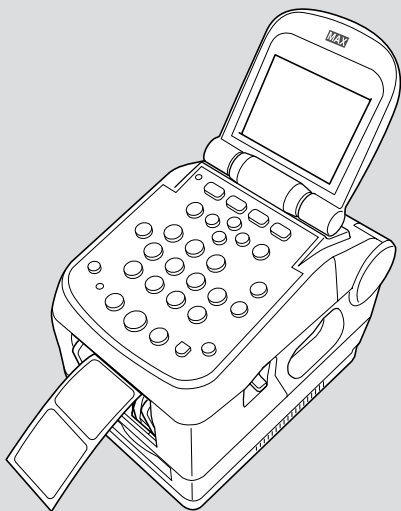
### お願い

- 通常：さまざまな種類の用紙で剥離機能が使いたいだけです。(初期値)
- 高速：剥離できる用紙の種類に制約があります。詳細は最寄の弊社営業所までお問い合わせください。

## メモ

- **F1** (メニュー) キー：  
設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。  
メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。  
メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。
- **F4** (ためす) キー：  
選択項目でのテスト発行をします。
- ティアオフとは  
発行したラベルを取りやすい位置で待機させる発行形式です。手で切りやすい位置に設定することができます。次の発行時にはラベルが戻って無駄なく発行できます。

参照 98～99ページ

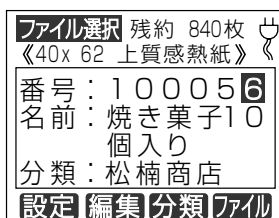


## お願い

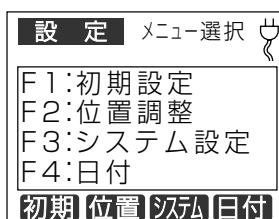
- LP-55SHIIでティアオフ設定にてラベル発行し、ラベルを手切りするときは残ったラベルの粘着面が露出しないようにハサミなどできれいに切り取ってください。  
粘着面がプラテンに巻きつくおそれがあります。

## 入力初期モード

- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



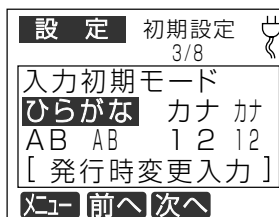
- 2 **F1** (初期) キーを押します。



- 3 **F3** (次へ) キーを2回押します。



- 4 カーソルキー (← →) で入力モードを選択し、**TR** (確定) キーを押します。



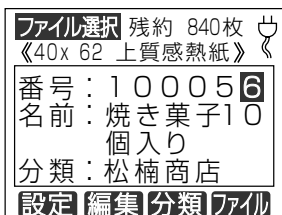
- 5 次の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには $\odot$ （取消）キーを押します。



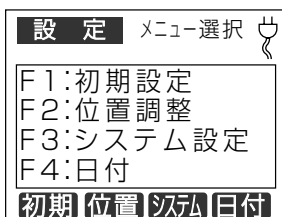
- **F1** ~ **F4** キーは前ページの説明と同様です。

## 印字濃度

- 1 「ファイル選択」画面で **F1**（設定）キーを押します。



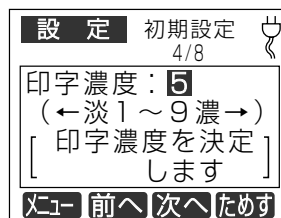
- 2 **F1**（初期）キーを押します。



- 3 **F3**（次へ）キーを3回押します。



- 4 カーソルキー（ $\leftarrow$   $\rightarrow$ ）で印字濃度を選択し、 $\odot$ （確定）キーを押します。



- 5 次の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには $\odot$ （取消）キーを押します。

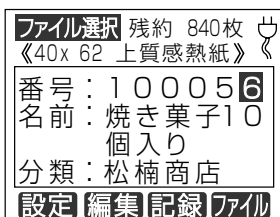


- **F1**（メニュー）キー：  
設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2**（前へ）キー：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。  
メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3**（次へ）キー：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。  
メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。
- **F4**（ためす）キー：  
選択項目でのテスト発行をします。

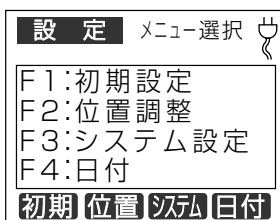
## 設定値の保存

本体の設定モードで設定した状況をメモ리카ードに保存したり呼び出して書き込むことができます。同型の別の機械の設定を同じにしたいときなどに便利です。

- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



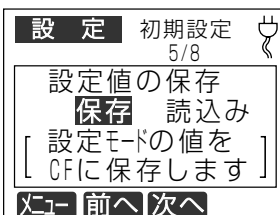
- 2 **F1** (初期) キーを押します。



- 3 **F3** (次へ) キーを4回押します。



- 4 カーソルキー(← →)で設定を選択し、**Ⓢ**(確定) キーを押します。



- 5 次の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには **ⓧ** (取消) キーを押します。

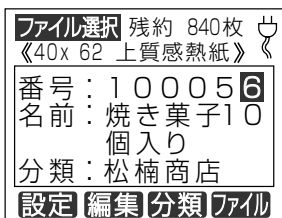
### メモ

- **F1** (メニュー) キー：  
設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。  
メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。  
メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。

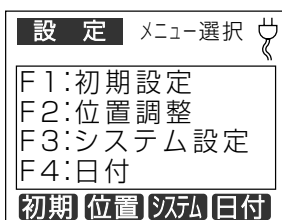


## 印刷向き

- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



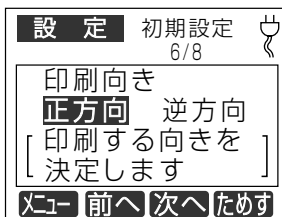
- 2 **F1** (初期) キーを押します。



- 3 **F3** (次へ) キーを5回押します。



- 4 カーソルキー(← →)で設定を選択し、**Enter** (確定) キーを押します。



- 5 次の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには **Enter** (取消) キーを押します。

### メモ

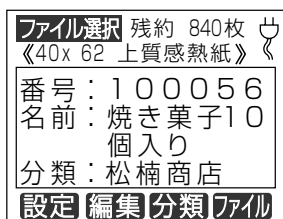
- **F1** (メニュー) キー：  
設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。  
メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。  
メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。
- **F4** (ためす) キー：  
選択項目でのテスト発行をします。

## 5.3 位置調整でできること

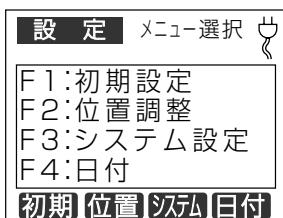
位置調整の項目は機種によって異なります。

### 送り方向の印刷位置

- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



- 2 **F2** (位置) キーを押します。



- 3 カーソルキー (← →) で調整値を設定し、**Enter** (確定) キーを押します。



#### メモ

- 調整値は、-3.05~+3.05mmの範囲で設定できます。
- **F4** (ためす) キーを押すと、その設定値でのテスト発行ができます。テスト発行しながら設定値を設定してください。

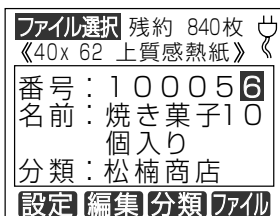
- 4 次の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには **Enter** (取消) キーを押します。

#### メモ

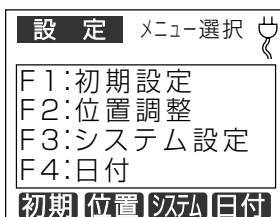
- **F1** (メニュー) キー：設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。
- **F4** (ためす) キー：選択項目でのテスト発行をします。

## 幅方向の印刷位置

- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



- 2 **F2** (位置) キーを押します。



- 3 **F3** (次へ) キーを1回押します。



- 4 カーソルキー (← →) で調整値を設定し、**⊞** (確定) キーを押します。



### メモ

- 調整値は、-3.05~+3.05mmの範囲で設定できます。
- **F4** (ためす) キーを押すと、その設定値でのテスト発行ができます。テスト発行しながら設定値を設定してください。

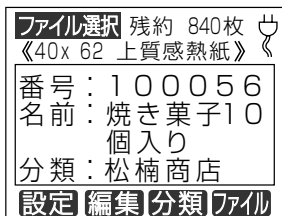
- 5 次の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには **⊞** (取消) キーを押します。

### メモ

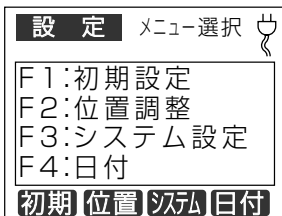
- **F1** (メニュー) キー：設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。
- **F4** (ためす) キー：選択項目でのテスト発行をします。

## カットする位置 (LP-55SAⅡ、 LP-55SAⅡ/LANのみ)

- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



- 2 **F2** (位置) キーを押します。



- 3 **F3** (次へ) キーを2回押します。



- 4 カーソルキー (← →) で調整値を設定し、**⊞** (確定) キーを押します。



### メモ

- 調整値は、-3.05~+3.05mmの範囲で設定できます。
- **F4** (ためす) キーを押すと、その設定値でのテスト発行ができます。テスト発行しながら設定値を設定してください。

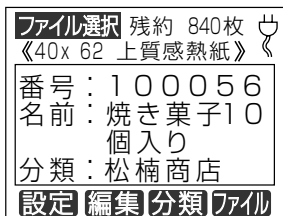
- 5 次の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには **⊞** (取消) キーを押します。

### メモ

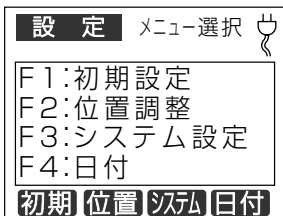
- **F1** (メニュー) キー：  
設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。  
メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。  
メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。
- **F4** (ためす) キー：  
選択項目でのテスト発行をします。

## 剥離時の引き出し量 (LP-55SHⅡのみ)

- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



- 2 **F2** (位置) キーを押します。



- 3 **F3** (次へ) キーを2回押します。



- 4 カーソルキー (← →) で調整値を設定し、**Enter** (確定) キーを押します。



### メモ

- 調整値は、-3.05~+3.05mmの範囲で設定できます。
- **F4** (ためす) キーを押すと、その設定値でのテスト発行ができます。テスト発行しながら設定値を設定してください。

- 5 次の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには **Enter** (取消) キーを押します。

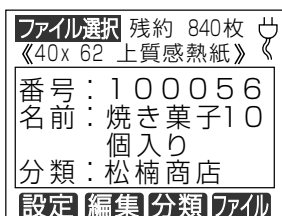
### メモ

- **F1** (メニュー) キー：  
設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。  
メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。  
メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。
- **F4** (ためす) キー：  
選択項目でのテスト発行をします。

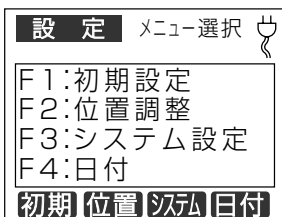
## ティアオフ位置 (LP-55SHⅡのみ)

参照「ティアオフとは」(P.87)

- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



- 2 **F2** (位置) キーを押します。



- 3 **F3** (次へ) キーを3回押します。



- 4 カーソルキー (← →) で調整値を設定し、**Enter** (確定) キーを押します。



- 調整値は、-3.05~+3.05mmの範囲で設定できます。
- **F4** (ためす) キーを押すと、その設定値でのテスト発行ができます。テスト発行しながら設定値を設定してください。

- 5 次の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには **Enter** (取消) キーを押します。



- **F1** (メニュー) キー：  
設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。  
メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。  
メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。
- **F4** (ためす) キー：  
選択項目でのテスト発行をします。

## ティアオフ後の送り (LP-55SHⅡのみ)

発行形式でティアオフに設定した場合の、ラベル発行後のラベル紙の送り設定をします。

□「する」に設定した場合（初期値）：

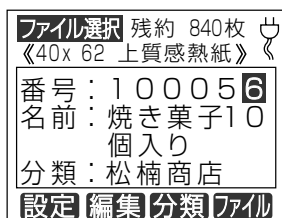
ラベル発行後、印字したラベルの後端がドアカバー端部から23mm出た位置で止まり待機します。手で切りやすくなります。

再度印刷すると、用紙を戻して飛び出しているラベルから印刷する。

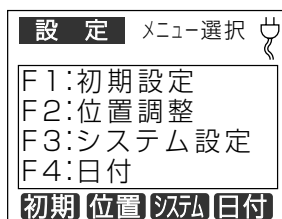
□「しない」に設定した場合：

ラベル発行後、印字したラベルの後端がドアカバー端部にある位置で止まり待機します。

1 「ファイル選択」画面で **F1**（設定）キーを押します。



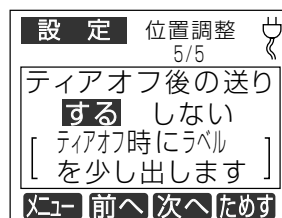
2 **F2**（位置）キーを押します。



3 **F3**（次へ）キーを4回押します。




4 カーソルキー（← →）で調整値を設定し、（確定）キーを押します。



5 次の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには（取消）キーを押します。

### メモ

- **F1**（メニュー）キー：設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2**（前へ）キー：設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3**（次へ）キー：設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。
- **F4**（ためす）キー：選択項目でのテスト発行をします。

 ティアオフ機能については、「ティアオフとは」(P.90)を参照してください。

## 5.4 システム設定でできること

システム設定では、本体の動作全体にかかわる設定を行ないます。

説明はLP-55SAⅡ /LANを元に説明しています。

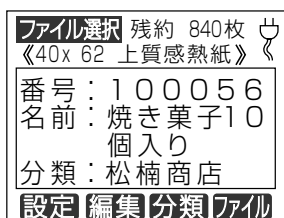
LP-55SAⅡ、LP-55SHⅡでは、**F3** (次へ) キーを押す回数が違う場合があります。

### ヘッド自己診断

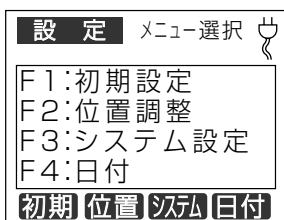
サーマルヘッドの素子破壊が起きていないか、本機が検知する設定を行ないます。

サーマルヘッドの素子破壊があるとスジ状に印字抜けが発生し、バーコードを含むラベルの場合は誤読の原因ともなりますので、通常は初期設定のままご使用ください。

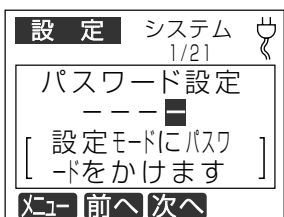
- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



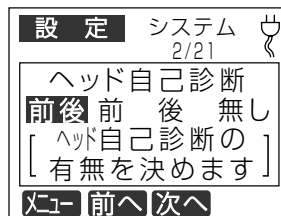
- 2 **F3** (システム) キーを押します。



- 3 **F3** (次へ) キーを1回押します。



- 4 カーソルキー(← →)で機能を選択し、**Ⓧ**(確定) キーを押します。



### メモ

- 前後: ラベル発行の前後で本機がヘッドの素子破壊がないか、検知します。
- 前: ラベル発行の前だけ本機がヘッドの素子破壊がないか、検知します。
- 後: ラベル発行の後だけ本機がヘッドの素子破壊がないか、検知します。
- 無し: 本機はヘッドの素子破壊がないかの検知は行ないません。(ヘッドの素子破壊があっても、バーコードがなくラベル発行を行ないたい場合に設定します。)

- 5 次の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには **ⓧ**(取消) キーを押します。

### メモ

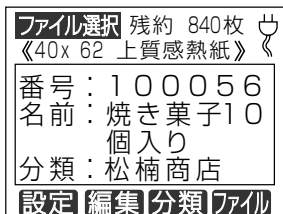
- **F1** (メニュー) キー: 設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー: 設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー: 設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。



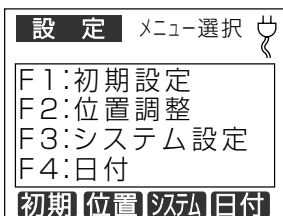
## ヘッド交換確認

サーマルヘッドの交換を行なったときに設定します。

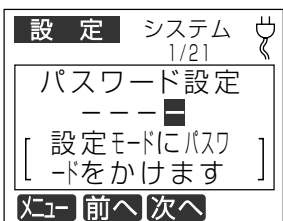
- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



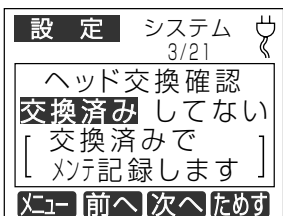
- 2 **F3** (システム) キーを押します。



- 3 **F3** (次へ) キーを2回押します。



- 4 カーソルキー (← →) で「交換済み」を選択し、**Enter** (確定) キーを押します。



- 5 次の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには **Exit** (取消) キーを押します。


## メモ

- **F1** (メニュー) キー：  
設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。  
メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。  
メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。

## 発行時変更の保存

この設定では、ラベルデータについて発行時変更で修正入力した内容に書き換える設定を行なうことができます。

この設定を「する」にすると、発行したラベルについて「発行時変更」で修正した内容があれば、データがその内容に置き換わります。

 「発行時変更の許可」(P.119)

- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。

<b>ファイル選択</b>	残約 840枚	📶	
《40x 62 上質感熱紙》		🔊	
番号：100056			
名前：焼き菓子10			
個入り			
分類：松楠商店			
<b>設定</b>	<b>編集</b>	<b>分類</b>	<b>ファイル</b>

- 2 **F3** (システム) キーを押します。

<b>設定</b>	メニュー選択	📶	
F1:初期設定			
F2:位置調整			
F3:システム設定			
F4:日付			
<b>初期</b>	<b>位置</b>	<b>システム</b>	<b>日付</b>

- 3 **F3** (次へ) キーを4回押します。

<b>設定</b>	システム	📶
	1/21	🔊
パスワード設定		
---		
[ 設定モードにパスワードをかけます ]		
<b>メニュー</b>	<b>前へ</b>	<b>次へ</b>

- 4 カーソルキー(◀ ▶)で機能を選択し、**Ⓜ**(確定) キーを押します。

<b>設定</b>	システム	📶
	5/21	🔊
発行時変更の保存		
<b>する</b>	しない	
[ 発行時に変更した内容を上書き ]		
<b>メニュー</b>	<b>前へ</b>	<b>次へ</b>

- 5 次の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには **ⓧ** (取消) キーを押します。

### メモ

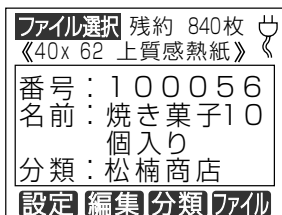
- **F1** (メニュー) キー：  
設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。  
メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。  
メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。

## 発行時の枚数表示

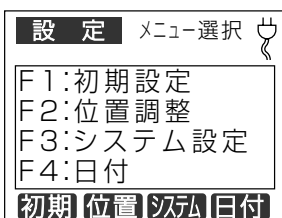
ラベル発行時の枚数指定画面について表示する／しないを設定できます。

「しない」に設定した場合は、ラベルデータごとに設定されている発行枚数、カット枚数でラベル発行されます

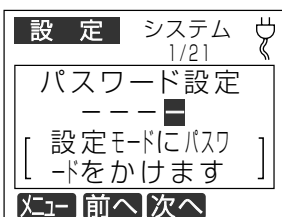
- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



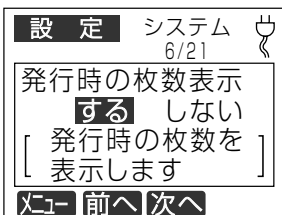
- 2 **F3** (システム) キーを押します。



- 3 **F3** (次へ) キーを5回押します。



- 4 カーソルキー(◀ ▶)で機能を選択し、**Ⓢ**(確定) キーを押します。



- 「しない」に設定したときの発行枚数、オートカット枚数は、メモリカード(CF)に書き込まれている数値に固定されます。

- 5 次の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには **ⓧ** (取消) キーを押します。

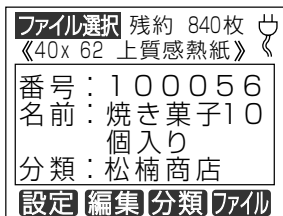


- **F1** (メニュー) キー：設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。

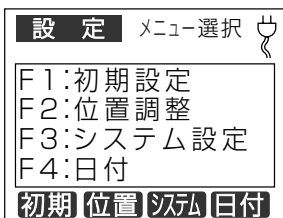
## キー音

この設定では、本機のキー音のあり／なしを設定します。

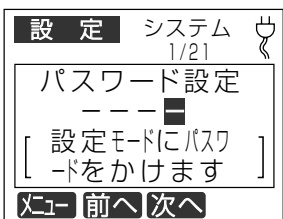
- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



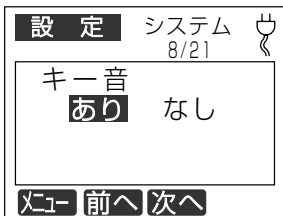
- 2 **F3** (システム) キーを押します。



- 3 **F3** (次へ) キーを7回押します。



- 4 カーソルキー(◀ ▶)で機能を選択し、**⊞**(確定) キーを押します。



- 5 次の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには **⊞** (取消) キーを押します。

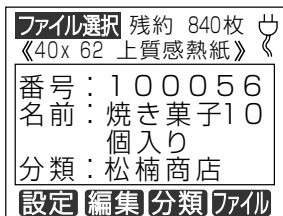
### メモ

- **F1** (メニュー) キー：  
設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。  
メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。  
メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。

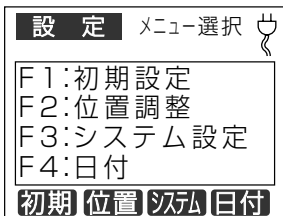
## ガードバー表示

JANコードでのガードバーの有無の設定ができます。

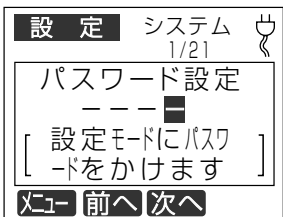
- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



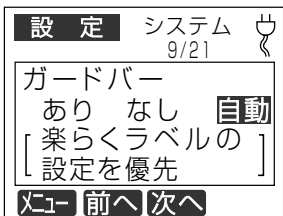
- 2 **F3** (システム) キーを押します。



- 3 **F3** (次へ) キーを8回押します。



- 4 カーソルキー(← →)で機能を選択し、**Enter** (確定) キーを押します。



- 5 次の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには **Enter** (取消) キーを押します。

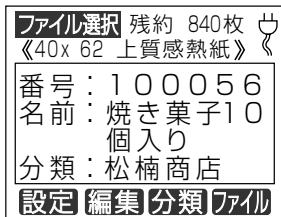
### メモ

- **F1** (メニュー) キー：  
設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。  
メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。  
メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。

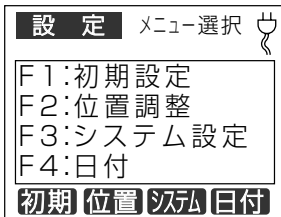
## バックライト OFF

バックライトオフ機能を有効にすると消費電力を抑えることができます。

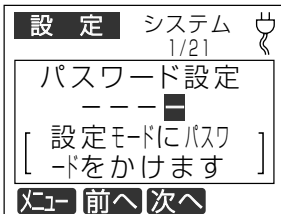
- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



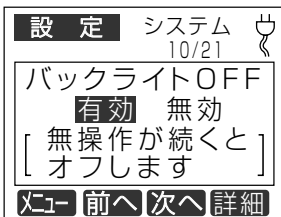
- 2 **F3** (システム) キーを押します。



- 3 **F3** (次へ) キーを9回押します。



- 4 カーソルキー(← →)で設定を選択し、**Enter**(確定) キーを押します。



- 5 次の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには **Esc** (取消) キーを押します。

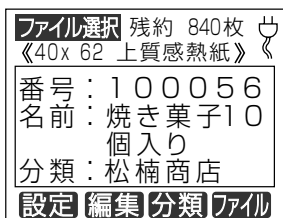
### メモ

- **F1** (メニュー) キー：  
設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。  
メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。  
メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。
- **F4** (詳細) キーを押すと無操作の時間設定ができます(1～15分)。

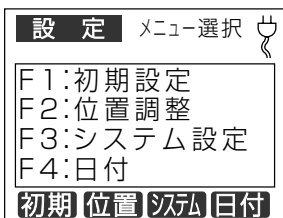
## オートパワー OFF

オートパワーオフ機能を有効にすると消費電力を抑えることができます。

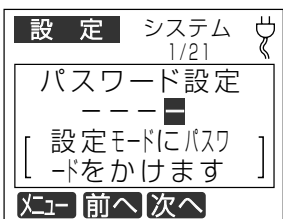
- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



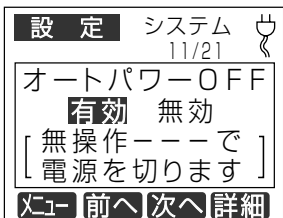
- 2 **F3** (システム) キーを押します。



- 3 **F3** (次へ) キーを 10 回押します。



- 4 カーソルキー(◀ ▶)で機能を選択し、**⊞**(確定) キーを押します。



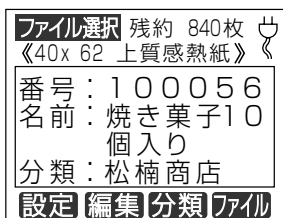
- 5 次の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには **⊞** (取消) キーを押します。

### メモ

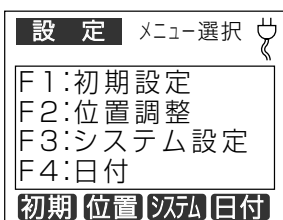
- **F1** (メニュー) キー：  
設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。  
メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。  
メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。
- **F4** (詳細) キーを押すと無操作の時間設定ができます。(1 ~ 15分)

## バージョン情報

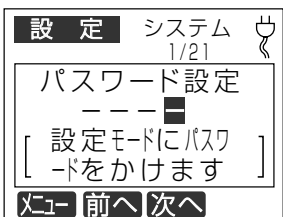
- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



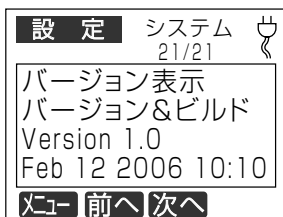
- 2 **F3** (システム) キーを押します。



- 3 **F3** (次へ) キーを20回押します。



- 4 バージョン情報を確認し、**Ⓢ** (確定) キーを押します。



- 5 先頭の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには **ⓧ** (取消) キーを押します。

### メモ

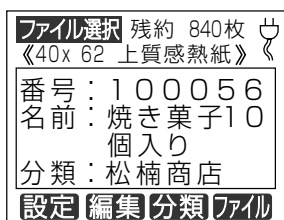
- **F1** (メニュー) キー：  
設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。  
メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。  
メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。



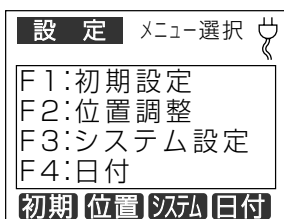
## 5.5 日付でできること

### 日時設定（時計の設定）

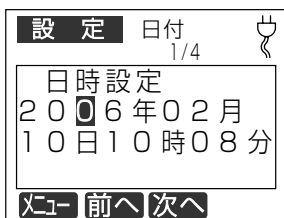
- 1 「ファイル選択」画面で **F1**（設定）キーを押します。



- 2 **F4**（日付）キーを押します。




- 3 正しい日時を数字キーで入力し、**Enter**（確定）キーを押します。



#### メモ

- 日時を変更すると発行記録データはすべて消去されます。
- 変更前に発行記録を印刷するか、データに書き出すことをおすすめします。

 「6.1 発行枚数を管理する（本体）」  
(P.115)

- 4 次の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには **Enter**（取消）キーを押します。

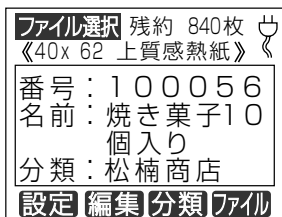
#### メモ

- **F1**（メニュー）キー：  
設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2**（前へ）キー：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。  
メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3**（次へ）キー：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。  
メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。

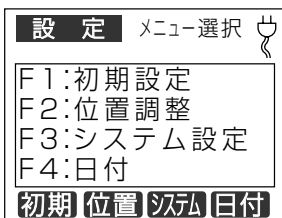
## 仮想カレンダー使用

明日の分の賞味期限の入ったラベルを今日印刷しておきたい場合など、一時的に本体の時計設定を変更したいときに設定します。発行したラベルのモニタデータは実際に発行した日に集計されます。

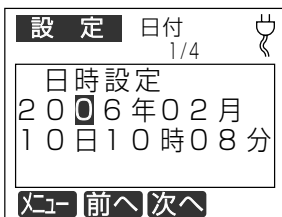
- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



- 2 **F4** (日付) キーを押します。



- 3 **F3** (次へ) キーを1回押します。



- 4 「する」を選択し、**⊞** (確定) キーを押します。



- 5 次の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには **⊞** (取消) キーを押します。

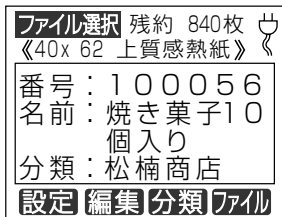
### メモ

- **F1** (メニュー) キー：  
設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。  
メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。  
メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。

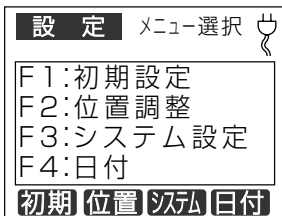
## 仮想カレンダー初期設定

仮想カレンダーをよく使う場合、電源ON時の仮想カレンダーをONに設定します。通常は電源OFFにするたびに仮想カレンダーはOFFになりますが、「する」に設定した場合は常に仮想カレンダーにすることができます。

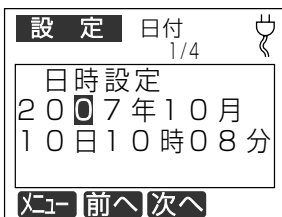
- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



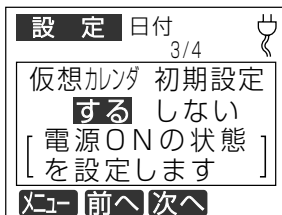
- 2 **F4** (日付) キーを押します。



- 3 **F3** (次へ) キーを2回押します。



- 4 「する」を選択し、**Ⓢ** (確定) キーを押します。



- 5 次の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには **ⓧ** (取消) キーを押します。

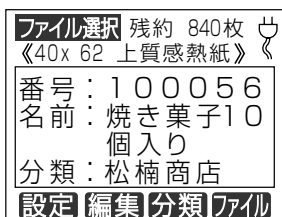
### メモ

- **F1** (メニュー) キー：設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。

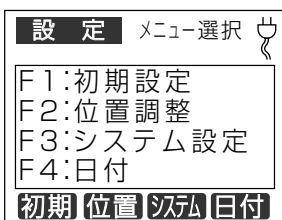
## 日付語句の登録

日時の変わりに印字する語句を設定します。  
標準で、次の語句は登録されています。  
「枠外上部に記載」「枠外下部に記載」「フタに記載」  
「(空欄)」

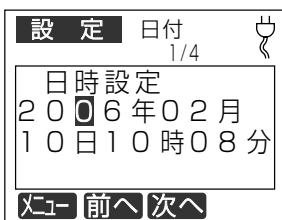
- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



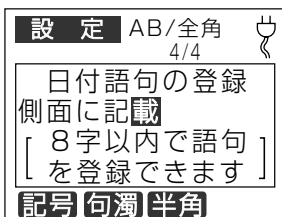
- 2 **F4** (日付) キーを押します。



- 3 **F3** (次へ) キーを3回押します。



- 4 登録する語句を入力し、**Ⓢ**(確定) キーを押します。



- 登録できる語句は1種類です。
- **F1** (メニュー) キー：  
設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。  
メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。  
メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。

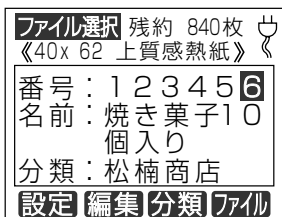
# 6 管理機能 (発行者の管理、発行枚数の管理、発行作業の手順管理、ファイルの管理)

## 6.1 発行者の管理を行う

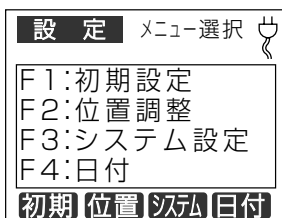
### 発行者管理機能

本機のみで発行したラベルの履歴に発行者の記録を合わせてファイルに保存する事ができます。

- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



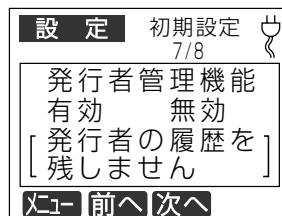
- 2 **F1** (初期) キーを押します。



- 3 **F3** (次へ) キーを6回押します。



- 4 カーソルキー(← →)で設定を選択し、**Enter** (確定) キーを押します。



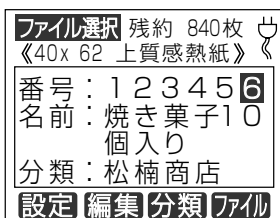
- 5 次の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには **Enter** (取消) キーを押します。

### メモ

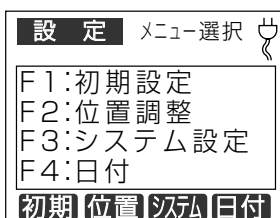
- **F1** (メニュー) キー：  
設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。  
メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。  
メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。
- 発行者管理機能を有効にして使用する場合、別売の楽らくラベル Pro (SLP-10) が必要です。
- 発行者管理機能を使用する場合には、パスワード設定をおこなう必要があります。  
[参照](#) P.118
- 発行者の入力は、ファイルを選択した後におこないます。

## 発行者管理方法

- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。



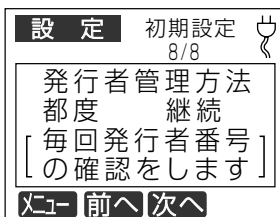
- 2 **F1** (初期) キーを押します。



- 3 **F3** (次へ) キーを5回押します。



- 4 カーソルキー (◀ ▶) で設定を選択し、**Enter** (確定) キーを押します。



- [都度]を選択した場合  
毎回発行する度に発行者番号の入力をおこないます。
- [継続]を選択した場合  
電源 ON 時の初回のみ発行者番号の入力をおこないます。電源 OFF するまで、(オートパワーOFF含む)同じ発行者番号で記録します。

- 5 次の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには **Enter** (取消) キーを押します。



- **F1** (メニュー) キー：  
設定を変えずに、手順②の設定モードのメニュー選択画面に戻ります。
- **F2** (前へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。  
メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- **F3** (次へ) キー：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。  
メニューの最終項目の場合は先頭の項目に移動します。
- 発行者管理機能が[無効]の場合には、表示されません。

## 6.2 発行枚数を管理する（本体）

### 発行記録枚数のレポートを印刷する

印刷した枚数を日別、週別、月別にレポートを印刷して管理することができます。  
発行記録のデータは、日時設定で日付を変更すると消去されますのでご注意ください。

- 1 「分類」画面で **f3**（記録）キーを押します。

分類 1/5

- 北海屋向け
- 松楠商店
- XYZスーパー
- 道の駅

設定 取込 記録 ためす

- 2 カーソルキー（▲ ▼）で印刷する期間（日別、週別、月別）を選択して **Enter**（確定）キーを押します。  
ここでは【月別ファイル別】を選択します。

発行記録 出力選択

- CSVファイル保存
- 月別ファイル印刷**
- 週別ファイル印刷
- 日別ファイル印刷

- 3 【数字】キーで対象期間の開始月日を入力します。**Enter**（確定）キーを押します。

発行記録

いつから?  
2006年02月10日  
～指定の翌月の前日

- 4 レポートが印刷されます。

```

発行記録 月別発行
2006/01/07(土)~2005/02/07(火)
分類<北海屋向け>
ファイル 発行枚数
000001 00000005
000002 00000010
      :
000008 00002000

計 01234567 1/1
    
```

### メモ

- ファイル選択画面になっているときは、**Enter**（取消）キーを押して分類選択画面にしてください。
- 用紙サイズによって一枚の用紙に印字される集計数が変わるため、用紙サイズが小さいほど必要な出力枚数が増えます。
- 入力する日付と発行されるレポートは次のようになっています。

表示される項目	対象期間	集計対象となるファイル
CSVファイルに保存	当日からさかのぼって62日間	すべて
月別ファイル印刷	入力した日付から翌月の指定日前日まで 例) 3月21日と入力する →3月21日~4月20日	選択中の分類フォルダにあるファイルすべて
週別ファイル印刷	入力した日付から7日間	
日別ファイル印刷	入力した日付	

※いずれも現在日までが早ければ、現在日までとなります。

## 発行記録をファイルに保存する

本機のみで発行したラベルの履歴を csv ファイルに出力することができます。

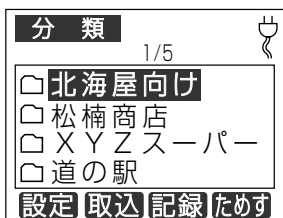
作成したファイルは、パソコン上でエクセルなどの表計算ソフトにて編集・加工ができます。

- 1 ファイルを作成するメモ리카ード(CF)を本体に挿入します。

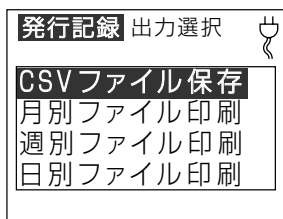


- ラベルデータを保存しているメモ리카ード(CF)に保存できます。発行記録のファイルを保存してもラベルデータが消えることはありません。

- 2 「分類」画面で **F3** (記録) キーを押します。



- 3 カーソルキー(▲ ▼)で [CSV ファイル保存] 選択して **確定** キーを押します。



- 4 メモ리카ード内のLP55Ⅱフォルダの中に「LP55MON.csv」ファイルが作成されます。手順③の画面に戻ります。

## ■ ファイルの内容

	A	B	C	D
1	分類名	発行日	ファイル番号	発行枚数
2	北海屋向け	2006/3/21	1	100
3	北海屋向け	2006/3/21	1	500
4	北海屋向け	2006/3/22	3	10
5	北海屋向け	2006/3/22	4	5
6	北海屋向け	2006/3/26	200	20
7	北海屋向け	2006/3/26	201	5
8	:	:	:	:
9	松楠商店	2006/5/19	301	10
10	松楠商店	2006/5/20	303	100
11	松楠商店	2006/5/20	305	50
12	松楠商店	2006/5/20	308	1000
13	松楠商店	2006/5/20	311	20
14	松楠商店	2006/5/20	323	20
15	松楠商店	2006/5/20	334	5

CSV ファイル保存を行なった日を含め62日間の記録が書き出されます。



- 発行者管理機能を使用すると、発行記録に発行者番号が保存されます。



## 6.3 発行枚数を管理する (パソコン)

### 発行枚数の履歴を表計算ソフトに取り込む

パソコンからLP-55S IIに発行したラベルの履歴をcsvファイルに出力・記録しています。作成したファイルは、パソコン上でエクセルなどの表計算ソフトにて編集・加工ができます。

- 1 エクスプローラで、次のファイルを開きます。

C ドライブ - 「MAX」 - 「機種名」 - 「200601\_LP-55SA II\_LAN.csv」



- ファイル名：先頭6桁が年月、次に機種名でファイル名がつけられています。
- ファイルは年月・機種別に自動作成されます。
- 記録される内容は、  
日付/時刻/ファイル名/設定枚数/印刷完了枚数  
です。

- 2 エクセルなどの表計算ソフトが起動し、以下のようなファイルが開きます。

	A	B	C	D	E
	日付	時間	名前	設定枚数	印刷完了枚数
1	2006/3/1	08:34:12	アーモンドクッキー	50	50
2	2006/3/1	08:40:23	マドレーヌ	100	100
3	2006/3/1	08:45:10	トリュフ	30	30
4	2006/3/1	09:01:56	バタークッキー	500	500
5	2006/3/2	08:34:12	アーモンドクッキー	100	100
6	2006/3/2	08:40:23	マドレーヌ	100	100
7	2006/3/2	08:45:10	トリュフ	20	20
8	2006/3/2	08:34:12	バタークッキー	300	300
9	2006/3/3	08:40:23	アーモンドクッキー	200	200
10	2006/3/3	08:45:10	マドレーヌ	50	50

- 3 表計算ソフトで集計を行いません。



- 本機のみで発行したラベルの枚数管理はできません。  
本機の発行履歴機能と併用してください。

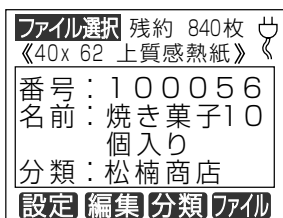
## 6.4 ラベルの発行手順をカスタマイズする

### 本体のシステム設定のパスワード保護

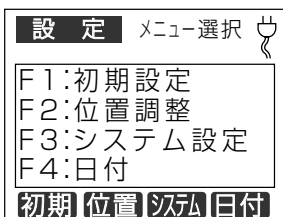
管理者以外が環境設定を変更できないようにパスワード保護を設定することができます。

#### ■ 環境設定にパスワードを設定する

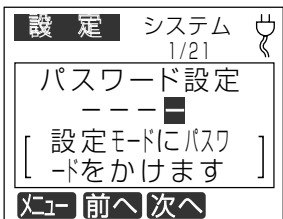
- 1 「ファイル選択」画面で **F1**（設定）キーを押します。



- 2 **F3**（システム）キーを押します。



- 3 数字キーでパスワードを設定し、**Enter**（確定）キーを押す。

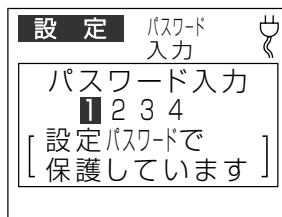


- パスワードは、0000～9999までの数字4桁で設定できます。

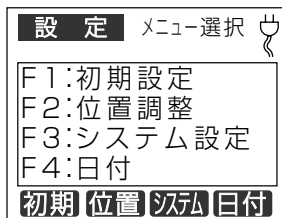
#### ■ パスワードを入力する

環境設定にパスワード保護が設定されている場合、「ファイル選択」画面で **F1** キー（設定）を押すと、パスワード入力画面が表示されます。

- 1 数字キーでパスワードを入力し、**Enter**（確定）キーを押します。



- 2 「設定」画面が表示されます。



## 発行時に文字や日付を変更できなくする

本機のラベル発行操作では、楽らくラベルで「発行時変更」を設定した項目の入力画面が表示されます。

以下の設定を行なうことで、「発行時変更」項目の表示をしないように設定できます。

同時に編集も禁止になります。

- 1 「ファイル選択」画面で **F1**（設定）キーを押します。

ファイル選択	残約 840枚	🔊	
《40x 62 上質感熱紙》			
番号:	100056		
名前:	焼き菓子10		
	個入り		
分類:	松楠商店		
設定	編集	分類	ファイル

- 2 **F3**（システム）キーを押します。

設定	メニュー選択	🔊	
F1:	初期設定		
F2:	位置調整		
F3:	システム設定		
F4:	日付		
初期	位置	システム	日付

- 3 **F3**（次へ）キーを3回押します。

設定	システム	🔊
	1/21	
パスワード設定		
----		
[ 設定モードにパスワードを かけます ]		
メニュー	前へ	次へ

- 4 カーソルキー（← →）で「しない」を選択し、**⊕**（確定）キーを押します。

設定	システム	🔊
	4/21	
発行時変更の許可		
する	しない	
[ 発行時にリスト等 を変更できます ]		
メニュー	前へ	次へ

## 発行後の戻り先を設定する

ラベル発行後の画面の戻り先を設定できます。

- 1 「ファイル選択」画面で **F1**（設定）キーを押します。

ファイル選択	残約 840枚	🔊	
《40x 62 上質感熱紙》			
番号:	100056		
名前:	焼き菓子10		
	個入り		
分類:	松楠商店		
設定	編集	分類	ファイル

- 2 **F3**（システム）キーを押します。

設定	メニュー選択	🔊	
F1:	初期設定		
F2:	位置調整		
F3:	システム設定		
F4:	日付		
初期	位置	システム	日付

- 3 **F3**（次へ）キーを9回押します。

設定	システム	🔊
	1/21	
パスワード設定		
----		
[ 設定モードにパスワードを かけます ]		
メニュー	前へ	次へ

- 4 カーソルキー（← →）で機能を選択し、**⊕**（確定）キーを押します。

設定	システム	🔊
	10/21	
発行後の戻り先		
分類	ファイル	先頭項目
[ 発行後分類選択 画面に戻ります ]		
メニュー	前へ	次へ

### メモ

- ラベル発行後の表示画面を設定します。  
分類 : 分類選択画面に戻す  
ファイル : 同じ分類のファイル選択画面に戻す  
先頭項目 : 同じファイルの先頭項目に戻す

## スキャナの使いかた

オプションのスキャナを使うと、リンク枠を設定しているラベルデータで、リンク枠の入力をスキャナでバーコードを読み取ることで行ない、手間や入力ミスを防ぐことができます。


### ■ スキャナ入力使用時の設定や条件

オプションのスキャナを使って、データを入力するときの基本設定と条件は以下のとおりです。

#### ● データ

リストデータと関連付けたリンク枠のあるラベルデータである必要があります。

リストデータもメモ리카ードに書き込まれている必要があります。

 楽しくラベル マニュアル「リンク枠を使ってラベルを発行する」

#### ● 本機の設定

基本的な設定は下表のように設定してください。この設定は、リストデータと関連付けたラベルデータの発行を想定しています。

設定項目	設定項目	参照ページ
スキャナ入力確認	2秒後	121
発行時枚数指定表示	しない	103
発行後の戻り先	先頭の入力項目	119

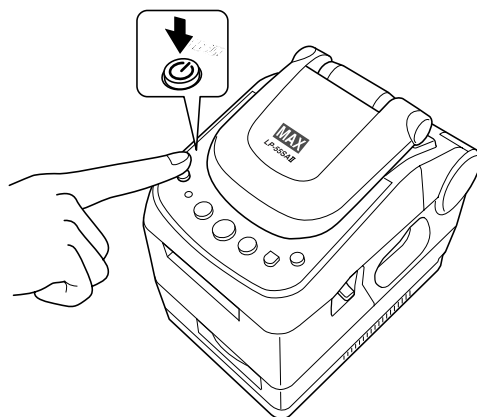
この設定で以下のような作業が可能となります。

- (1) スキャナでバーコードを読み込む。
- (2) 2秒間読み取りデータの確認表示後、ラベルがあらかじめ設定した枚数発行される。
- (3) 当該ラベルデータの先頭の項目に戻る

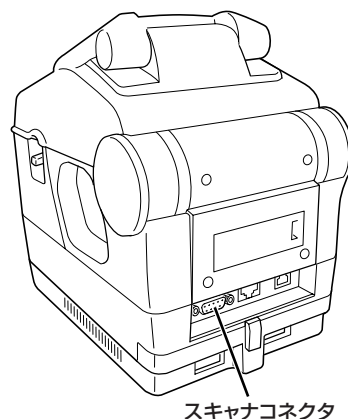
### ■ スキャナを接続する


#### 1 本機の主電源キーを OFF にします。

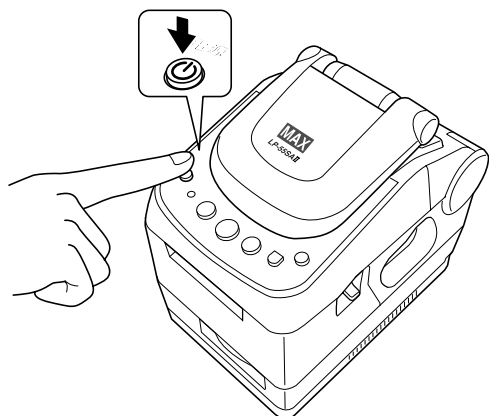
※ バッテリーユニットを使用した状態でインストールを行なう場合は、背面の主電源スイッチはありません。⏻ (電源) キーを押して、本機の電源を OFF にしてください。



#### 2 スキャナを接続し、コネクタ部についているビスで固定します。





- 3 本機の主電源をONにし、 (電源) キーをON (約1秒長押し) にします。




## ■ スキャナ入力の確定条件を設定する

オプションのスキャナを使って、データを入力するときの読み込みデータの確定条件を設定します。


- 1 「ファイル選択」画面で **F1** (設定) キーを押します。




ファイル選択	残約 840枚	
	《40x 62 上質感熱紙》	
番号:	100056	
名前:	焼き菓子10	
	個入り	
分類:	松楠商店	
設定	編集	分類
		ファイル


- 2 **F3** (システム) キーを押します。

設定	メニュー選択	
F1:	初期設定	
F2:	位置調整	
F3:	システム設定	
F4:	日付	
初期	位置	システム
		日付


- 3 **F3** (次へ) キーを11回押します。

設定	システム	
	1/21	
パスワード設定		
---		
[ 設定モードにパスワードを かけます ]		
メニュー	前へ	次へ

- 4 カーソルキー() () で機能を選択し、 (確定) キーを押します。

設定	システム	
	12/21	
スキャナ入力確認		
2秒後 確定キー スキップ		
[ 2秒後に次の 項目に移ります ]		
メニュー	前へ	次へ
		詳細

## メモ

- スキャナでのデータ読み込み後のデータ確定方法を設定します。  
2秒後 : 2秒経過すると自動的に確定します。  
確定キー :  (確定) キーを押すことで読み込みデータを確定します。  
スキップ : 同じファイルの先頭項目に戻す場合
- 2次元バーコード (弊社指定品) をお使いになる場合には、**F4** [詳細] キーを押して設定の変更をおこなってください。
- リンク枠の入力以外に下記の箇所ですキャナを使用する事ができます。  
1) 発行者番号を入力する時  
2) ラベル発行時に文字を変更する時

## 6-5. ファイル管理機能

### テスト発行

選択したファイルを発行時変更せずに1枚のみ発行します。

- 1 「ファイル選択」画面で **F4** (ファイル) キーを押します。

<b>ファイル選択</b>	残約 840枚	☺	
《40x 62 上質感熱紙》			
番号:	1 2 3 4 5 <b>6</b>		
名前:	焼き菓子10		
	個入り		
分類:	松楠商店		
<b>設定</b>	<b>編集</b>	<b>分類</b>	<b>ファイル</b>

- 2 「テスト発行」を選択して、確定キーを押します。

<b>ファイル管理</b>	残約 840枚	☺
《44x 46 上質感熱紙》		
<b>テスト発行</b>		
お気に入り登録		
ファイル削除		

<b>発行中</b>	残約 840枚	☺
《44x 46 上質感熱紙》		
枚数 1 / 1枚		

#### メモ

- 発行が完了するとファイル選択画面に戻ります。
- テスト発行したラベルは、履歴には記録されません。

### お気に入り登録

ファイル選択画面で、シフトキーと0~9までの数字キーを同時に押すことで、お気に入り登録したファイルを呼び出せます。

#### ■ お気に入りの登録

- 1 「ファイル選択」画面で **F4** (ファイル) キーを押します。

<b>ファイル選択</b>	残約 770枚	☺	
《40x 62 上質感熱紙》			
番号:	1 2 3 4 5 <b>6</b>		
名前:	焼き菓子10		
	個入り		
分類:	松楠商店		
<b>設定</b>	<b>編集</b>	<b>分類</b>	<b>ファイル</b>

- 2 「お気に入り登録」を選択して、確定キーを押します。

<b>ファイル管理</b>	残約 840枚	☺
《44x 46 上質感熱紙》		
<b>テスト発行</b>		
お気に入り登録		
ファイル削除		

- 3 カーソルキー (▲ ▼ ◀ ▶) で登録番号を選択して、確定キーを押します。

<b>登録番号</b>	残約 840枚	☺
《44x 46 上質感熱紙》		
番号:	000001	
	0 <b>1</b> 2 3 4	
	5 6 7 8 9	
未登録		
<b>解除</b>		

#### メモ

- 3秒後にファイル選択画面に戻ります。

## ■お気に入りの解除

- 1 「ファイル選択」画面で **F4** (ファイル) キーを押します。

<b>ファイル選択</b>	残約 770枚	☺
《40x 62 上質感熱紙》		
番号:	1 2 3 4 5 <b>6</b>	
名前:	焼き菓子10	
	個入り	
分類:	松楠商店	
<b>設定</b>	<b>編集</b>	<b>分類</b>
	<b>ファイル</b>	

- 2 「お気に入り登録」を選択して、確定キーを押します。

<b>ファイル管理</b>	残約 840枚	☺
《44x 46 上質感熱紙》		
<b>テスト発行</b>		
お気に入り登録		
ファイル削除		

- 3 カーソルキー (▲ ▼ ◀ ▶) で登録番号を選択して、**F1** (解除) キーを押します。

<b>登録番号</b>	残約 840枚	☺
《44x 46 上質感熱紙》		
番号:	0 0 0 0 0 1	
	0 <b>1</b> 2 3 4	
	5 6 7 8 9	
未登録		
<b>解除</b>		

- 4 「はい」を選択して、確定キーを押します。

<b>ファイル管理</b>	残約 840枚	☺
《44x 46 上質感熱紙》		
番号:	0 0 0 0 0 2	
お気に入り登録を解除しますか		
<b>はい</b>	いいえ	

<b>登録番号</b>	残約 840枚	☺
《44x 46 上質感熱紙》		
番号:	0 0 0 0 0 1	
	0 <b>1</b> 2 3 4	
	5 6 7 8 9	
登録済	0 0 0 0 0 2	
<b>解除</b>		

- 5 「ファイル選択」画面に戻るには **⊗** (取消) キーを押します。



### メモ

- お気に入り登録は以下の条件でも解除されます。
  - ・ ファイルを削除した場合
  - ・ CFカード挿入時にお気に入り登録済みのファイルが存在しない場合
- お気に入り登録したファイルを発行する場合には、ファイル選択画面で [シフト] キー + [登録した数字] キーを押してください。登録したファイルが表示されます。



## ファイル削除

必要のないファイルを削除することができます。



- 1 「ファイル選択」画面で **F4** (ファイル) キーを押します。

<b>ファイル選択</b> 残約 770枚 
《40x 62 上質感熱紙》 
番号：1 2 3 4 5 <b>6</b>
名前：焼き菓子10 個入り
分類：松楠商店
設定 <b>編集</b> <b>分類</b> <b>ファイル</b>

- 2 「ファイル削除」を選択して、確定キーを押します。

<b>ファイル管理</b> 残約 840枚 
《44x 46 上質感熱紙》 
<b>テスト発行</b>
お気に入り登録
ファイル削除

- 3 「はい」を選択して、確定キーを押します。

<b>ファイル管理</b> 残約 840枚 
《44x 46 上質感熱紙》 
番号：000001
ファイルを削除 しますか
<b>はい</b> いいえ

## メモ

- ファイルを削除後、分類フォルダにファイルが1つもない場合は、分類選択画面に戻ります。
- 削除したファイルがリスト接続している場合は、リストファイルも削除されます。
- 削除したファイルが「お気に入り」や「予約登録」されている場合は、登録が解除されません。



# 7 ネットワークで使う

## 7.1 ネットワークプリンタとしてパソコンにインストールする (LP-55SAII /LAN のみ)

LP-55SAII /LANはネットワークプリンタとしてご使用いただけます。複数のパソコンで使いたい場合などにご活用ください。

### LAN 接続時の制約事項

ネットワーク (社内LAN など) に接続してお使いのパソコンにインストールする場合はネットワーク管理者へご相談ください。

#### ■ ネットワーク管理者の方へのお願い事項

LP-55SAII /LANはネットワークプリンタとしてお使いいただけます。以下にしたがってインストールしてください。

- 本機の IP アドレスなどの工場出荷時の値は、以下のようになっています。

設定項目	工場出荷時
IPアドレス	192.168.11.1
サブネットマスク	255.255.255.0
(デフォルトゲートウェイ)	(192.168.0.1)

※以下の IP アドレスは設定できません。

- ① 0.0.0.0 (全て 0)
- ② 255.255.255.255 (全て 255)
- ③ 127.xxx.xxx.xxx  
(ループバックアドレス群)
- ④ xxx.xxx.xxx.255  
(サブネットブロードキャスト)

※通常はデフォルトゲートウェイを設定する必要はありません。

- 本機の設定の変更のしかたは 131 ページを参照してください。



- DHCP の自動取得、及び SNMP による管理には対応していません。
- USB 接続でローカルプリンタとしてインストールした「LP-55SAII /LAN」プリンタドライバとは、インストーラを使って共存させたインストールをすることはできません。いずれか一方の接続方法でインストールしてください。
- LAN 接続ではクロスケーブルをお使いになると、パソコンと本機を直接接続することができます。
- インストールおよび使用には「管理者」または「Administrators」グループのメンバーでのログインが必要です。
- インストール後に再起動します。複数ユーザーでログインしている場合は、管理者のみとし、他ユーザーはログオフしてからインストールしてください。

## ■ OS 共通注意事項

- LP-55SAII、LP-55SHII はローカルプリンタとしてご使用ください。ネットワークプリンタとしての動作はできません。
- ネットワークプリンタとしてお使いの場合は LP-55SAII /LAN をご利用ください。
- ご使用になる機種のパリンタドライバのみをインストールしてください。  
必ず、添付の CD-ROM で起動するインストーラをお使いになりインストール、またはアンインストールしてください。

## お願い

- インストールは、必ず本書に記載の手順通りに行ってください。  
(必ず添付の CD-ROM から起動するインストーラをお使いください。)
- 旧バージョンからアップデートする場合は、一度本書に従ってアンインストールしてから、再度インストールしなおしてください。  
※このときお客様が作成したデータは削除されません。
- 本書とは異なる方法でインストールまたはアンインストールすると全く動作せず、修復に大変手間がかかる場合があります。わからなくなったところで、すぐにお問合せください。

## メモ

- 本機及びソフトウェアに関する最新情報が、添付の CD-ROM の README ファイルに記載されています。必ずご一読ください。

## IP アドレスなどの確認 (パソコン側)

はじめにお使いのパソコンのネットワークの設定を確認します。

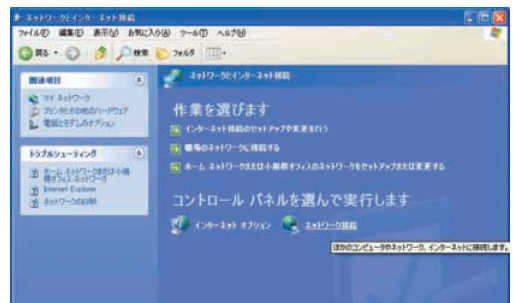
- 1 「スタート」-「コントロールパネル」を開きます。



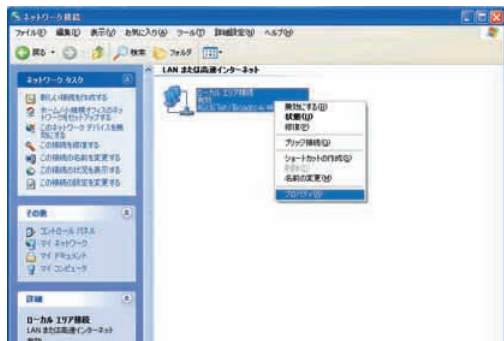
- 2 「ネットワークとインターネット接続」をダブルクリックします。



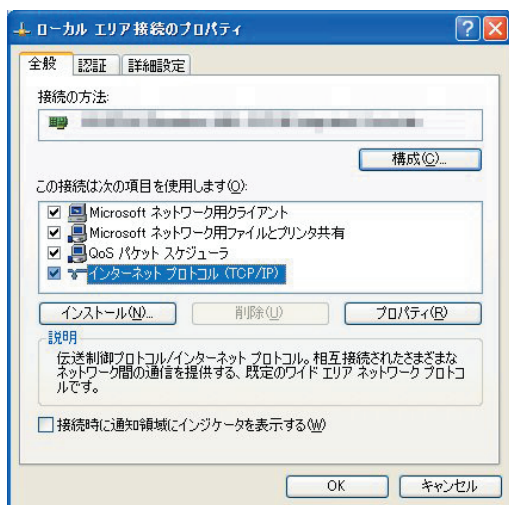
- 3 「ネットワーク接続」をクリックします。



- 4 「ローカルエリア接続」にカーソルを合わせて右クリックし、「プロパティ」を選びます。



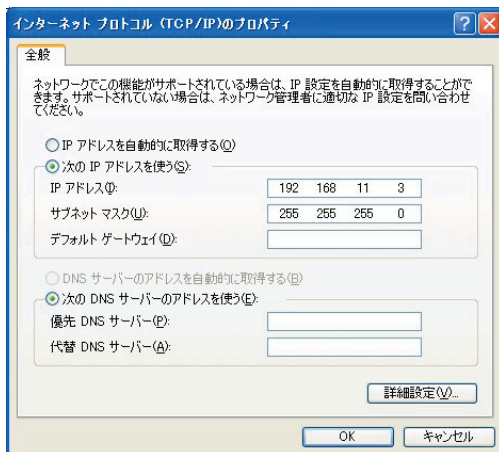
- 5 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択して[プロパティ]をクリックします。



**メモ**

- インターネットプロトコル(TCP/IP)が無い場合は、お使いのパソコンやOSの取扱説明書にしたがってインストールしてください。

- 6 「IPアドレス」「サブネットマスク」を確認し、メモしておきます。



[確認したアドレスをメモしておきましょう]

IPアドレス	. . .
サブネット マスク	. . .
デフォルト ゲートウェイ	. . .

- 7 [キャンセル] をクリックして、このウィンドウを閉じます。ほかのウィンドウも同様に閉じます。

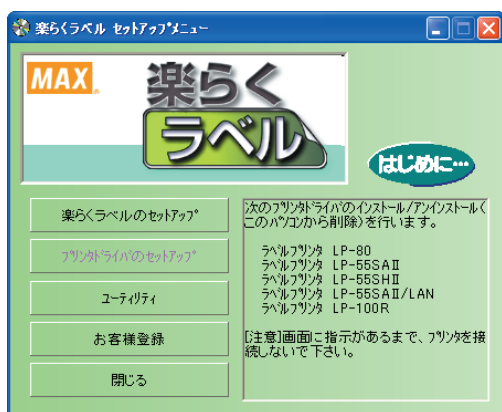
**メモ**

- IP アドレスが何も設定されていない場合には、ネットワーク管理者に確認をして下さい。

使う  
ネットワークで

## プリンタドライバのインストール

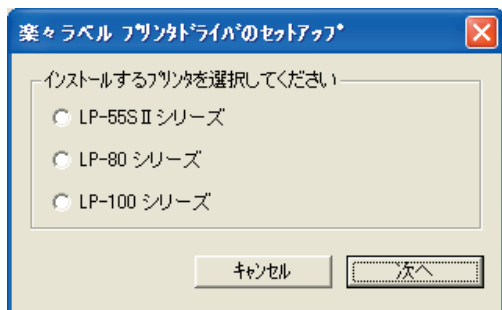
- 1 添付のCD-ROM をパソコンにセットします。
- 2 「楽しくラベル」のセットアップメニューが表示されます。「プリンタドライバのセットアップ」をクリックします。



- 3 「ドライバのインストール」をクリックします。



- 4 LP-55S II シリーズを選択して「次へ」をクリックします。



- 5 「LP-55SA II /LAN」を選択して、「次へ」をクリックします。



- 6 「LANケーブル」を選択して、「次へ」をクリックします。

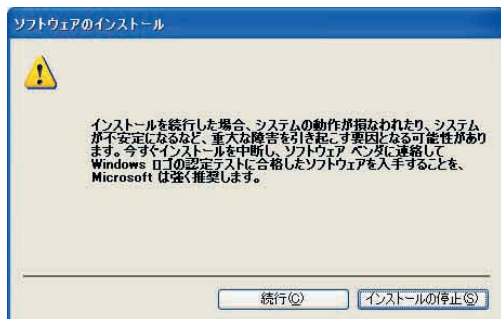


- 7 「インストール」をクリックします。



- 8** 注意を促すメッセージが3～5回表示される場合には、その都度、[続行] をクリックします。

OSによっては表示回数が異なったり、表示されなかったりします。

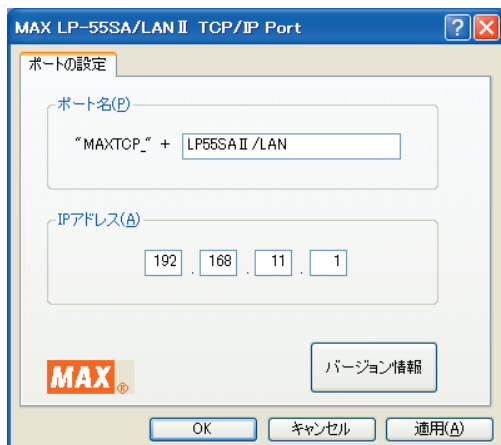


### お願い

- 本機は、弊社の厳しい品質管理基準の元に開発されています。それぞれのOSにおける動作検証も行なっておりますので、安心してインストールを続けてください。  
※このメッセージ画面は、マイクロソフト社の認証を受けていないデバイスドライバ(ソフト)をインストールするときに必ず表示されるもので、何らかの不具合を示すものではありません。

- 9** 「ポート名」と「IPアドレス」を入力し、[OK] をクリックします。

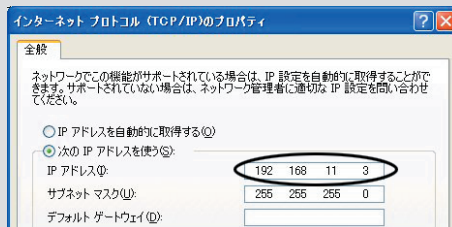
ここでは、ポート名には「LP-55SA II / LAN」と入力します。



### メモ

- ご使用になる環境に応じて、IPアドレスは自由に設定できます。

(確認したときの画面と設定値について)

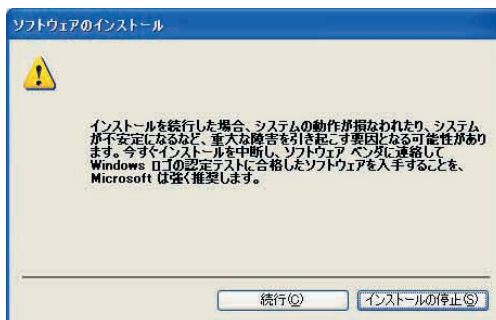


- この手順で設定するIPアドレスは、「IPアドレスなどの確認(パソコン側)」手順⑤(127ページ)で確認したIPアドレスの上位9桁(3桁区分3個目まで)、及びサブネットマスクをあわせる必要があります。上記の例ではIPアドレスは「192.168.11」までは同じ番号にします。最後の3桁は他の接続機器と競合しない空き番号を割り当てます。詳細はネットワーク管理者にお問合せください。

[確認したアドレスをメモしておきましょう]

IPアドレス	. . .
サブネット マスク	. . .
デフォルト ゲートウェイ	. . .

- 10** 注意を促すメッセージが表示されます。[続行] をクリックします。



11 「はい、直ちに再起動します」を選んで  
[完了] をクリックします。

パソコンを再起動するまでプリンタは正しく動作しません。必ず再起動してください。

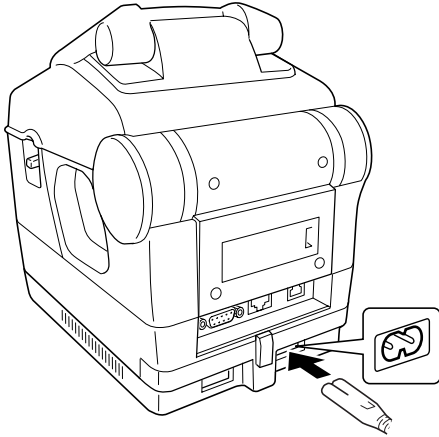




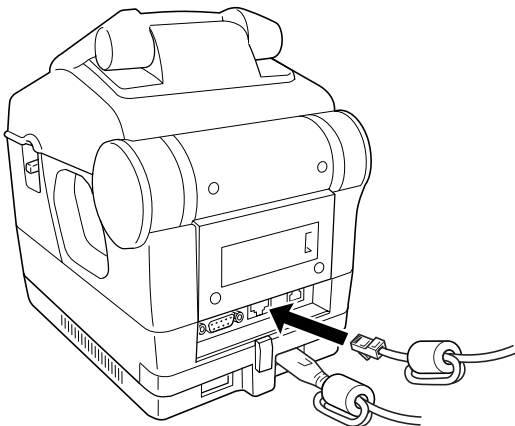
## 7.2 本体側の設定 (LP-55SAII /LANのみ)

### プリンタの接続


- 1 プリンタ本体に電源ケーブルを接続し、コンセントにつなぎます。



- 2 HUBにLANケーブルを接続します。
- 3 プリンタ本体にLANケーブルの反対側を接続します。



### IPアドレスの設定

 詳細は125ページを参照してください。

- 1 本機の電源を ON にします。
- 2 **F2**「ファイル選択」画面(または分類選択画面)で (設定) キーを押します。

ファイル選択	残約 840枚	☺
《40x 62 上質感熱紙》		
番号:	100056	
名前:	焼き菓子10	
	個入り	
分類:	松楠商店	
設定	編集	分類
ファイル		

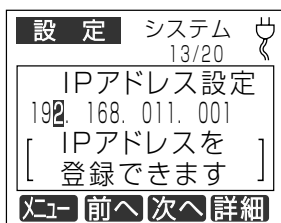
- 3 **F3** (システム) キーを押します。

設定	メニュー選択	☺
F1:	初期設定	
F2:	位置調整	
F3:	システム設定	
F4:	日付	
初期	位置	システム
日付		

- 4 **F3** (次へ) キーを 12 回押します。

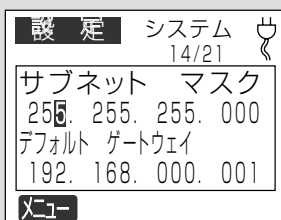
設定	システム	☺
	1/21	
パスワード設定		
	---	■
[ 設定モードにパスワードを かけます ]		
メニュー	前	次へ

- 5 「プリンタドライバのインストール」 - 手順9 (129ページ) で設定したIPアドレスを入力し、**(確定)** キーを押します。



### メモ

- 詳細設定について
  - (1) 「サブネットマスク」「デフォルトゲートウェイ」も設定変更する場合は、**F4 (詳細)** キーを押します。
  - (2) 設定値を数字キーで入力し、**(確定)** キーを押します。



- (3) 手順 5 「IPアドレス設定」画面に戻ります。

- 6 **(取消)** を押して設定モードを終了します。

- 7 楽らくラベルを起動し、印刷を行なってみます。

### メモ

- 通信エラーになる場合など上手く動作しないときは、パソコン画面に表示されるステータスマonitor上の[対処方法]をクリックして、対処方法をご確認ください。



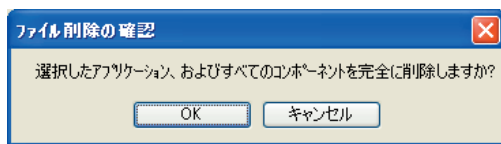


# 8 ソフトウェアをパソコンから削除する (アンインストール)

## 8.1 楽らくラベルをアンインストールする

旧バージョンからのアップデートをする場合など、ソフトウェア「楽らくラベル」をアンインストールするには、次の手順で行なってください。

- 1 添付のCD-ROM をパソコンにセットします。
- 2 「楽らくラベル」のセットアップメニューが表示されます。[楽らくラベルのセットアップ] をクリックします。
- 3 [はい] をクリックします。アンインストールが始まります。



- 4 [完了] をクリックします。  
「楽らくラベル」のアンインストールが完了します。



## 8.2 プリンタドライバをアンインストールする

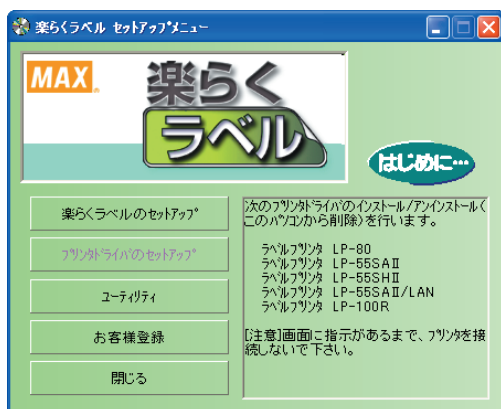
- 1 PC を再起動します。



- プリンタドライバのアンインストールを行なうときは、必ずPCを再起動してください。再起動しないと正常にアンインストールできない場合があります。

- 2 添付のCD-ROM をパソコンにセットします。

- 3 「楽しくラベル」のセットアップメニューが表示されます。「プリンタドライバのセットアップ」をクリックします。



- 4 「ドライバのアンインストール」をクリックします。



- 5 機種を選択して、「[アンインストール]」をクリックします。



- 6 「はい、直ちに再起動します。」を選択し、「完了」をクリックします。

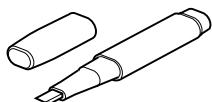



# 9. お手入れのしかた

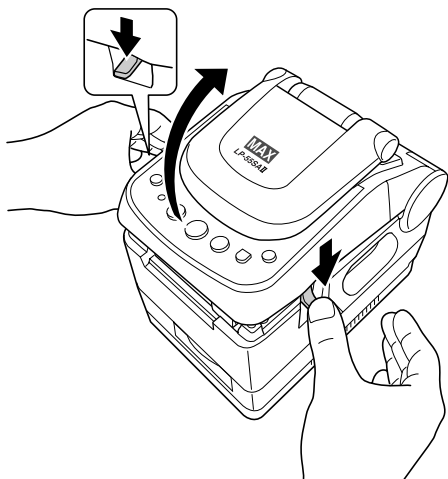
## お手入れについて

### プリントヘッドのお手入れ

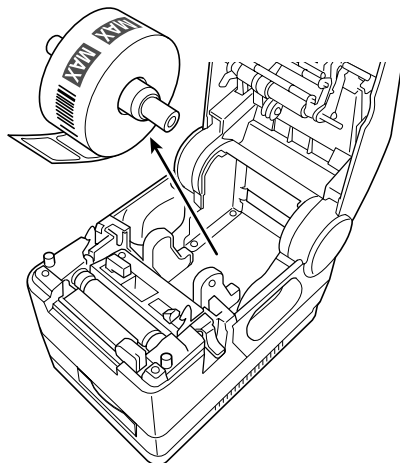
印字がかすれてきたときなどは、付属のヘッドクリーナで、プリンタヘッドを清掃してください。



- 1 本機の  (電源) キーをOFF にします。
- 2 本体左右のドアカバーオープンレバーを同時に押し下げます。

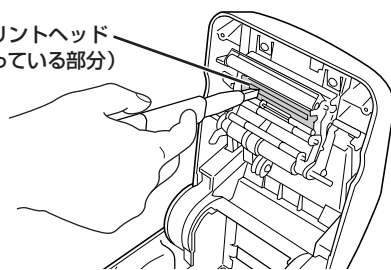


- 3 ラベルセンサとガイドプレートを開き、ラベル紙を取りはずします。



- 4 プリンタヘッドの図の位置をヘッドクリーナで清掃します。

プリントヘッド  
(黒く光っている部分)




## ローラーのお手入れ

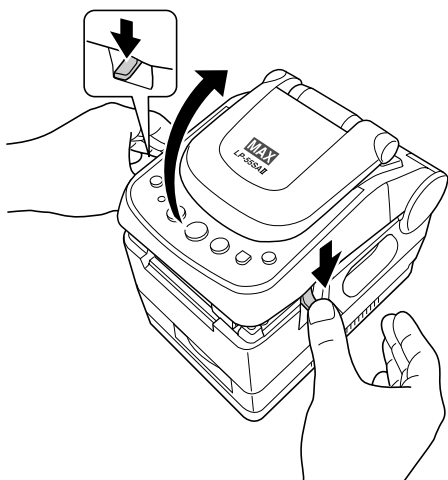
乾いた綿棒などでローラーを掃除します。

### お願い

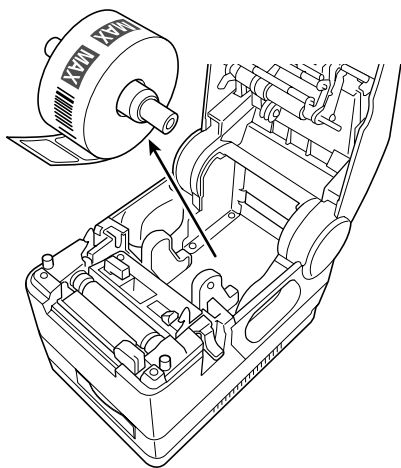
- ローラーのお手入れをする場合は、付属のヘッドクリーナーは使わないでください。

1 本機の  (電源) キーをOFF にします。

2 本体左右のドアカバーオープンレバーを同時に押し下げます。



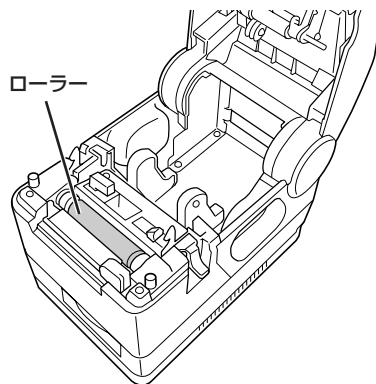
3 ラベルガイドとガイドプレートを開き、ラベル紙を取りはずします。



### お願い

- ローラーを掃除する前に、ラベル紙を取りはずしてください。

4 ローラーを清掃します



# 10 こんなときは

## エラー表示と対処方法

LCD 画面に次のエラーメッセージが表示されたときは、下表に従って対処してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[100] 最大入力文字数は512文字です。	文字入力で512文字を超えて入力されました。	テキストボックスの文字数を512文字以内で入力してください。
[101] 設定文字数を超えました。	ファイル保存時に入力できる設定文字数を超えて入力しました。	編集後の保存ファイル名は25文字までです。それ以内で入力してください。
	日付語句の設定で、入力できる設定文字数を超えて入力しました。	ユーザー設定の日付語句は8文字以内です。それ以内で入力してください。
[102] 設定文字数に足りません。	バーコードやQRコードの修正入力時に、入力しなければならない文字数が不足しました。	楽らくラベルで設定した通りの文字数で入力してください。
[103] 入力した日付は存在しません。	日付入力でありえない日付や時刻を入力しました。	正しい日付（又は時分）を入力してください。
[104] 現在日以降の日付を入力してください。	現在より前の日付を入力しようとしています。	現在日以降の日付を入力してください。
[106] 最大発行合計枚数は9999枚です。	連番や予約発行で1度に発行する合計枚数が9999枚を超えました。	合計枚数が9999枚以下になるように連番カウントか発行枚数、または予約ファイル数を減らしてください。
[107] アンダーラインの設定が不正です。	アンダーラインの編集マークが正しく入力されていません。	アンダーラインを引く文字をはさんで対になるよう、編集マークを入力してください。
[108] 上付き／下付きの設定が不正です。	上付き（下付き）の編集マークが正しく入力されていません。	上付き（下付き）にする文字をはさんで対になるよう、編集マークを入力してください。
[109] 上付き／下付きは数字のみ可能です。	上付き（下付き）の編集マークではさんだ文字に数字以外が含まれています。	上付き（下付き）にする文字は、数字のみとして、対になるよう、編集マークを入力してください。
[110] この項目には設定できません。	書体がPRICE、POP_A またはPOP_B に設定されている項目に上付き、下付き文字を設定しました。	楽々ラベルで書体を変更してください。
	ファイル名称に使用できない文字が入力されている。	カーソル位置の文字を削除してください。
[111] 予約ファイルは20までです。	予約ファイルが20個ある状態で、さらに予約ファイルを追加しようとしました。	予約ファイルを一度印字するか、いらぬ予約ファイルを削除してください。
[112] 用紙サイズが違う為予約できません。	最初に予約したファイルと違うサイズのファイルを予約しようとしてしました。	異なるサイズのラベルは、別に発行してください。
[113] 予約ファイルがありません。	1つも予約ファイルがない状態で「予約発行」を押しました。	ファイルを1つ以上予約してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[114] 連番開始は0に出来ません。	連番の開始番号を0に設定しています。	0以外の数値を開始番号にしてください。
[115] 入力できない文字（または数値）が入力されました。	発行枚数に0を入力したなど、入力してはいけない文字や数値を入力しました。	発行枚数は、1～9999の間の数値を入力してください。
[116] 専用のスキャナを接続してください。	スキャナコネクタに、専用スキャナ以外の機器を接続しています。	スキャナコネクタには専用スキャナのみ接続してください。他の機器を接続すると、本機だけでなく接続した機器の故障の原因となります。
[117] 編集できる項目がありません。	編集に指定したラベルデータに、編集対象とする設定のオブジェクトがありません。	本機でラベルデータを編集する場合は、楽らくラベルでデータを作成しする際、編集したいオブジェクトのプロパティで、[本体で編集する]にチェックを入れてください。
[118] 変更禁止に設定されています。	設定モードで「発行時の変更許可」が「しない」に設定されています。	設定モードシステムで「発行時の変更許可」を「する」に設定してください。
[119] 入力されたJISコードがありません。	入力したJISコードに該当する文字データがありません。	正しいJISコードを入力してください。
[120] 有効な分類（フォルダ）がありません。	メモ리카ードに分類（フォルダ）がありません。	楽らくラベルでファイルを作成してください。パソコンでコピーする場合は、メモ리카ードに、「LP55」-「(任意の名前のフォルダ)」を作成し、その中にラベルデータのファイルを保存してください。
[121] 指定のファイルがありません。	指定した番号のファイルがないのに発行や編集を行おうとしました。	名前が表示されるファイルを選択してください。
[122] 該当するファイルがありません。	選択した分類（フォルダ）に有効なファイルがありません。	楽らくラベルで作成したファイルを「メモ리카ードへの書出し」で分類名を指定してファイルを作成してください。
	選択した分類（フォルダ）のデータが壊れています。	楽らくラベルで作成したファイルを「メモ리카ードへの書出し」で分類名を指定してファイルを作成しなおしてください。
[123] 該当するリストがありません。	リンク枠に関連付けているリストに該当するデータがありません。	リストに存在するデータを入力してください。
	リンク枠に関連付けているリストがメモ리카ードにありません。	楽々ラベルでファイルを作成しなおしてください。このとき関連付けるリストファイルは、パソコン上の編集用データを保存しているフォルダにあらかじめコピーしてお使いください。 ※パスが深いと関連付けできません。
[124] メモ리카ードが入っていません。	メモ리카ードが正しくセットされていません。	本体背面の主電源を切り、メモ리카ードを奥までしっかり差し込んで下さい。
[125] メモ리카ードが抜かれました。	メモ리카ードランプが点灯しているときにメモ리카ードを抜きました。	メモ리카ードを抜くときはメモ리카ードキーを押し、ランプが消えてから抜いてください。データが壊れる恐れがあります。
[126] メモ리카ードにアクセスできません。		

エラーメッセージ	原因	対処方法
[127] 有効なメモリカードではありません。	メモリカードの中のファイルが壊れています。	楽らくラベルでファイルを作成しなおしてください。
	メモリカードのデータが壊れています。	パソコンでメモリカードをFATでフォーマットしてから、データを書き出しなおしてください。
	メモリカードのフォーマット形式が異なります。	パソコンでメモリカードをFATでフォーマットしてから、データを書き出しなおしてください。 本機で読み取ることのできるファイルシステムはFAT12/16/32のみです。
[129] メモリカードの空き容量が不足しています。	発行や、発行記録に使用するための容量が足りません。	パソコンでエクスプローラなどを使用していないファイルを削除してください。 ※ 本機はデータの書き込み以外にも動作に伴ってメモリカードを使用しています。パソコン上で容量いっぱいまでデータを書き込まないようにしてください。
[130] 発行記録は本日から2ヶ月前までです。	発行記録の印字開始日に今日より2ヶ月前以上を指定しました、または明日以降の日付を指定しました。	今日より2ヶ月以内の日付を入力してください。
[131] パスワードが正しくありません。	設定で入力したパスワードと異なります。	設定で入力したパスワードを入力してください。
[132] スキャナとの接続が正しくありません。	専用スキャナが正しく接続できていません。	専用スキャナを交換してください。または、本機のコネクタの破損が考えられます。その場合は、修理が必要です。
[133] バーコードが正しくありません。	専用スキャナで読み込んだデータが、本体で対応していないフォーマットでした。	専用スキャナ本体で読み込み可能なバーコード(JAN8、JAN13、CODABAR、CODE39)をご使用ください。
[134] 該当する発行記録がありません。	設定した月日での発行記録がありません。	別の月日を設定してください。
[140] 発行者リストファイルがありません。	発行者管理機能を有効にしている、発行者リストファイルがメモリカードの所定の箇所にありません。	発行者管理機能をOFFにするか、楽らくラベルPro版にて発行者リストファイルを作成しメモリカードに転送してください。
[141] 該当する発行者リストがファイルにありません。	発行者リストファイルの中に該当する発行者番号がありません。	入力した番号と発行者リストファイルに登録されている発行者番号を確認してください。
[142] 該当する発行コードに無効な文字が含まれています。	スキャナにて発行者番号を読取ったときに無効な文字が含まれています。	スキャナで発行者番号を読み込む場合には、有効な文字のみにしてください。
[150] 予約登録したファイルがカードにありません。	予約登録したファイルがメモリカードの中ではありません。	メモリカードの中のファイルと予約登録したファイルを確認してください。
[151] お気に入り登録したファイルがカードにありません。	お気に入り登録したファイルがメモリカードの中ではありません。	お気に入り登録をし直してください。
[199] 用紙を正しく設定できません。	用紙認識が正常にできませんでした。	弊社専用ラベルをセットしてF1(再試行)キーを押してください。 また、専用ラベルであってもまれに用紙認識に失敗することがあります。F1(再試行)キーを押してください。



エラーメッセージ	原因	対処方法
[200] 残り枚数が不足する可能性があります。	発行枚数が、本体にセットされているラベルの残り枚数より多くなっています。	発行途中でラベルがなくなるかもしれません。無くなった時点で補充するか、新しいラベルをセットしてください。
[201] ラベルサイズが異なります。	発行しようとしたラベルのサイズが、本体にセットされているラベルサイズと異なります。	適切なサイズのラベル紙をセットして下さい。そのまま〔発行〕キーを押すと強制的に発行することもできます。
[300] ラベルがセットされていません。	用紙認識開始時、または発行開始時に、ラベル紙がセットされていませんでした。	発行するラベルのサイズのラベル紙を本体にセットして下さい。
[301] 用紙がなくなりました。	用紙認識開始時、発行開始時に、ラベル紙が用紙切れとなりました。	新しいラベルを本体にセットして下さい。
[302] ドアカバーが開いています。	用紙認識開始時、または発行開始時に、ドアカバーが閉じていません。	ドアカバーを閉じてください。
[303] ラベル間を検出できませんでした。	ラベルセンサが正しくセットされていない可能性があります。	用紙を正しくセットしてください。
	ラベル発行時に、一定距離シート搬送してもラベル間(タイミングマーク含む)を検出できませんでした。	何度か用紙認識動作を繰り返し、うまくいかない場合はラベル紙を新しいものに交換してください。
[304] 用紙を送ることが出来ませんでした。	発行時に、1回以上ラベル間を検出したあと一定距離シート搬送してもラベル間(タイミングマーク含む)を検出できませんでした。	ドアカバーを開け、先頭を数枚を引き出した後、再度お試しください。うまくいかない場合は、新しいラベル紙に交換してください。
[305] カッターが正常に動作していません。	カッターが正しく動作準備できませんでした。	カッターの動作経路にカスなどが付着していないか確認し、あれば除去してください。それでも改善しない場合は修理が必要です。
[306] ヘッドが熱くなっています。しばらく、お待ち下さい。	発行時に、ヘッド温度が高温になっていました。	そのままお待ちください。ヘッド温度が適切な温度まで下がると発行を自動再開します。
[307] 電源が熱くなっています。しばらく、お待ち下さい。	発行時に、電源部が高温になっていました。	そのままお待ちください。電源部の温度が適切な温度まで下がると発行を自動再開します。
[308] 剥離ユニットに剥離紙がセットされているか確認して下さい。	下記のいずれかが考えられます。 1) 剥離ユニットに剥離紙がセットされていないか剥離ユニットがはずれています。 2) ラベルがラベルセンサの下にあります。	原因に対応する下記のいずれかを行ってください。 1) 剥離ユニットを開け、白いバーの奥側に用紙を通して、剥離ユニットを閉じて下さい。 2) はじめのラベル位置をラベルセンサの奥側(ロール側)にセットして下さい。
[309] ラベルがラベルセンサの奥になっているか確認して下さい。	ラベルが、ラベルセンサの下にあります。	はじめのラベル位置をラベルセンサの奥側(ロール側)にして下さい。
[401] 本体がパソコンから受信したデータの異常です。	パソコンから発行時に、受信したデータに異常がありました。	パソコンを再起動して、再度ラベル発行してください。または、本機とパソコン、またはLANの接続を確認してください。
[402] パソコンからデータ受信中に、データが途絶えました。	パソコンから発行実行時に、所定時間経過してもデータの受信が完了しませんでした。	パソコンを再起動して、再度ラベル発行してください。 うまくいかない場合はパソコンの設定を変更する必要があるかもしれません。
[403] 電池の残量がありません。	バッテリーユニット(別売)使用時にバッテリー残量が少なくなりました。	バッテリーユニットを専用の充電器にセットし充電してください。



エラーメッセージ	原因	対処方法
[404] ヘッドが所定の温度より低温または高温になっています。	電源ON時や発行時に、ヘッド温度が使用範囲外となっています。	低温環境下でお使いの場合は、機械が温まってから再度電源をONにしてください。 暑いところでお使いの場合は、涼しいところに機械をしばらく放置してから再度電源をONにしてください。 うまくいかない場合は修理が必要かもしれません。
[410] モデム又は電話線が接続されていません。	モデムの電源がOFFになっているか、ケーブルが接続されていない可能性があります。	モデムの電源、各種ケーブルの接続を確認してください。
[411] LANケーブルが接続されていません。	LANケーブルが接続されていない可能性があります。	LANケーブルの接続を確認してください。
[412] 接続に失敗しました。	回線が混んでいる可能性があります。	しばらくして、ダウンロードをおこなってください。
[413] ログインに失敗しました。	サーバへのログインに失敗しました。	ネットワーク設定の確認をおこなってください。
[414] ダウンロードに失敗しました。	何らかの原因でダウンロード中にエラーが発生しました。	再度、ダウンロードをおこなってください。
[415] メモ리카ードの容量不足により全てを取込めませんでした。	メモ리카ードの容量が一杯になりました。	不要なレイアウトファイルを削除するか、メモ리카ードに取込むレイアウトを限定してください。
[420] PCからの取込みに失敗しました。	何らかの原因でPCからの取り込みに失敗しました。	ケーブルがきちんと接続されているかを確認し、電源のON/OFFをおこない再度PCからの取込みをおこなってください。
[500] 印刷範囲でヘッドの素子が壊れています。印字抜けの恐れあり。	発行時に、印刷範囲のヘッド素子が破損していました。	ヘッドユニットの交換をしてください。(修理) そのまま印字する場合は、印字抜けが発生します)は、設定モード-システム-ヘッド自己診断、をしないに設定し、再度発行してください。
[501] プリンタヘッドの素子が壊れています。印字抜けの恐れあり。	電源ON時に、ヘッド素子の破損を検出しました。	ヘッドユニットの交換をしてください。(修理)
[502] プリンタヘッドが壊れています。	電源ON時または印発行時に、ヘッドICの異常を検出しました。	ヘッドユニットの交換をしてください。(修理)

# 故障かなと思う前に

現象	確認してください	対応のしかた	参照ページ
電源が入らない	電源コードがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	電源コードをコンセントにしっかり差し込み、再度電源スイッチをONにしてください。	25,31
	(AC電源ユニットお使いの場合) 主電源が入っていますか。	主電源を入れてから、電源スイッチをONにしてください	11
	(バッテリーユニットをお使いの場合) バッテリーユニットは充電しましたか。	専用の充電器で充電してください。	60
	電源ユニットが本体にしっかり装着されていますか。	電源ユニットをしっかり本体に差し込みロックされていることを確認してください	60
	LEDランプが点灯していますか。	点灯している場合、LCDディスプレイの輝度が薄くなっている場合があります。LCD濃度を調整してください。	88
動作しない (パソコンから発行する場合)	専用ラベル紙をお使いですか。	専用ラベル紙をセットしてください。本機は専用ラベル紙のみお使いいただけます。お手持ちの市販ラベルはお使いいただけません。	34
	付属ケーブル (USBケーブル) が正しく接続されていますか。	付属ケーブルの接続を確認してください。	25,31
	パソコンのプリンタ設定が正しく設定されていますか。	出力プリンタの設定を「MAX LP-55SII (接続機種名)」に設定してください。 LANご使用の場合、LANの設定を確認してください	58 125
きれいに印字 されない	印字がかすれたり、尾を引いたりギザギザが出ていませんか。	パソコンからの出力の場合、プリンタドライバの設定 (楽しくラベル: ファイル発行-プロパティ) で印字濃度調整を行ってください。本体のみの出力の場合、設定モードで印字濃度調整を行ってください。	91
	ラベル表面にホコリ・ゴミ等が付着していませんか。	本体内部にゴミ・ホコリ等がある場合は除去してからラベルをセットしてください。	8
	ラベルが黄変していませんか。	直射日光の当たる所や高温になるところに保管すると、ラベルが感光し、正常な印字が出来なくなります。 ※ラベルは冷暗所に保管してください	8
	ヘッドまたはプラテンが汚れていませんか。	プリンタヘッドは、付属のヘッドクリーナでクリーニングしてください。プラテンローラは、乾いた布でクリーニングしてください。	135
印字がきれる	正しくラベル紙がセットされていますか	再度、ラベル紙をセットしなおしてください。	34
	印字位置がずれていませんか	設定モードで印字位置調整を行ってください。	94
印字されずにシートを送る	ラベルガイドの位置がずれていませんか	ラベルガイドを正しい位置にあわせてください	11,12
ラベル紙を送らない	ドアカバーがきちんとロックされていますか。	ドアカバーがパチンというまで、しっかりと閉じてください。電源を再度入れ直してください。	35,38

現象	確認してください	対応のしかた	参照ページ
ラベル紙が詰まる	ドアカバーがきちんとロックされていますか。	①電源をOFFにし、詰まったラベル紙を取り除きます。 ②よれたラベル紙は切り落とし、再度ラベル紙をセットします。 ③カッター（排紙部の黄色の部品）を右側に寄せます。 ④ドアカバーがパチンというまで、しっかりと閉じて、電源をONにします。	35,38
	(LP-55SHIIの場合) 剥離ユニットにラベル紙をセットしたまま、用紙認識動作を行なっていませんか。	①電源をOFFにし、詰まったラベル紙を取り除きます。 ②よれたラベル紙は切り落とし、再度ラベル紙をセットします。 ③本機の画面の指示に従って、はじめに用紙認識を行なってください。	39
	(LP-55SAII、LP-55SAII /LANの場合) ラベルがきちんとセットされていますか。	①電源をOFFにし、詰まったラベル紙を取り除きます。 ②よれたラベル紙は切り落とし、再度ラベル紙をセットします。 ③電源を再度入れ直してください。	35
	(LP-55SAII、LP-55SAII/LANの場合) カッターがプリンタ正面から見て右側にありますか。	①電源をOFFにし、詰まったラベル紙を取り除きます。 ②よれたラベル紙は切り落とし、再度ラベル紙をセットします。 ③カッター（排紙部の黄色の部品）を右側に寄せます。 このときラベルカスなどがカッター経路上にあれば取り除きます。 ④電源ONにします。	11
ラベルをカットしてしまう	カット位置調整がずれています。	設定モードでカット位置調整を行なってください。 ※使用環境の変化によってカット位置がずれてしまう場合があります。	96
メモリカード(CF)にデータが書き出せない	CFドライブの位置は設定しましたか。	「楽しくラベル」を起動し、「ファイル」-「設定」-（保存先）「メモリカード」の設定をしてください。	28
スキャナが使えない	電源ON時にスキャナを挿しましたか。	電源をOFFにして、再度電源を入れなおしてください。 AC電源ユニットの場合は、主電源から電源を入れなおして下さい。	120
(LP-55SHIIのみ) ラベルが剥離できない	剥離紙セットの位置が適切ですか。剥離紙にたるみがあり、ラベルと一緒に排出されていませんか。	剥離紙を再度セットしてください。	38
	設定が剥離になっていますか	設定モードで発行形式を剥離に設定してください。	89
	上記以外の場合	設定モードで発行形式を剥離に設定し、「通常」を選択してください。 「高速」に設定していると、ラベル紙や使用環境によって剥離できない場合があります。	89

# ソフトウェアのトラブル

## 画面の指示に従って付属ケーブルを接続したが、インストールがすぐに続行されない（画面が変わらない）


⊗(取消) ボタンをクリック後、下記に従って再度インストールしてください。

### ■ 付属ケーブルを延長している場合

次の手順で、再インストールを行なってください。  
(あらかじめ、すべてのソフトを終了してください。)

**1** 2m以内の長さのUSBケーブルをご用意ください。

**2** 再度インストールを行なってください。

 「プリンタドライバをインストールする」(P.25)


### ■ USB ハブをご使用の場合

次の手順で、再インストールを行なってください。

#### お願い

- あらかじめ、すべてのソフトを終了してください。

**1** 再度インストールを行なってください。

 「プリンタドライバをインストールする」(P.25)

- このとき、接続の際に直接パソコンのUSBコネクタに付属ケーブルを接続してください。

いくつかUSBコネクタがある場合は、他のUSBコネクタに接続してみてください。

(パソコンの機種によっては、パソコン本体に装備されているUSBコネクタがすでにハブとなっているものがあります。)


### ■ 画面上に指示がある前に、誤って付属ケーブルを接続してしまった場合

次の手順で、再インストールを行なってください。

#### お願い

- あらかじめ、すべてのソフトを終了してください。

**1** 「デバイスマネージャ」を起動します。

**2** パソコンに本機を接続し、 (電源) キーをONにします。

**3** 「USB印刷サポート」「不明なデバイス」または「その他のデバイス」としてLP-55S IIが表示されることを確認します。

- 例 「不明なデバイス (LP-55S II)」 「USB印刷サポート」 のように表示されます。

**4** 接続したときに新たに表示されたデバイスにポインタを合わせ、右クリックします。

**5** ポップアップメニューの「削除」を選びます。


**6** 確認メッセージが表示されたら、「LP-55S II」であることを確認し、[OK]をクリックします。

**7** 「デバイスマネージャ」上から削除した「LP-55S II」が消えていることを確認し、デバイスマネージャを閉じます。

**8** 付属ケーブルをパソコンから抜きます。

**9** 「楽しくラベル」用CDをパソコンにセットします。

## 10 再度インストールを行なってください。

 「プリンタドライバをインストールする」(P.25)

### PDF マニュアルが表示できない

#### ■ Acrobat Readerがインストールされていない場合

- 1 同梱のCD-ROM から Acrobat Reader 6.0 をインストールしてください。

#### ■ Acrobat Reader6.0をまだ起動したことが無い場合

次の手順で、一度Acrobat Reader を起動してください。

- 1 [スタート] – [すべてのプログラム] – [Adobe Acrobat 6.0] を開きます。
- 2 画面の指示に従って、起動します。

# 11. 付録

## 主な仕様

項目		仕様		
商品名		LP-55SH II	LP-55SA II	LP-55SA II / LAN
表示部		320×240dot フルグラフィックLCD (白色バックライト付)		
操作部		30キー、インジケートLED×4		
プリント部	印字方式	ダイレクトサーマル方式		
	印字密度	300dpi		
	印字速度	AC電源時 80mm/sec. バッテリーユニット使用時 60mm/sec		
排紙部		剥離ユニット または手切り	オートカッター (カッター寿命:20万回)	
使用可能ラベル (有効印字領域)	種類	専用ラベル(1インチ紙巻、剥離紙裏面に専用識別コードのあるもの)		
	最小サイズ	W25mm×P15mm (W23mm×P13mm)		
	最大サイズ	W52mm×P120mm (W50mm×P117mm)		
インターフェイス	USB	USB Ver2.0準拠		
	LAN	なし	10BASE-T 100BASE-TX	
	RS-232C	スキャナ/モデム用コネクタ		
	メモリカード	CFスロット×1		
搭載フォント		TBゴシックR体: (第一・第二水準・非漢字) 24×24dot、26×26dot、32×32dot、36×36dot、 48×48dot、70×70dot PRICE:24×36dot (数字、¥、円) POP_A、POP_B : 54×70dot (数字、¥、円)		
対応バーコード	スタンドアロン時	JAN8/13、ITF、QR CODE、CODE39、CODE128		
	パソコン端末時	JAN8/13、UPC-A/E、ITF、CODE39、QR CODE、CODE128、GS1-128		
使用環境	温度・湿度	温度:5~35℃ 湿度:20~80%(ただし結露しないこと)		
	対応OS	Windows Vista/XP/2000		
	PC用編集ソフト	マックス ラベル作成ソフト“楽らくラベル”		
規格		VCCI classB		
電源		AC100V±10% 50/60Hz、または専用バッテリーユニット		
消費電力		100W(発行時)、約15W(待機時)		
動作音		動作時 60db以下(カット時除く) 待機時:35db以下		
外形寸法		W149×D219×H216mm(LCDカバーオープン時H280mm)		
質量		約2.9kg(AC電源ユニット装着時。ラベルを除く。)		

# 本機で使えるラベル紙について

## ■標準でご用意しているラベル

商品名	ラベル紙	ラベルサイズ(mm)	印刷可能範囲(mm)
LP-S4028	上質感熱紙	W40×P28	W38×P26
LP-S4046		W40×P46	W38×P44
LP-S4062		W40×P62	W38×P60
LP-S5250		W52×P50	W50×P48

## ■その他にご用意しているラベル

用紙種 : ユポサーマル、光沢感熱紙、光沢感熱紙（電子レンジ対応）、高耐光感熱紙、連続紙  
サイズ : 最小 W25 × P15mm ~ 最大 W52 × P120mm

専用ラベル紙となります。詳しくは最寄の弊社営業所までお問い合わせください。

# オプション品について

LP-55SⅡ用のオプション品として、一度に多くのラベルを装填・出力するための専用フィーダ、巻取り機をご用意しております。

## 専用フィーダ（別売）で大径ロールを使う

LP-55SⅡで大容量ラベルロール紙を使えるようにする外付けフィーダ（別売）です。  
ご使用方法は専用フィーダ付属の取扱説明書をご覧ください。

- ・ 25mm 幅～75mm 幅で最大 156m 巻までのラベル紙が使えます。（紙厚、紙管サイズによって変わる場合があります。）
- ・ 対応紙管内径：75mm（3 インチ）、40mm、25mm（1 インチ）

詳しくは最寄の弊社営業所までお問い合わせください。

## 巻取り機（別売）を使う

LP-55SⅡでお使いになれる巻取り機をご用意しております。  
詳しくは最寄の弊社営業所までお問い合わせください。

## ハンドラベラ（別売）を使う

LP-55SⅡでお使いになれるハンドラベラをご用意しております。  
詳しくは最寄の弊社営業所までお問い合わせください。

## 楽らくラベル Pro（別売）を使う

「楽らくラベル」には、標準的なラベル編集機能をもった「楽らくラベル Standard 版（製品添付）」と、機能追加された「楽らくラベル Pro 版（オプション販売）」があります。  
商品名：楽らくラベル Pro SLP-10 希望小売価格：42,000 円（税込）

< Pro 版で追加された機能 >

- CODE128、GS1-128 のバーコードが作成可能
- CODE39、CODE128、QR コードのインスタマーキングオブジェクトの作成が可能
- 発行者管理用の社員リストの登録、作成が可能
- レイアウトダウンロードサービスに対応した管理機能を搭載



# 各種サービス

## ラベルデータの加工サービスについて

お客様のご使用になるラベルデータの作成を有償にて承っております。  
変更数が多くて手間がかけられないときなど、ご利用ください。  
詳しくは最寄りの弊社営業所、またはお客様相談ダイヤルまでお問合せください。

## 保証書／保守サービス

### ■ 保証書について

- 保証期間中万一故障した場合、保証記載内容に基づき無償修理いたします。くわしくは保証書をご覧ください。
- 保証期間後の修理はお買い求めの販売店、弊社営業所、又はマックスサービスファクトリー(株)窓口にご相談ください。  
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご依頼に応じ有償修理いたします。
- 保証書は、同梱されております。付属のお客様アンケートに所定の事項をご記入の上、ご返送ください。

### ■ 保守サービスについて

- お買い上げの販売店、又は弊社営業所、マックスサービスファクトリー(株)にご相談ください。
- 持ち込み修理：修理品を販売店、又はマックスサービスファクトリー(株)の窓口にお持ち込みください。

# お客様登録のおすすめ

マックスのホームページ: <http://www.max-ltd.co.jp/op/> では、次のようなサービスを無償提供しています。

- 最新ソフトのダウンロード
- メールでのお問い合わせ
- 新製品情報

The screenshot shows the MAX website homepage. At the top left is the MAX logo and company name. A search bar is on the top right. Below the search bar is a navigation menu with categories like TOP, Office Equipment, Industrial Machinery, Environmental Machinery, Support, Company Information, IR Information, and Employment Information. A large banner for 'Office Equipment' features a stack of colorful pens and the text 'Office Equipment'. Below the banner is a 'Contents' sidebar with a list of products: ホッチキス、製本機, スタンプ台 朱肉, ハンディクリップ・パンチ ナンバリング, タイムレコーダ, チェックライタ, カuttingマシン プリンティングマシン, ラベルプリンタ, カード/名前プリンタ, チューブマーカ, レタリングマシン, 筆文字関連商品, 製図機器. The main content area has two advertisements. The left one is for 'G-TIGHT' ink and stampers, with text 'ズレないインク、キレイなインク、即、乾くインク。' and '詳細はこちら >> 資料請求はこちら >>'. The right one is for food labels, with text '食品表示ラベルが自分でできる。すぐできる。' and '詳細はこちらから >>'. Below the ads is a 'What's New' section with three items: 1. '導入コストを抑えた食品表示ラベル作成用ラベルプリンタ' (Kitchen label printer), 2. '国内初の、日本ユニバーサルデザイン研究機構認証' (Universal design printer), 3. '工場での金属・プラスチック部品のロット番号捺印' (Industrial stamp).

※この画面は随時変わります。

## お願い

- お客様登録をお願いします。(画面右にあります。)
- 上記サイトにアクセスし「お客様登録」をクリックすると登録画面になります。

当社では、お客様の個人情報の重要性を深く認識し、お客様からご提供いただきました個人情報を適正に取扱い、その保護の徹底を図ることは当社の社会的責務であると考えております。

個人情報につきましては弊社 HP に掲載しているプライバシーポリシーをご覧ください。

## お問い合わせいただく前に

お尋ねになる前に、チェックシートを使ってお使いの状況を整理されることをお奨めします。

ご使用のOS	<input type="checkbox"/> Windows Vista <input type="checkbox"/> Windows XP <input type="checkbox"/> Windows 2000
ご使用の機種	<input type="checkbox"/> LP-55SA II <input type="checkbox"/> LP-55SA II /LAN <input type="checkbox"/> LP-55SH II
使用するインターフェイス	<input type="checkbox"/> USBケーブル <input type="checkbox"/> LANケーブル
他のUSB機器を利用していますか？	<input type="checkbox"/> USBケーブル <input type="checkbox"/> LANケーブル
接続の状況	接続ケーブルは、パソコン本体とLP-55S II本機を直接接続していますか？ (はい/いいえ) USBケーブルは2m以内のものをお使いですか？ (はい/いいえ)
使用するインターフェイス	・他のUSB機器を利用していますか？ (はい/いいえ) ・その機器は正常に動作していますか？ (はい/いいえ)
お使いのCDのバージョン	Version            / ※CDのバージョンは、CD表面に記載されています。
お尋ねになりたいこと・症状など具体的に。	

ご不明な点は下記にお問い合わせください：

**ホームページ**：<http://www.max-ltd.co.jp/op/>

(お客様登録をお願いします。)

同サイトにアクセスし「お客様登録」をクリックすると登録画面になります。

**お客様相談ダイヤル**：0120 - 510 - 200

(月～金曜日(祝祭日除く) 午前9時～午後6時)

マックス株式会社 オフィスプロダクツ営業部  
〒103 - 8502 東京都中央区日本橋箱崎町6 - 6

# 索引

## アルファベット

CD-ROM .....	10
IP アドレス .....	126,131
JIS .....	69
LAN コネクタ .....	11
LCD ディスプレイ .....	15
PDF マニュアル .....	83
USB コネクタ .....	11,12

## あ行

アンインストール .....	133
印字濃度 .....	91
印字ユニット .....	11,12
インストール	
ご注意 .....	21
楽らくラベル .....	23,30
プリンタドライバ .....	25,31,128
上付き .....	71
エラー .....	137
オートパワー OFF .....	107
お客様登録 .....	150
お手入れ .....	135
オプション .....	148

## か行

改行 .....	69
ガイドプレート .....	11,12
加算日 .....	78
下線 .....	70
仮想カレンダー .....	110,111
カッター .....	11
環境設定	
プリンタ .....	86
楽らくラベル .....	27
キー .....	13,14,63
キー音 .....	104
記号 .....	68
コントラスト .....	88

## さ行

下付き .....	71
仕様 .....	146
使用上のご注意 .....	8
専用フォント .....	80
操作の流れ .....	17
操作部 .....	13

スキャナ .....	120,121
スキャナコネクタ .....	11,12

## た行

単漢 .....	65
チェックシート .....	151
ティアオフ .....	90,98,99
ディスプレイ .....	15
テスト発行 .....	82
電源コード .....	10
電源コネクタ .....	11,12
電源スイッチ .....	11,12
ドアカバーオープンレバー .....	11,12
動作環境 .....	20
時計 .....	109
取扱説明書	
プリンタ本体 .....	83
楽らくラベル .....	83

## な行

日時設定 .....	109
入力モード .....	62

## は行

バーコード	
ご注意 .....	9
修正する .....	73,75
剥離ユニット .....	12
発行	
本体 .....	52
パソコン .....	58
発行枚数	
本体 .....	113
パソコン .....	117
バッテリーユニット .....	60
パスワード .....	118
付属ケーブル .....	10
付属品 .....	10
プリンタドライバ	
アンインストール .....	134
インストール .....	25,31,128
ヘッドクリーナ .....	10,135
ホームページ .....	150
保護シート .....	24
保証書兼お客様登録用紙 .....	10

## ま行

メモ리카ード	
書き込む	47
セットする	51
ドライブ	28
メモ리카ードランプ	13
メモ리카ードリーダー/ライター	10,47,50
文字	
修正する	72
専用フォント	80

## ら行

楽らくラベル	
アンインストール	133
インストール	23,30
起動する	44,56
ラベル	
セットする	34
発行する	52,58
ラベル紙	
種類	147
登録する	84
ラベルセンサ	11,12
ラベルデータ	
書き込む	47
加工サービス	149
修正する	62
保存する	47,58
ラベルホルダ	10
リングコア	10
例文	45,57
連番発行	79
ローラー	11,12,136

